

# 坂戸市の環境に関する 意識調査報告書

令和4（2022）年8月  
坂戸市環境産業部環境政策課



# 目 次

1 調査の概要.....	1
1-1 目的 .....	1
1-2 調査対象・調査方法 .....	1
1-3 調査項目.....	2
2 市民アンケート調査の結果.....	3
2-1 回答者の属性について.....	3
(1) 年齢.....	3
(2) 居住年数 .....	3
(3) 居住地区 .....	3
(4) 住居の形態 .....	4
(5) 世帯構成 .....	4
(6) 自動車所有台数 .....	4
2-2 坂戸市の環境について.....	5
(1) 坂戸市の環境に関する満足度 .....	5
(2) 坂戸市の環境に関する変化 .....	12
(3) 坂戸市の環境に関する満足度平均点とその変化.....	19
(4) 将来に向けて残したい身近な自然や環境 .....	20
2-3 気候変動問題について.....	23
(1) 気候変動の影響の認知度 .....	23
(2) 地球温暖化対策設備機器の導入状況 .....	24
(3) 地球温暖化対策設備機器を導入しない理由.....	25
2-4 環境に関する取組について .....	26
(1) 普段取り組んでいる環境活動 .....	26
(2) 環境活動に取り組まない理由 .....	28
2-5 市の環境施策について.....	29
(1) 市が重点的に取り組むべき環境施策 .....	29
(2) 市が積極的に進めるべき地球温暖化対策 .....	31
(3) 市の環境情報の入手方法 .....	32
2-6 自由意見.....	34
3 事業者アンケート調査の結果 .....	38
3-1 事業所の属性について.....	38
(1) 業種.....	38
(2) 従業員規模 .....	38
(3) 所在地.....	39
(4) 建物の形態 .....	39
(5) 坂戸市での事業年数.....	39

3-2 事業所の環境活動について .....	40
(1) 事業所で取り組んでいる環境活動 .....	40
3-3 気候変動対策について .....	42
(1) 地球温暖化対策設備機器の導入状況 .....	42
(2) 脱炭素経営の取組状況 .....	43
(3) 市が重点的に進めるべき地球温暖化対策 .....	44
3-4 食品ロス・プラスチックごみ対策について .....	45
(1) 取り組んでいる食品ロス対策 .....	45
(2) 取り組んでいるプラスチックごみ対策 .....	46
3-5 環境活動における効果と課題について .....	47
(1) 環境活動で得られた効果 .....	47
(2) 環境活動を進めるにあたっての課題 .....	48
(3) 市が実施すると望ましいサポート .....	49
3-6 市の支援や協力・連携について .....	50
(1) 取り組んでいる地域環境活動 .....	50
(2) 協力、支援できる活動分野 .....	51
(3) 協力、支援できる取組 .....	52
3-7 自由意見 .....	53
4 調査結果のまとめ .....	54
4-1 市民意識調査結果 .....	54
4-2 事業者意識調査結果 .....	56
巻末資料 .....	資-1
1 アンケート調査票 .....	資-2
①市民アンケート調査票 .....	資-2
②事業者アンケート調査票 .....	資-10
2 集計表 .....	資-19
①市民アンケート単純集計結果 .....	資-19
②事業者アンケート単純集計結果 .....	資-26
③市民アンケートクロス集計結果 .....	資-35
3 用語集 .....	資-43

# 1 調査の概要

## 1-1 目的

坂戸市では、平成 25 年 3 月に「第 2 次坂戸市環境基本計画」を策定し、平成 30 年 3 月には、前期 5 年間の実績や社会情勢の変化等を考慮して、より実効性の高い計画となるよう改訂し、環境の保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進してきました。

現計画の期間が満了を迎えることに加え、気候変動対策など昨今の国内外の動向の変化を踏まえ、令和 6 年度を初年度とする「第 3 次坂戸市環境基本計画」を策定することと致しました。

新たな計画を策定するにあたり、市民・事業者の環境活動への取組状況や地球温暖化対策関連設備の導入状況、今後の取組の可能性等を把握し、計画へ反映させるために、アンケート調査を実施しました。

## 1-2 調査対象・調査方法

	市民	事業者
調査対象	坂戸市に住む満 18 歳以上の 2,000 人	坂戸市内の事業所 100 か所
抽出法	「住民基本台帳」から年代、地 区、性別に基づく層化抽出法 による無作為抽出	市内事業所の業種別の層化抽 出法による無作為抽出
調査方法	配付方法：調査票の郵送 回収方法：返信用封筒による郵送及び WEB 回答	
調査期間	令和 4 年 5 月 16 日～6 月 3 日	
配布数	2,000	100
回収数 (うち WEB 回答数)	814 (122)	51 (10)
回収率	40.7%	51.0%

### 1-3 調査項目

市民	事業者
①坂戸市の環境に関する満足度とその変化 ②将来に向けて残したい身近な自然や環境 ③気候変動の影響の認知度 ④地球温暖化対策設備機器の導入状況及び今後の意向 ⑤普段取り組んでいる環境活動及び今後の意向 ⑥市が重点的に取り組むべき環境施策 ⑦市が積極的に進めるべき地球温暖化対策 ⑧市の環境情報の入手方法	①事業所で取り組んでいる環境活動及び今後の意向 ②地球温暖化対策設備機器の導入状況及び今後の意向 ③脱炭素経営の取組状況及び今後の意向 ④市が重点的に進めるべき地球温暖化対策 ⑤取り組んでいる食品ロス対策及び今後の意向 ⑥取り組んでいるプラスチックごみ対策及び今後の意向 ⑦環境活動における効果と課題 ⑧市が実施すると望ましいサポート ⑨取り組んでいる地域環境活動、協力・支援できる分野、取組

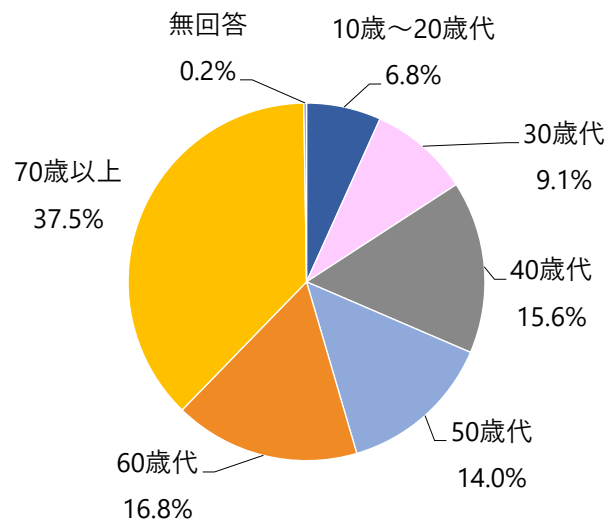
#### ※集計にあたっての留意点

- ・回答結果は、小数点第2位を四捨五入のうえ割合を示しているため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、全体の回答数に対する割合を示しているため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ・数表等に記載された「n」は、回答割合算出上の基数（有効回答数）を示しています。
- ・各設問において、回答の記入がないものについては「無回答」、回答が識別できないものについては、「不明」として扱っています。

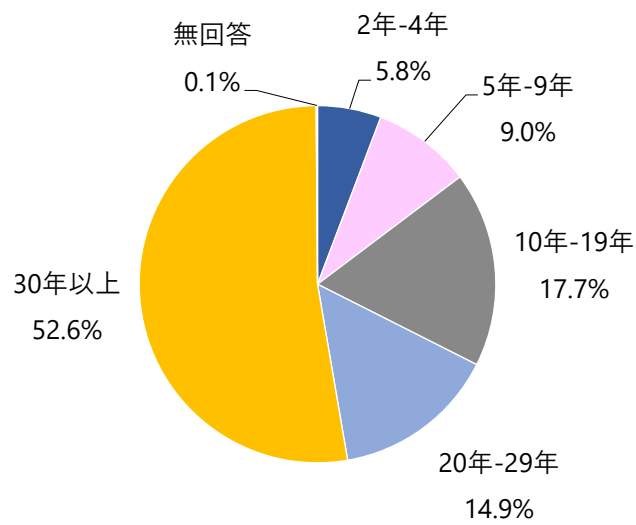
## 2 市民アンケート調査の結果

### 2-1 回答者の属性について

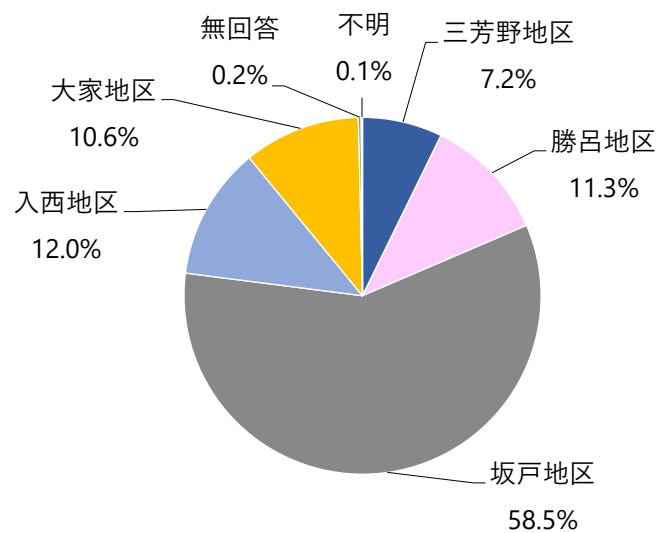
#### (1) 年齢



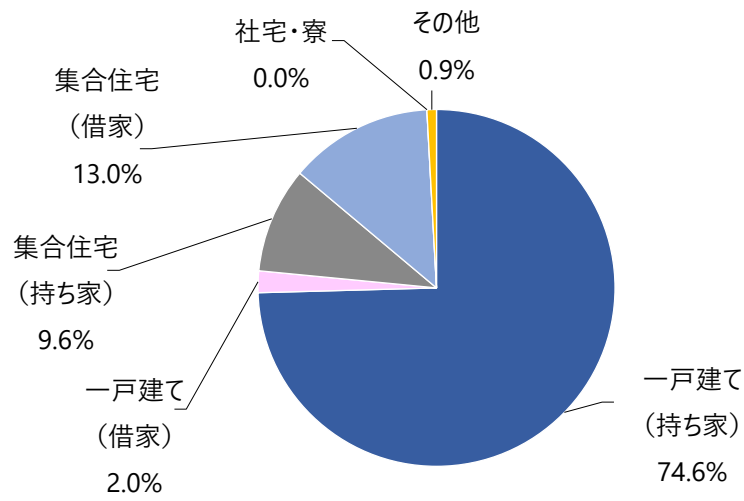
#### (2) 居住年数



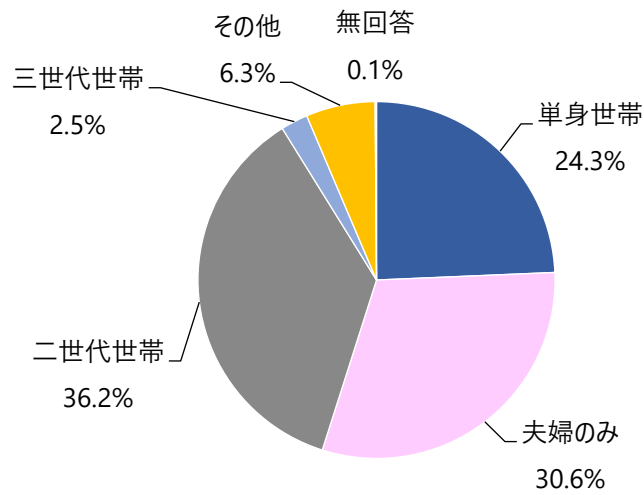
#### (3) 居住地区



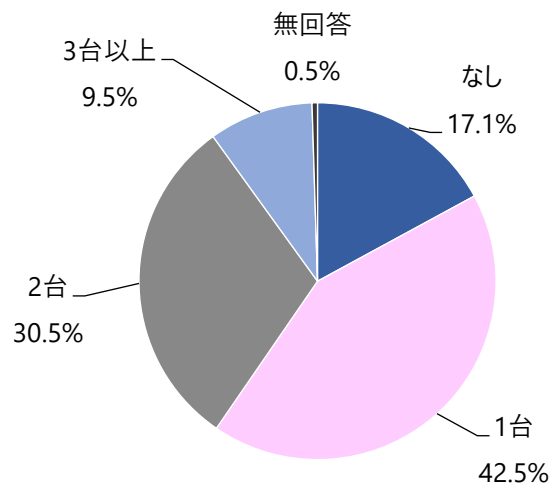
#### (4) 住居の形態



#### (5) 世帯構成



#### (6) 自動車所有台数





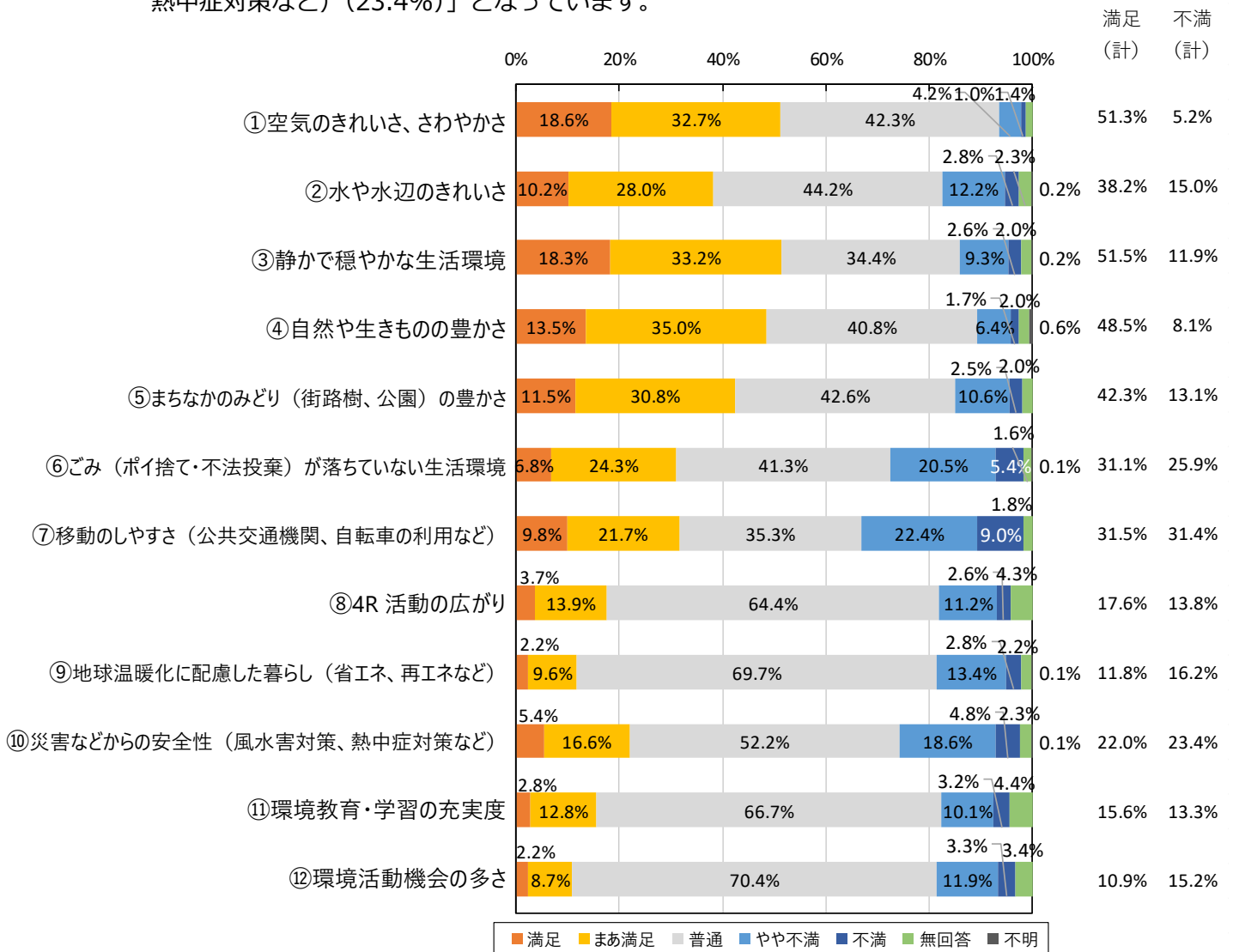
## 2-2 坂戸市の環境について

### (1) 坂戸市の環境に関する満足度

問7 坂戸市の環境について、日ごろどのように感じていますか。各項目の満足度について、あてはまる番号 1~5 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

坂戸市の環境について、日ごろ感じていることの中で『満足（計）』（「満足」「まあ満足」の合計）の回答が多かったのは、「③静かで穏やかな生活環境（51.5%）」、「①空気のきれいさ、さわやかさ（51.3%）」であり、いずれも半数以上の人々が満足と回答しています。「④自然や生きものの豊かさ（48.5%）」、「⑤まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ（42.3%）」、「②水や水辺のきれいさ（38.2%）」も比較的満足度が高い結果が得られています。

一方、『不満（計）』（「やや不満」「不満」の合計）については、「⑦移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）（31.4%）」が最も多く、次いで「⑥ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境（25.9%）」、「⑩災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）（23.4%）」となっています。

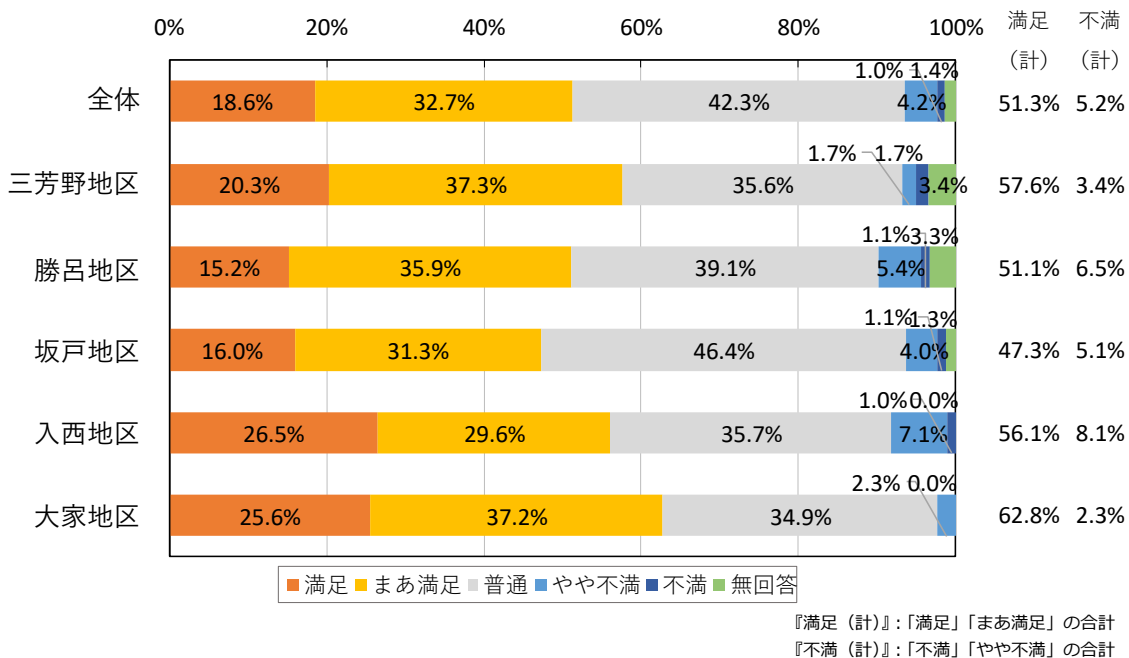


『満足（計）』：「満足」「まあ満足」の合計  
 『不満（計）』：「やや不満」「不満」の合計

(1) - 1 坂戸市の環境に関する満足度（居住地区別）

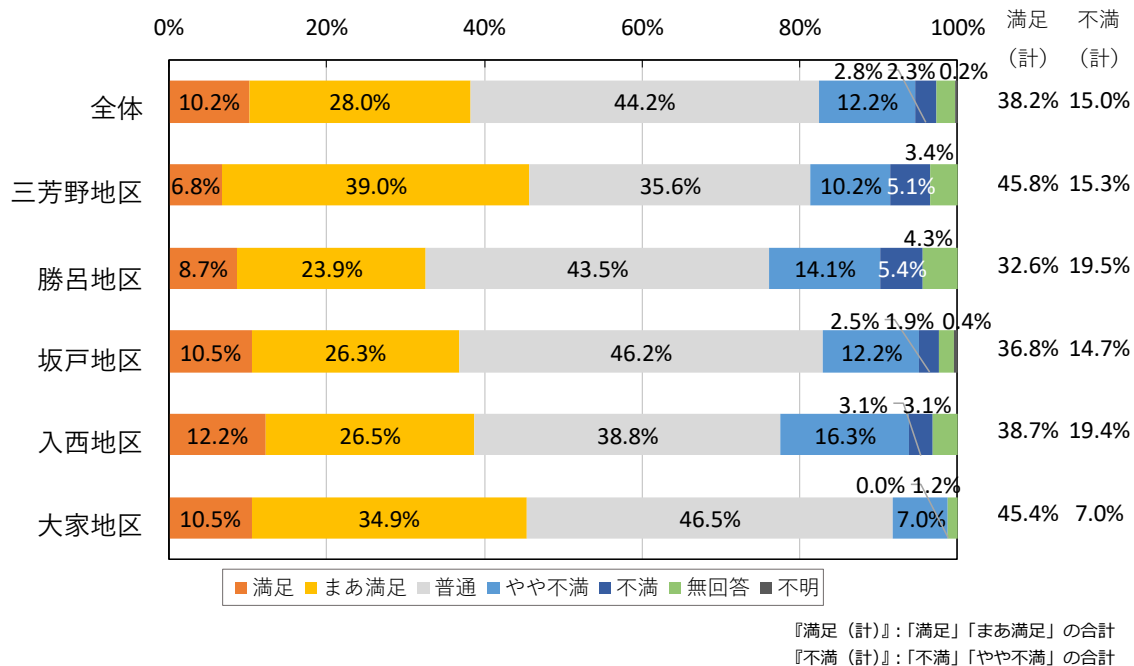
①空気のきれいさ、さわやかさ

『満足（計）』と回答した割合は、全体に対して大家地区で高く、三芳野地区でやや高くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、地区による差はあまりみられませんでした。



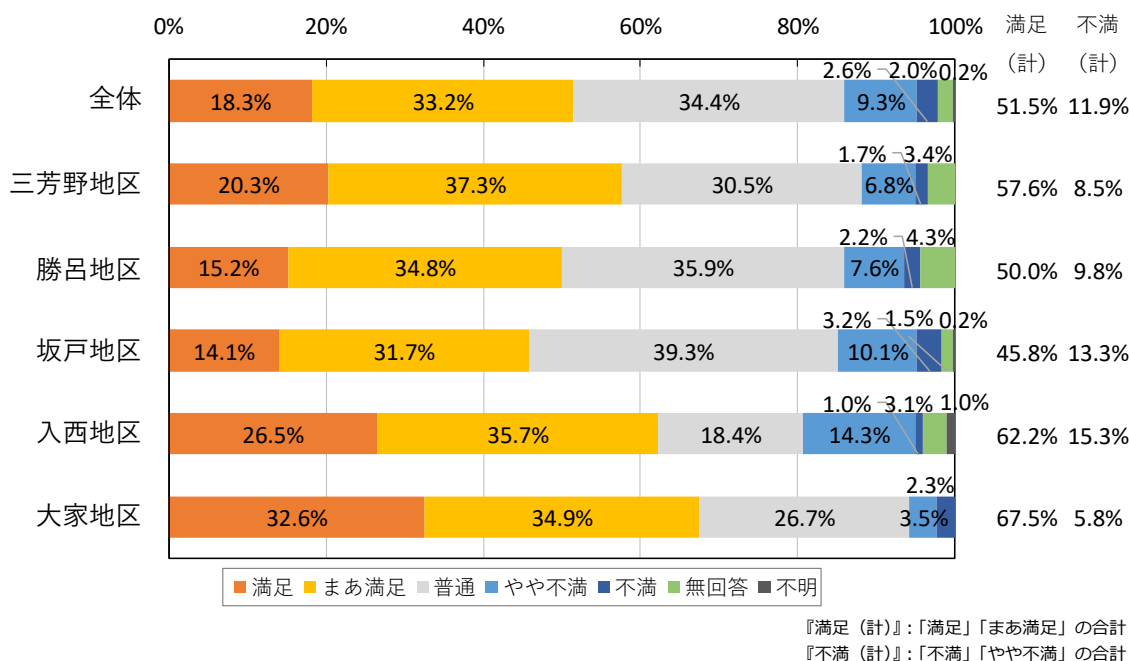
②水や水辺のきれいさ

『満足（計）』と回答した割合は、全体に対して三芳野地区と大家地区でやや高くなっていますが、勝呂地区ではやや低くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、大家地区で全体に対してやや低くなっています。「水や水辺のきれいさ」に対する満足度は、大家地区で高い傾向がみられています。



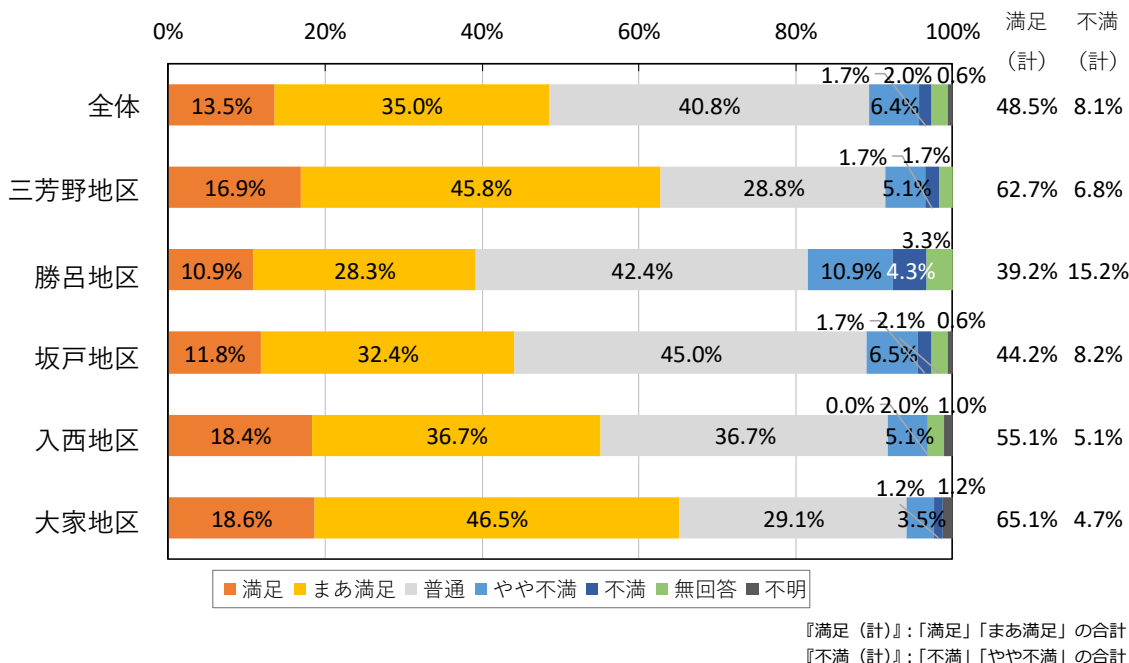
### ③静かで穏やかな生活環境

『満足（計）』と回答した割合は、全体に対して大家地区と入西地区で高く、三芳野地区でやや高くなっていますが、坂戸地区ではやや低くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、大家地区で全体に対してやや低くなっています。「静かで穏やかな生活環境」に対する満足度は大家地区で高い傾向がみられています。



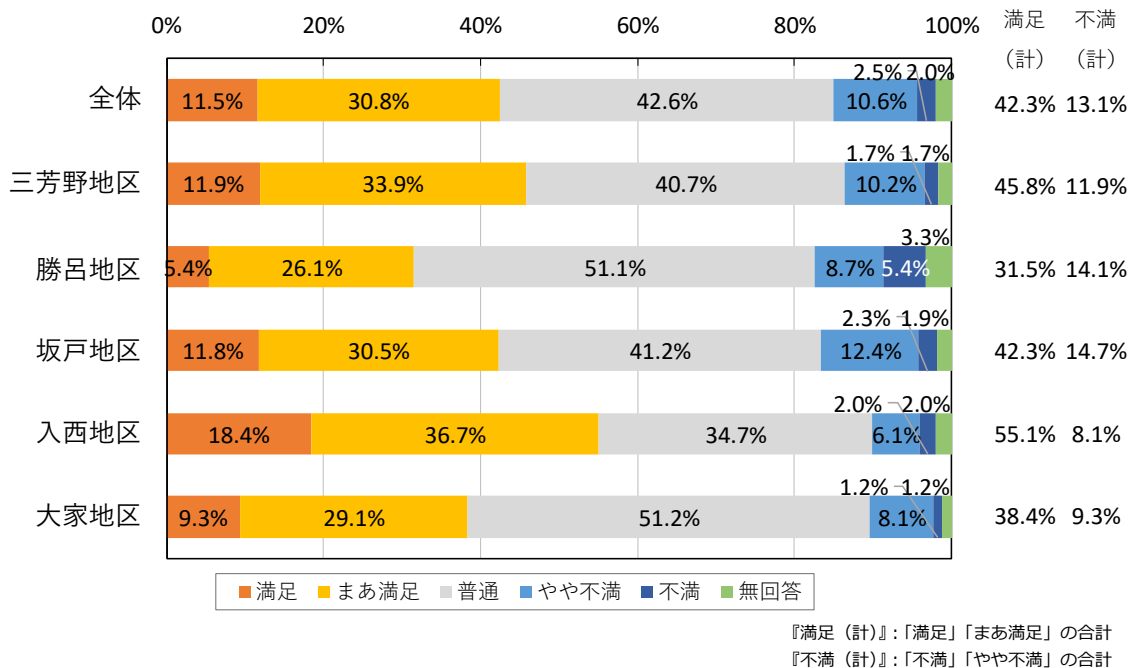
### ④自然や生きものの豊かさ

『満足（計）』と回答した割合は、全体に対して大家地区と三芳野地区で高く、入西地区でやや高くなっていますが、勝呂地区ではやや低くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、勝呂地区で全体に対してやや高くなっています。「自然や生きものの豊かさ」に対する満足度は勝呂地区で低い傾向がみられています。



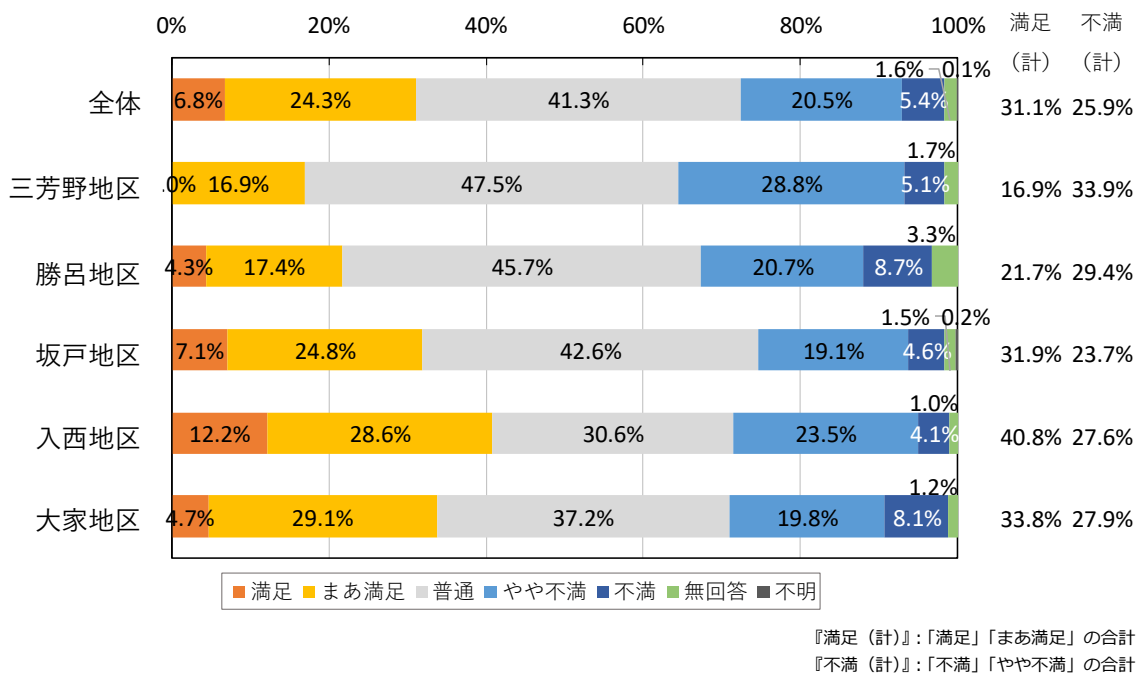
⑤まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ

『満足（計）』と回答した割合は、全体に対して入西地区は高くなっていますが、勝呂地区は低くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、入西地区で全体に対してやや低くなっています。「まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ」に対する満足度は入西地区で高い傾向がみられています。



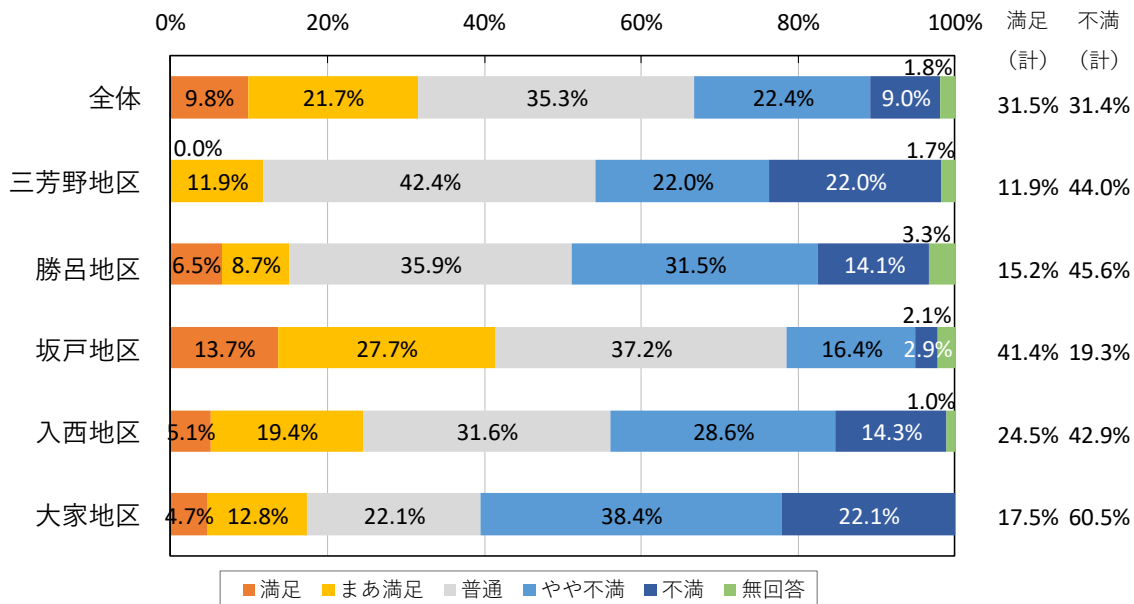
⑥ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境

『満足（計）』と回答した割合は、全体に対して入西地区でやや高くなっていますが、勝呂地区ではやや低く、三芳野地区では低くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、三芳野地区で全体に対してやや高くなっています。「ごみ（ポイ捨て・不法投棄）落ちていない生活環境」に対する満足度は三芳野地区で低い傾向がみられています。



⑦移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）

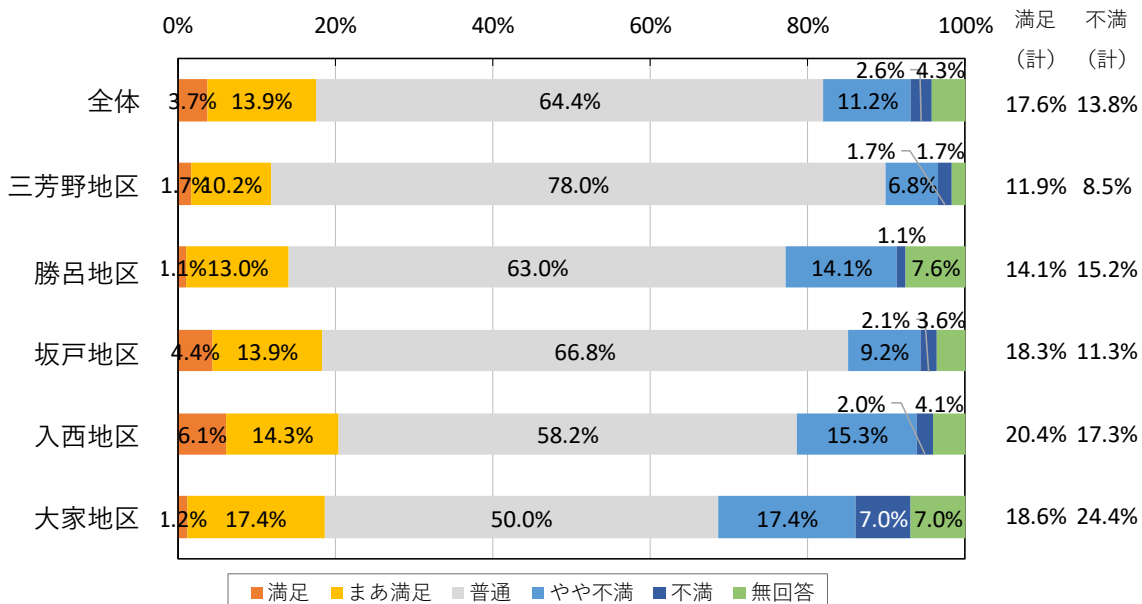
『満足（計）』と回答した割合は、全体に対して坂戸地区でやや高くなっていますが、入西地区ではやや低く、三芳野地区、勝呂地区、大家地区では低くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、全体に対して大家地区、勝呂地区、三芳野地区、入西地区で高く、坂戸地区では低くなっています。「移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）」に対する満足度は坂戸地区のみ高く、その他の地区では低い傾向がみられています。



『満足（計）』：「満足」「まあ満足」の合計  
 『不満（計）』：「不満」「やや不満」の合計

⑧4R 活動の広がり

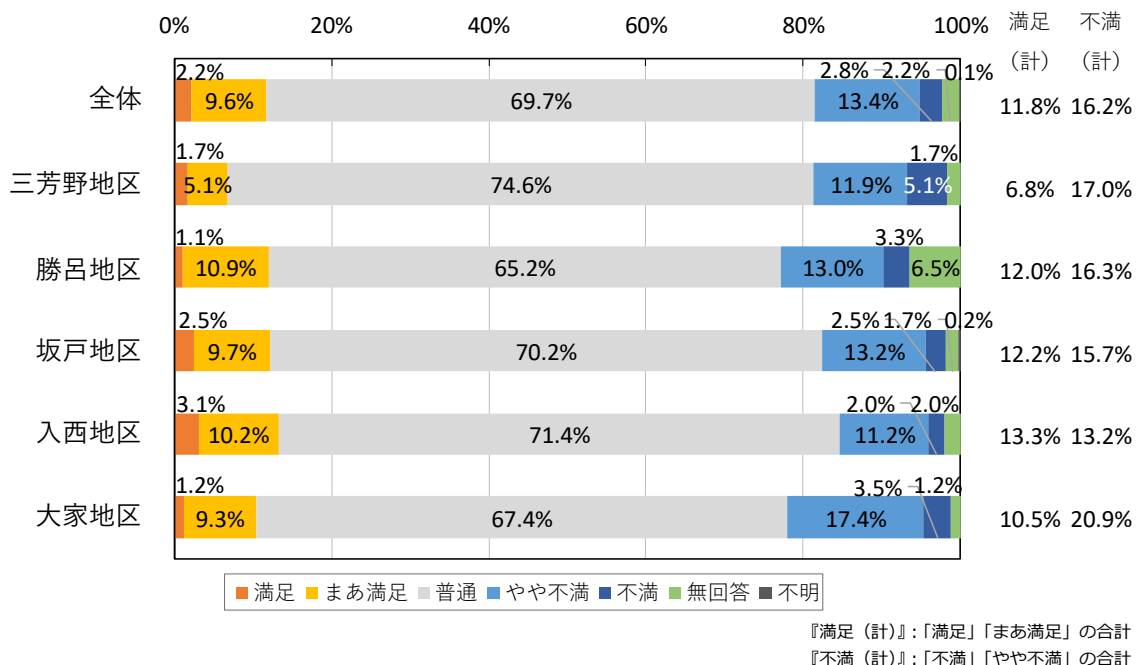
『満足（計）』と回答した割合は、三芳野地区で全体に対してやや低くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、全体に対して大家地区で高くなっていますが、三芳野地区ではやや低くなっています。



『満足（計）』：「満足」「まあ満足」の合計  
 『不満（計）』：「不満」「やや不満」の合計

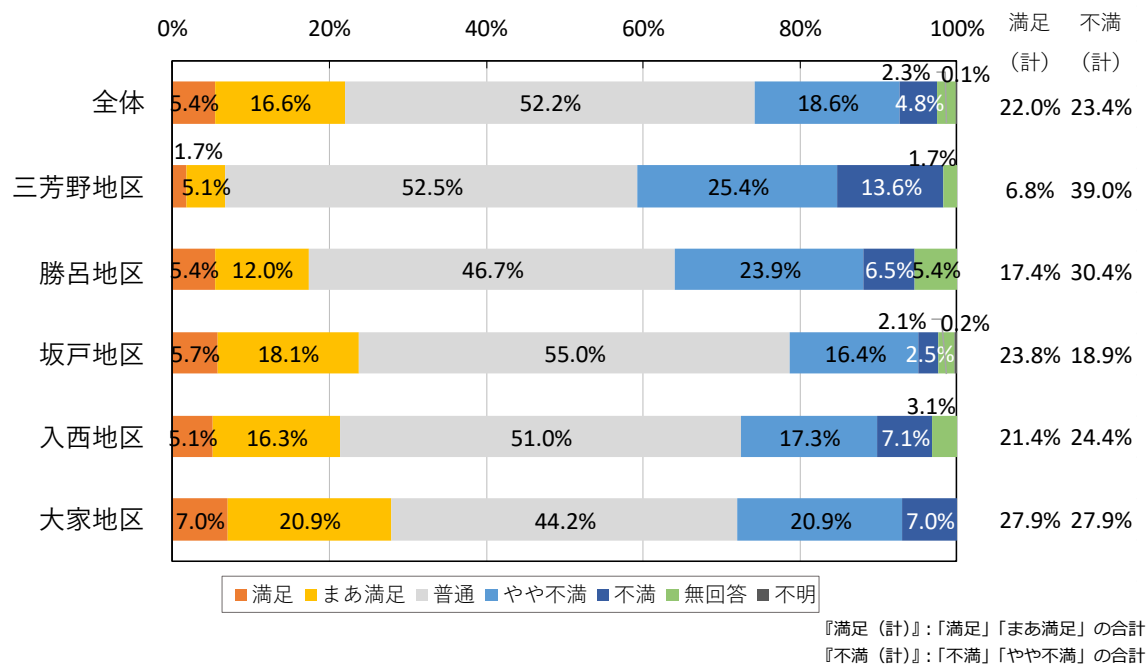
⑨地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）

『満足（計）』と回答した割合は、三芳野地区で全体に対してやや低くなっています。  
『不満（計）』と回答した割合は、地区による差はあまりみられませんでした。



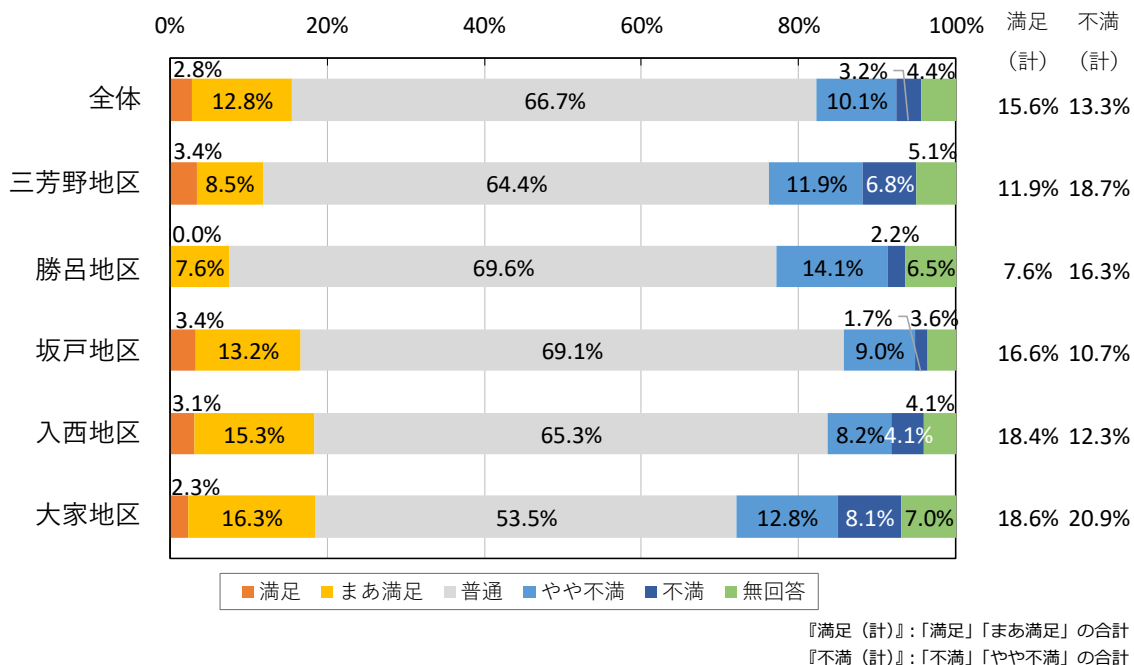
⑩災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）

『満足（計）』と回答した割合は、全体に対して大家地区でやや高く、三芳野地区では低くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、全体に対して三芳野地区で高く、勝呂地区でやや高くなっています。「災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）」に対する満足度は三芳野地区で低い傾向がみられています。



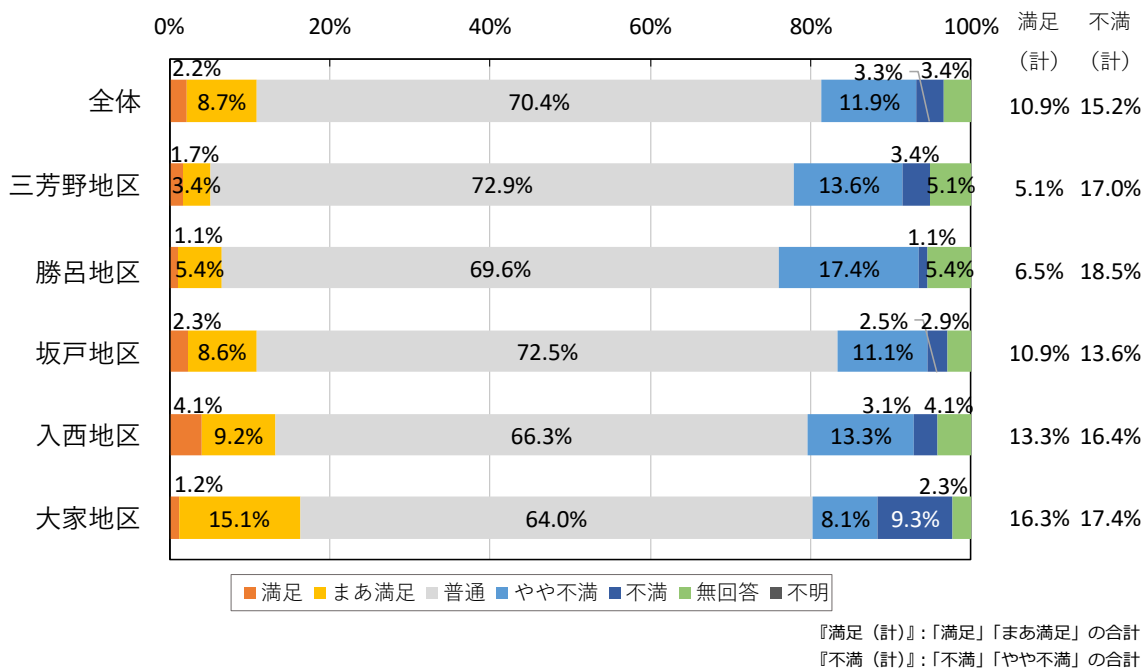
### ⑪環境教育・学習の充実度

『満足（計）』と回答した割合は、勝呂地区で全体に対してやや低くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、全体に対して大家地区と三芳野地区でやや高くなっています。



### ⑫環境活動機会の多さ

『満足（計）』と回答した割合は、全体に対して大家地区でやや高く、三芳野地区ではやや低くなっています。『不満（計）』と回答した割合は、地区による差はあまりみられませんでした。



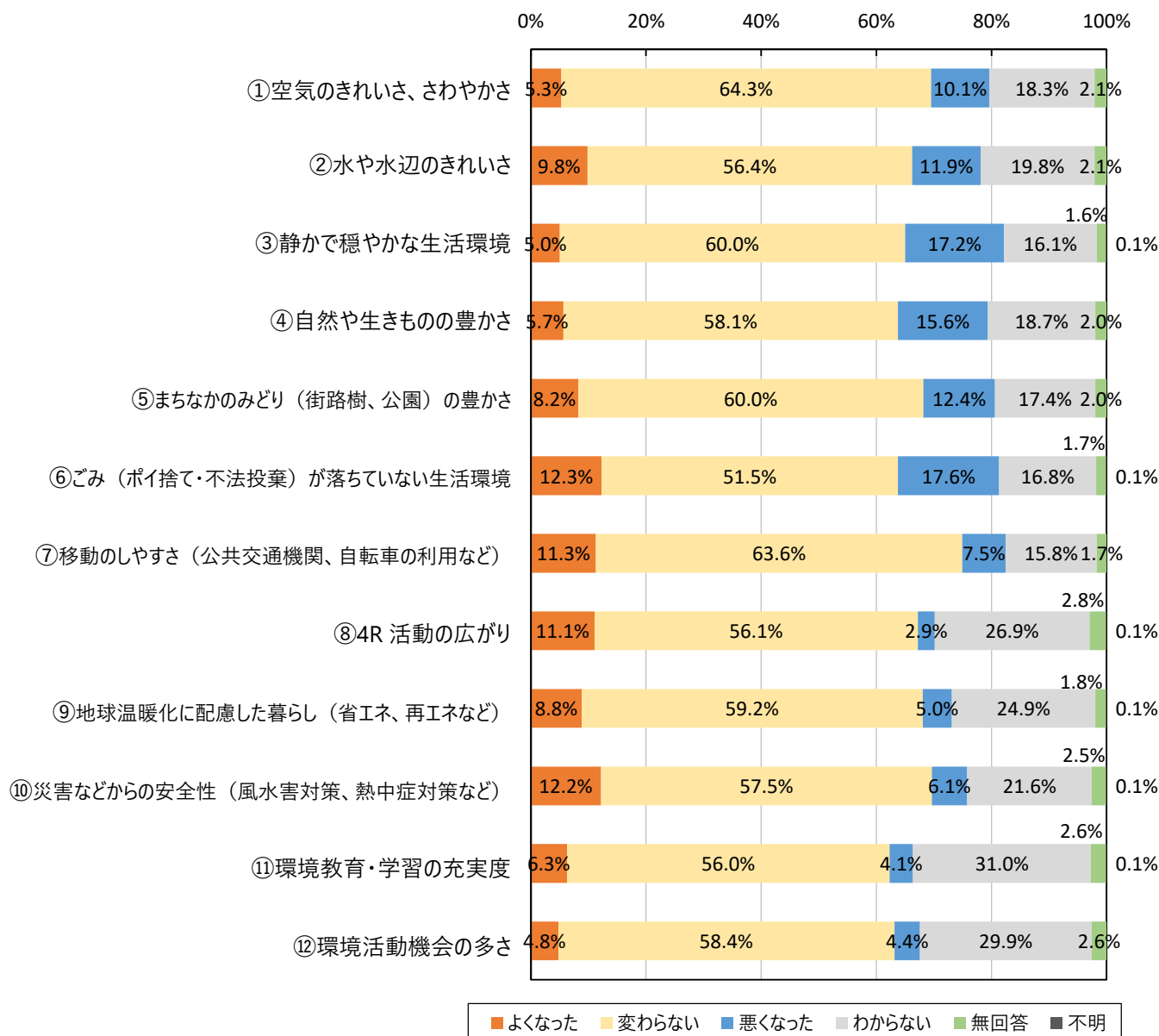
## (2) 坂戸市の環境に関する変化

問8 坂戸市の環境について、10年前と比較してどのように変わりましたか。各項目の環境変化について、あてはまる番号1~4の中から1つだけ○で囲んでください。

坂戸市の環境について、10年前と比較し、『よくなった』という回答が多かったのは、「⑥ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境（12.3%）」、「⑩災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）（12.2%）」、「⑦移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）（11.3%）」、「⑧4R活動の広がり（11.1%）」となっています。

一方、『悪くなった』という回答が多かったのは、「⑥ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境（17.6%）」、「③静かで穏やかな生活環境（17.2%）」、「④自然や生きものの豊かさ（15.6%）」となっています。

いずれの項目でも、半数以上の回答者は、『変わらない』と回答しています。

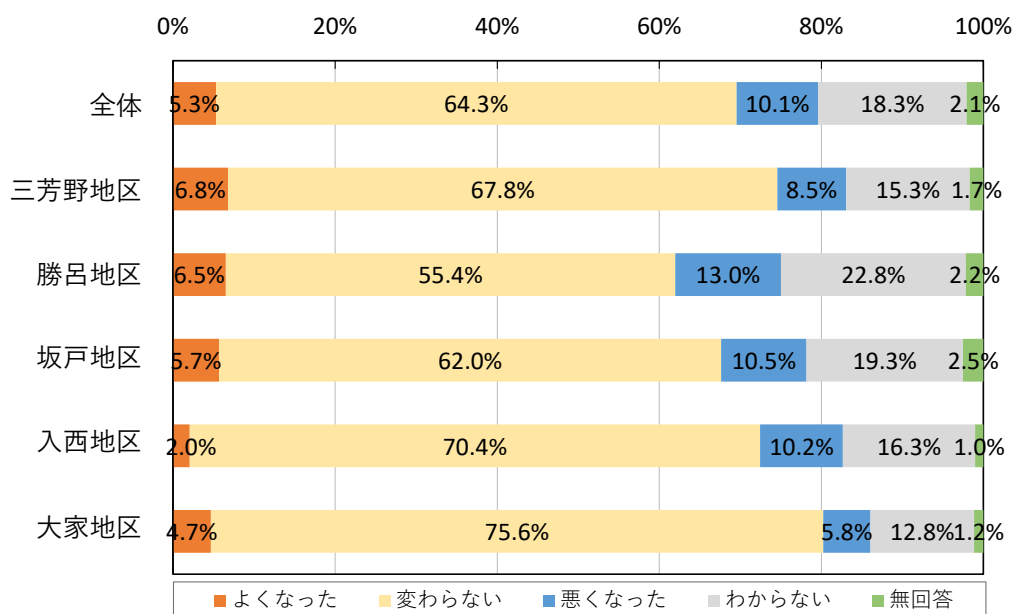




(2) - 1 坂戸市の環境に関する変化（居住地区別）

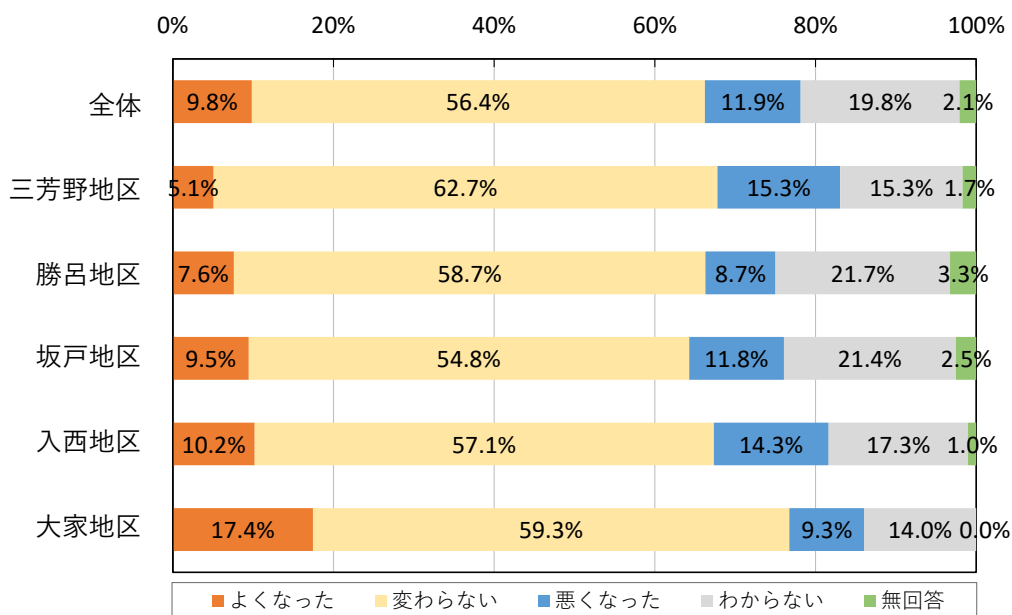
①空気のきれいさ、さわやかさ

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』、『悪くなった』のどちらの回答も地区による差はあまりみられませんでした。



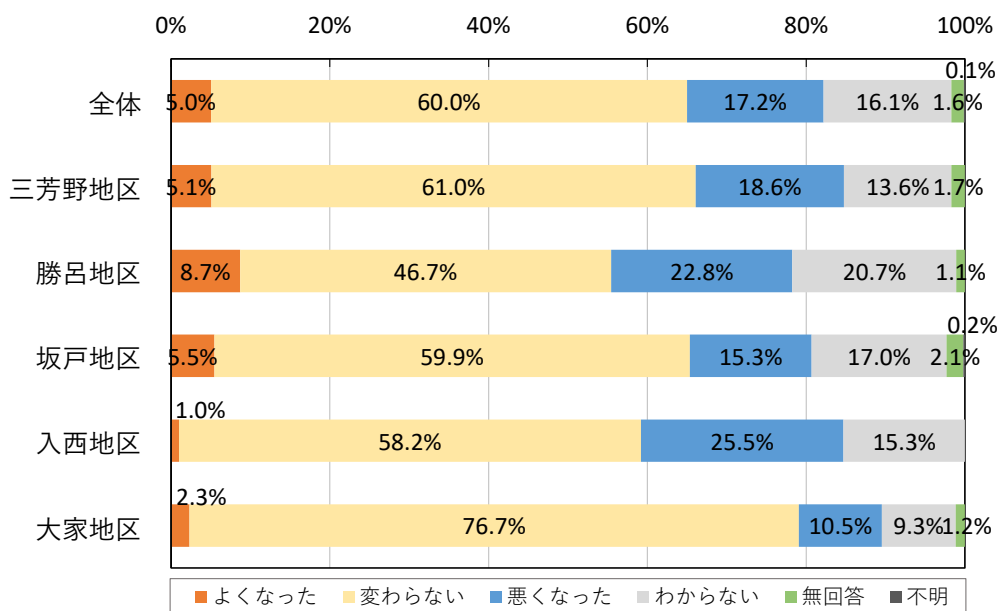
②水や水辺のきれいさ

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』と回答した割合は、大家地区で全体に対してやや高くなっています。一方、『悪くなった』と回答した割合は、地区による差はあまりみられませんでした。



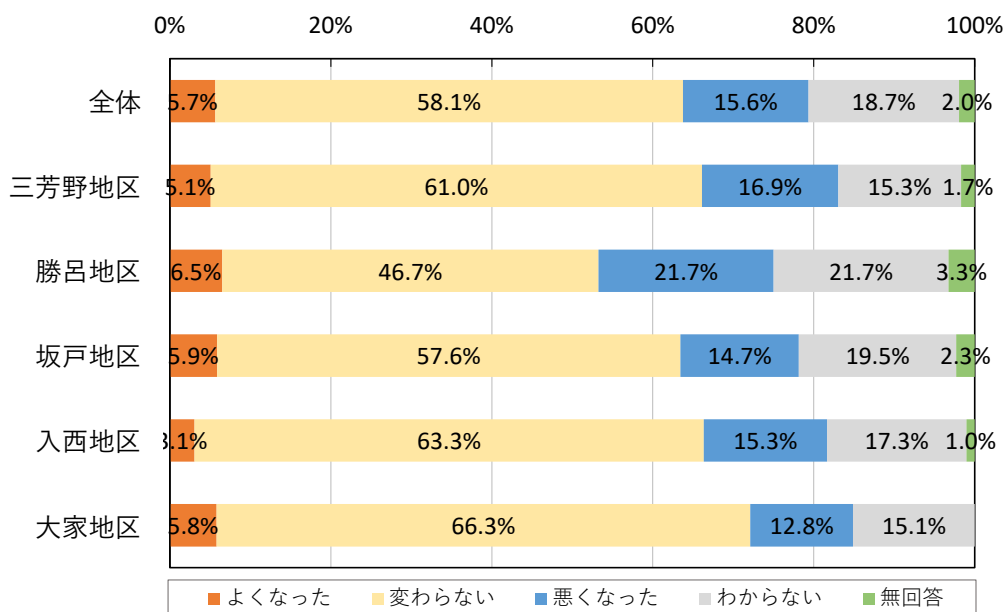
### ③静かで穏やかな生活環境

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』と回答した割合は、地区による差はあまりみられませんでしたが、『悪くなった』と回答した割合は、全体に対して入西地区と勝呂地区でやや高く、大家地区ではやや低くなっています。



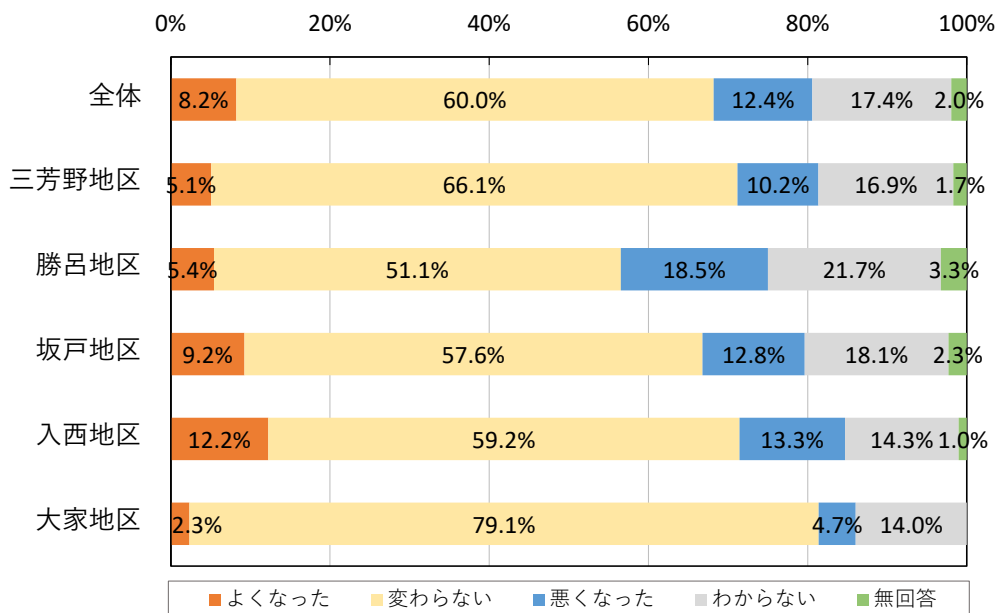
### ④自然や生きものの豊かさ

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』と回答した割合は、地区による差はあまりありませんでしたが、『悪くなった』と回答した割合は、勝呂地区で全体に対してやや高くなっています。



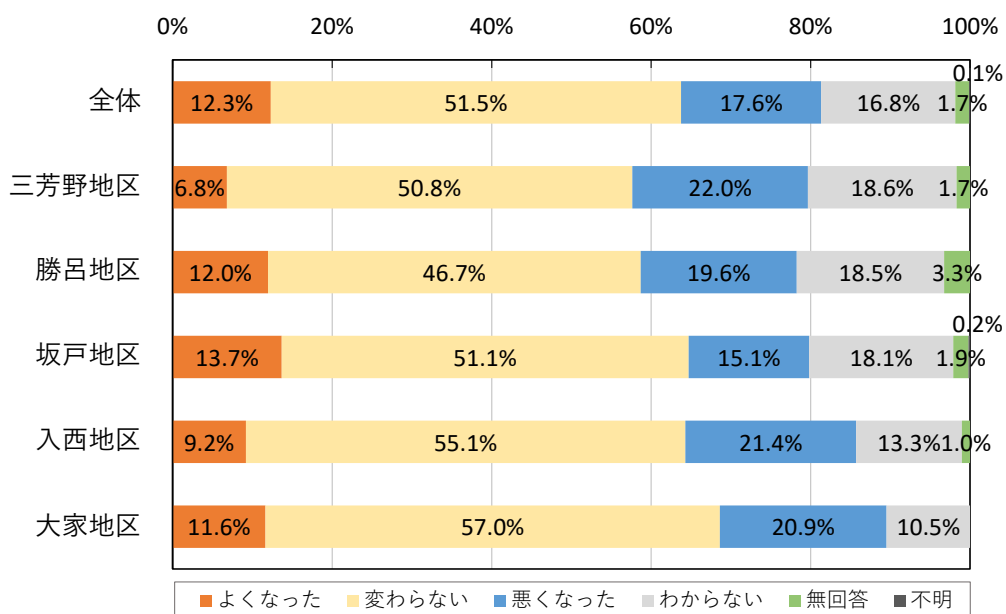
### ⑤まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』と回答した割合は、大家地区で全体に対してやや低くなっています。一方、『悪くなった』と回答した割合は、全体に対して勝呂地区でやや高く、大家地区ではやや低くなっています。



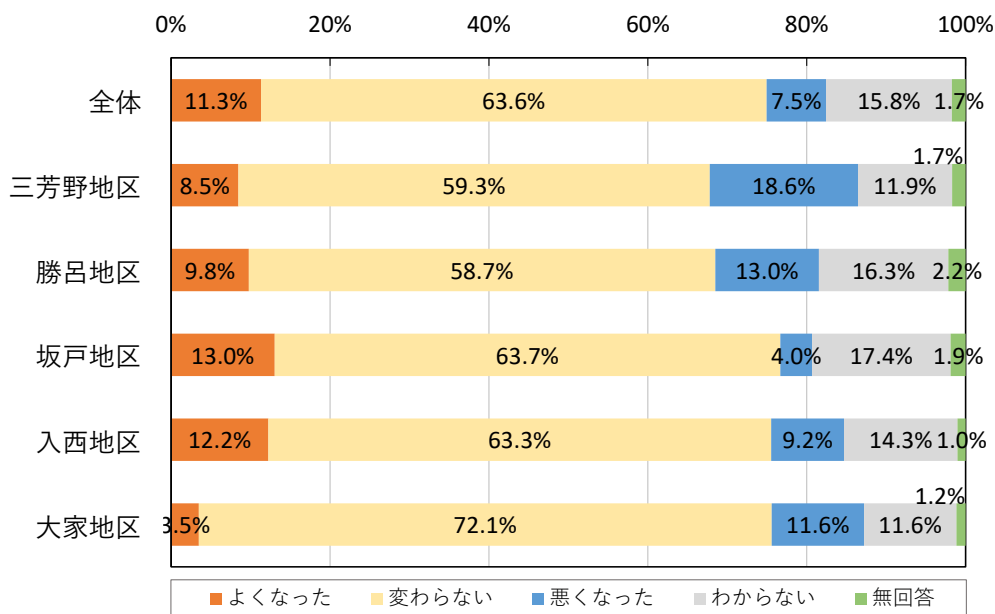
### ⑥ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』と回答した割合は、三芳野地区で全体に対してやや低くなっています。一方、『悪くなった』と回答した割合に地区による差はあまりみられませんでした。



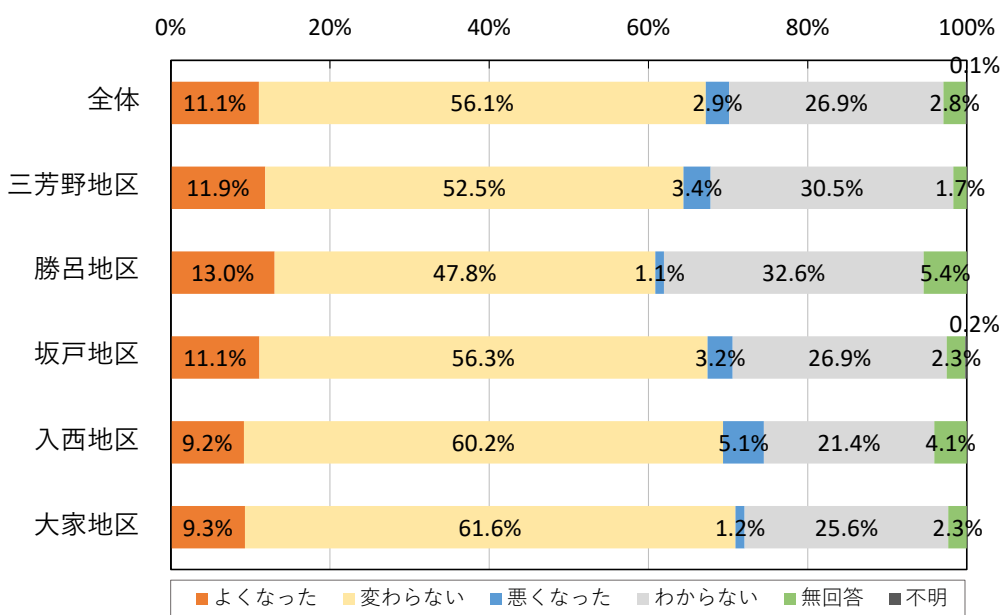
⑦移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』と回答した割合は、大家地区で全体に対してやや低くなっています。一方、『悪くなった』と回答した割合は、全体に対して三芳野地区で高く、勝呂地区でやや高くなっています。



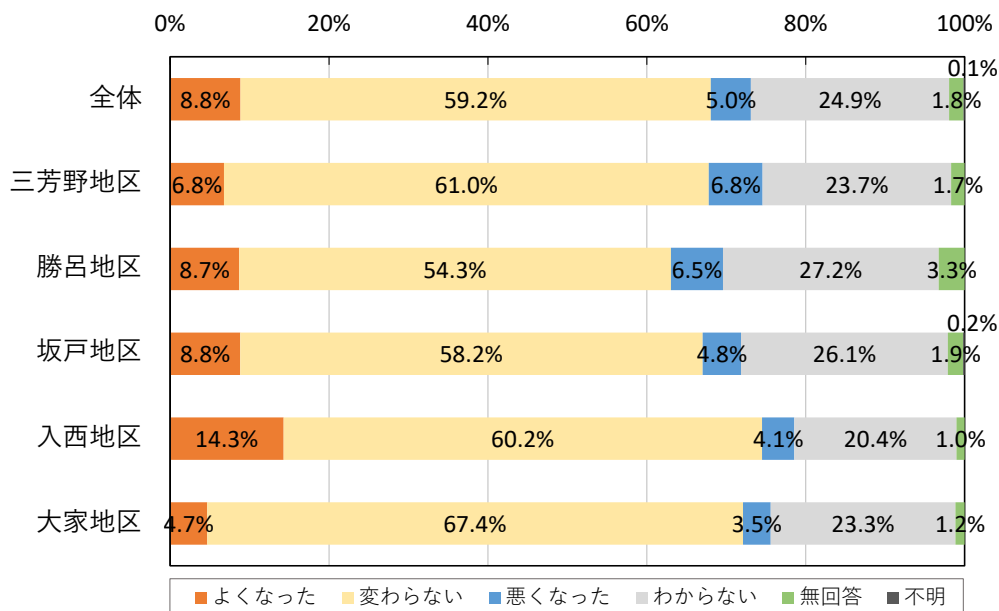
⑧4R 活動の広がり

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』、『悪くなった』のどちらの回答も地区による差はあまりみられませんでした。



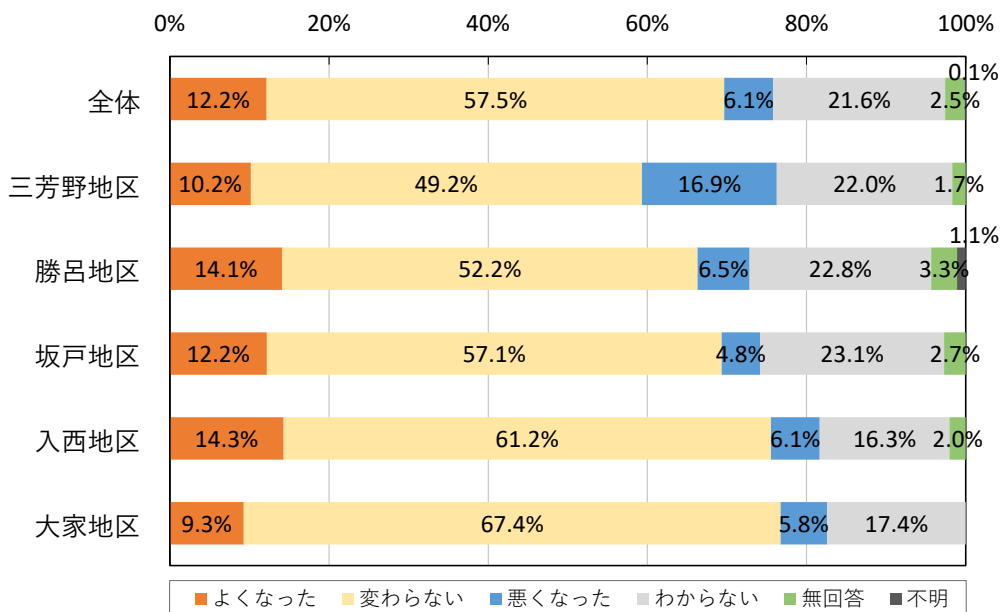
⑨地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』と回答した割合は、入西地区で全体に対してやや高くなっています。一方、『悪くなった』と回答した割合は、地区による差はあまりみられませんでした。



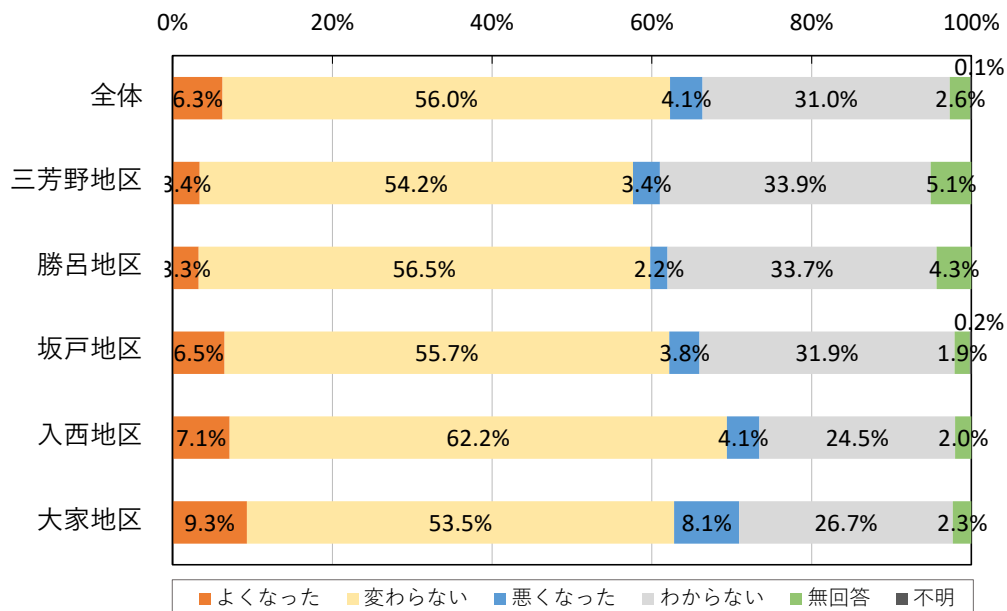
⑩災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』と回答した割合は、地区による差はあまりみられませんでした。一方、『悪くなった』と回答した割合は、三芳野地区で全体に対して高くなっています。



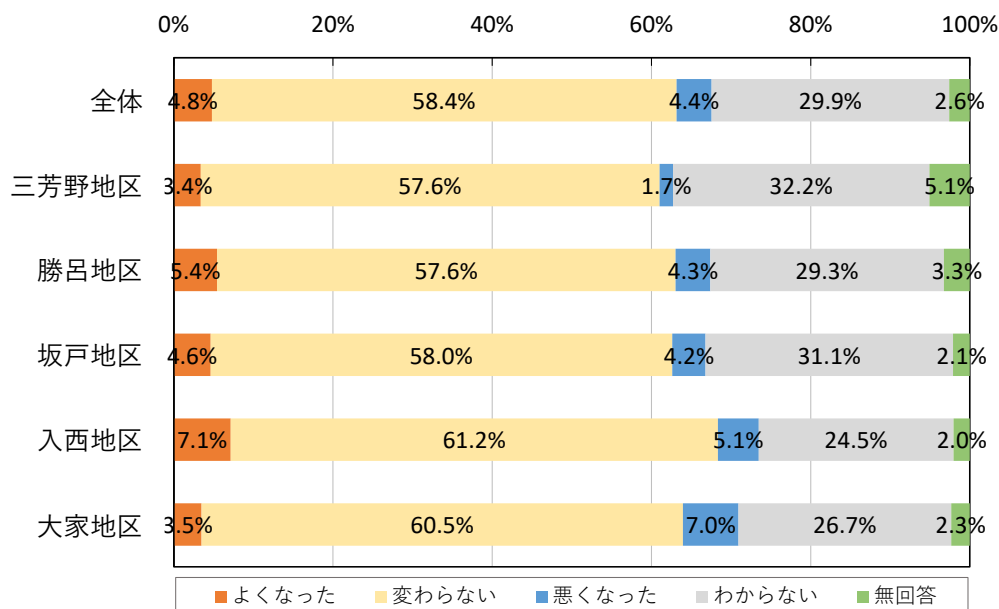
### ⑪環境教育・学習の充実度

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』、『悪くなった』のどちらの回答も地区による差はあまりみられませんでした。



### ⑫環境活動機会の多さ

10年前と比較した環境の変化について、『よくなった』、『悪くなった』のどちらの回答も地区による差はあまりみられませんでした。



### (3) 坂戸市の環境に関する満足度平均点とその変化

坂戸市の環境に関する満足度平均点が高い項目は、「①空気のきれいさ、さわやかさ (3.65)」、「③静かで穏やかな生活環境 (3.57)」、「④自然や生きものの豊かさ (3.54)」となっています。一方、満足度平均点が低い項目は、「⑫環境活動機会の多さ (2.94)」、「⑨地球温暖化に配慮した暮らし (省エネ、再エネなど) (2.95)」、「⑩災害などからの安全性 (風水害対策、熱中症対策など) (2.99)」となっています。

各項目について、10年前と比較して『変わらない』と回答した市民の満足度平均点と全体の満足度平均点を比較すると、10年間で満足度が向上していると考えられる項目は、「⑦移動のしやすさ (公共交通機関、自転車の利用など) (+0.02)」、「⑧4R活動の広がり (+0.01)」となっています。一方、「③静かで穏やかな生活環境 (-0.14)」、「④自然や生きものの豊かさ (-0.08)」は現在の満足度はまだ高いですが、この10年で満足度が低下してきていると考えられます。

項目	満足度平均点				
	全体	環境の変化			
		よくな った	変わら ない	悪くな った	わから ない
①空気のきれいさ、さわやかさ	3.65	4.31	3.69	3.18	3.50
②水や水辺のきれいさ	3.31	3.96	3.37	2.75	3.19
③静かで穏やかな生活環境	3.57	4.40	3.71	2.86	3.51
④自然や生きものの豊かさ	3.54	4.27	3.62	3.08	3.45
⑤まちなかのみどり (街路樹、公園) の豊かさ	3.39	4.09	3.46	2.65	3.33
⑥ごみ (ポイ捨て・不法投棄) が落ちていない生活環境	3.07	3.76	3.14	2.28	3.12
⑦移動のしやすさ (公共交通機関、自転車の利用など)	3.01	3.78	2.99	2.05	3.01
⑧4R活動の広がり	3.05	3.52	3.04	2.32	2.97
⑨地球温暖化に配慮した暮らし (省エネ、再エネなど)	2.95	3.32	2.95	2.38	2.93
⑩災害などからの安全性 (風水害対策、熱中症対策など)	2.99	3.42	3.05	2.02	2.87
⑪環境教育・学習の充実度	3.02	3.63	3.05	2.16	2.95
⑫環境活動機会の多さ	2.94	3.67	2.96	2.11	2.91
<b>全項目平均</b>	<b>3.21</b>	<b>3.84</b>	<b>3.25</b>	<b>2.49</b>	<b>3.15</b>

$$\text{満足度点} = \frac{\text{「満足」回答数} \times 5 + \text{「まあ満足」回答数} \times 4 + \text{「普通」回答数} \times 3 + \text{「やや不満」回答数} \times 2 + \text{「不満」回答数} \times 1}{\text{回答者数 (無回答、不明除く)}}$$

(4) 将来に向けて残したい身近な自然や環境

問 9 坂戸市内の身近な自然や環境で、将来に向けて残したい場所がある場合は、具体的な地名とその理由をご記入ください。

坂戸市内の身近な自然や環境で、将来に向けて残したい場所については、延べ 410 件の回答がありました。

地区	名称	集計	理由（抜粋）
全域	高麗川ふるさと遊歩道	19	・自然豊かで季節の移り変わりを感じられる ・桜の季節はとても良い ・散歩、ウォーキングに最適
	高麗川	16	・特に上流に行くほど自然が良い ・魚や微生物がたくさんいる ・季節ごとの変化が綺麗だから
	越辺川	4	・自然を感じる
	その他（公園・緑地・緑地帯）	9	・子どもが遊ぶ場所が少ないから（すべての公園）
	その他（城跡, 坂戸かるたにされている場所）	2	・大切にしたい（城跡）
三芳野地区	東坂戸団地の桜並木	22	・昔からの桜並木を続けてほしいから ・桜の満開の頃がすばらしい ・若木の桜を植えたので成長が楽しみ
	慈眼寺・その周辺	6	・しだれ桜がきれいだから
	大川平三郎翁記念公園	2	・小学校の地域学習として印象的であるから
	その他（田・田園）	1	・多くの鳥や生き物が住んでいるから（中小坂の田んぼ）
勝呂地区	島田橋	9	・木製の昔ながらの橋と川
	坂戸市民総合運動公園	8	・まわりが静かで運動がしやすい
	すみよし河津桜	4	・春先、農地の中できれいに花をつけるから
	赤尾桜堤公園	3	・桜が見事
	五千頭の龍が昇る聖天宮	3	・宮は建物が貴重
	その他（田・田園）	3	・田園風景を残してほしい（石井～赤尾田園）
	その他（赤尾運動公園, 飯盛川, 勝呂神社など）	9	・桜がきれい（勝呂神社）
坂戸地区	浅羽ビオトープ	36	・自然を楽しみながら散策できるから ・野鳥が観察できる ・虫取り水辺の生き物観察など子どもにとって最高の場所だから
	溝端公園	32	・緑が多く、いこいの場所として最適だから ・公園が広く、遊具がたくさんあるから ・木々が多く、利便性が良い



地区	名称	集計	理由（抜粋）
	泉町桜堤公園	24	・桜は満開で八重桜もきれい ・春の桜花、夏の緑が良い ・水辺の近くにあり、憩いの場になっている
	千代田公園	19	・緑が豊かで、夏も涼しい感じ ・広々していて桜がきれい ・散歩にはちょうど良い
	富士見緑地・富士見緑地通り	12	・運動にも良く、祭りなどイベントも大変良いので ・緑豊かで春は新緑、夏は涼しい
	芦山公園	6	・子供の遊ぶ環境がよい
	稲荷久保公園	6	・自然（緑）が豊富、子供の遊び場
	浅羽の桜	3	・美しい
	旧北坂戸小学校	3	・小学校の建物のままで何かに役立てる
	土屋神社・その周辺	3	・千年杉
	高麗川大橋	2	・花が植えられ、桜も楽しめる
	神明神社	2	・関間の中でも自然の多い所だから
	その他（東込道公園，中道公園，雲ヶ谷公園など公園）	7	・緑がいっぱいで小鳥たちが喜びそうだから（雲ヶ谷公園）
	その他（永源寺，坂戸神社など）	17	・昔から変わらない憩いの場所（永源寺）
入西地区	北浅羽桜堤公園・北浅羽の桜	49	・安行寒桜がきれい ・早い開花が楽しめるから ・約1.2kmにわたる桜並木が圧巻だから
	入西公園	12	・広い芝生がいい ・子どもたちからお年寄りまで利用しやすい
	にっさいの桜並木	7	・色の対比が見事で、大変美しいから
	北浅羽全域	5	・桜がとてもきれい
	こはるが池	4	・野鳥が多くいるので
	高麗川コミュニティパーク	2	・きれいに整備されていて散歩にちょうどいい
	その他（田・田園）	1	・田んぼで稲作があると自然環境の面でも夏の高温対策にもよいから（入西地区の田）
	その他（石上神社，金山神社など）	5	・「ステゴビル」県の天然記念物（金山神社）
大家地区	城山	5	・希少な植物などが生息している
	若宮橋	5	・あまり見ない貴重な沈下橋だから
	西坂戸運動公園	4	・桜が咲いたり、いちょうの木が紅葉したり、季節を感じられるから
	鶴舞緑地（城跡公園・タイヤ公園）	3	・鶴舞の中でも残した方がよい公園だから
	万年橋，萱方のホタル	3	・ホタルの飛び交う環境は大切な場所だから

地区	名称	集計	理由（抜粋）
	天神橋周辺	2	・野鳥が多く、急峻な地形のダイナミックな自然が感じられるから
	多和目周辺の高麗川・ふるさと遊歩道	2	・湧き水があるため
	その他（多和目・西坂戸全域，萱方運動公園など）	8	・自然がたくさん残っている（多和目周辺）
	場所の特定不能	1	－

## 2-3 気候変動問題について

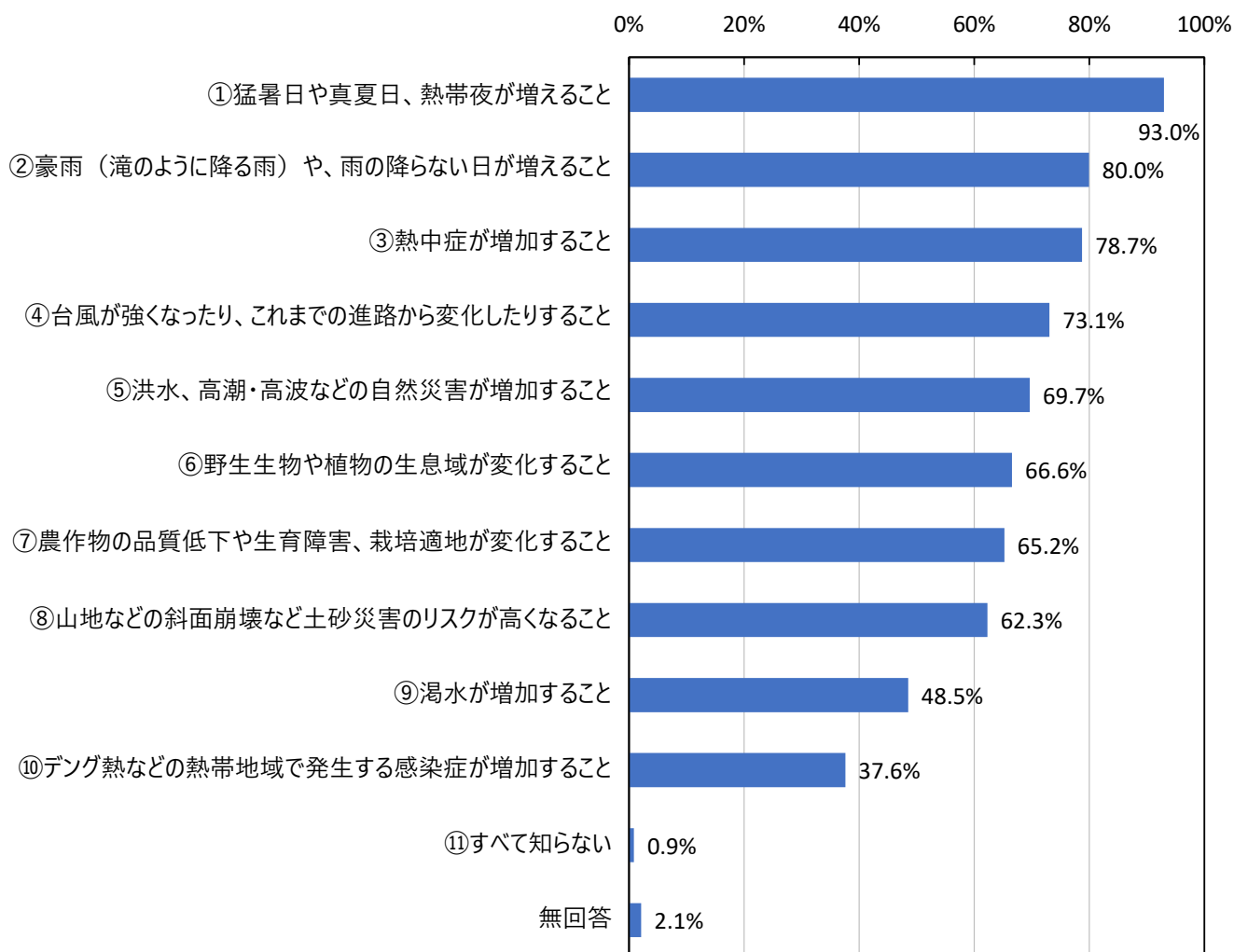
### (1) 気候変動の影響の認知度

問 10 すでに日本でも地球温暖化による気候変動が観測されており、将来にわたって様々な影響を与えることが予測されています。あなたは、将来起こりうる気候変動の影響について知っていますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

気候変動の影響については、「①猛暑日や真夏日、熱帯夜が増えること（93.0%）」の認知度が特に高く、「②豪雨（滝のように降る雨）や、雨の降らない日が増えること（80.0%）」、「③熱中症が増加すること（78.7%）」、「④台風が強くなったり、これまでの進路から変化すること（73.1%）」、と続いています。

最も認知度が低かったのは「⑩デング熱などの熱帯地域で発生する感染症が増加すること（37.6%）」でした。

「⑪すべて知らない」と回答したのは0.9%であり、ほとんどの人が気候変動の影響について、何らかを認知している結果となっています。



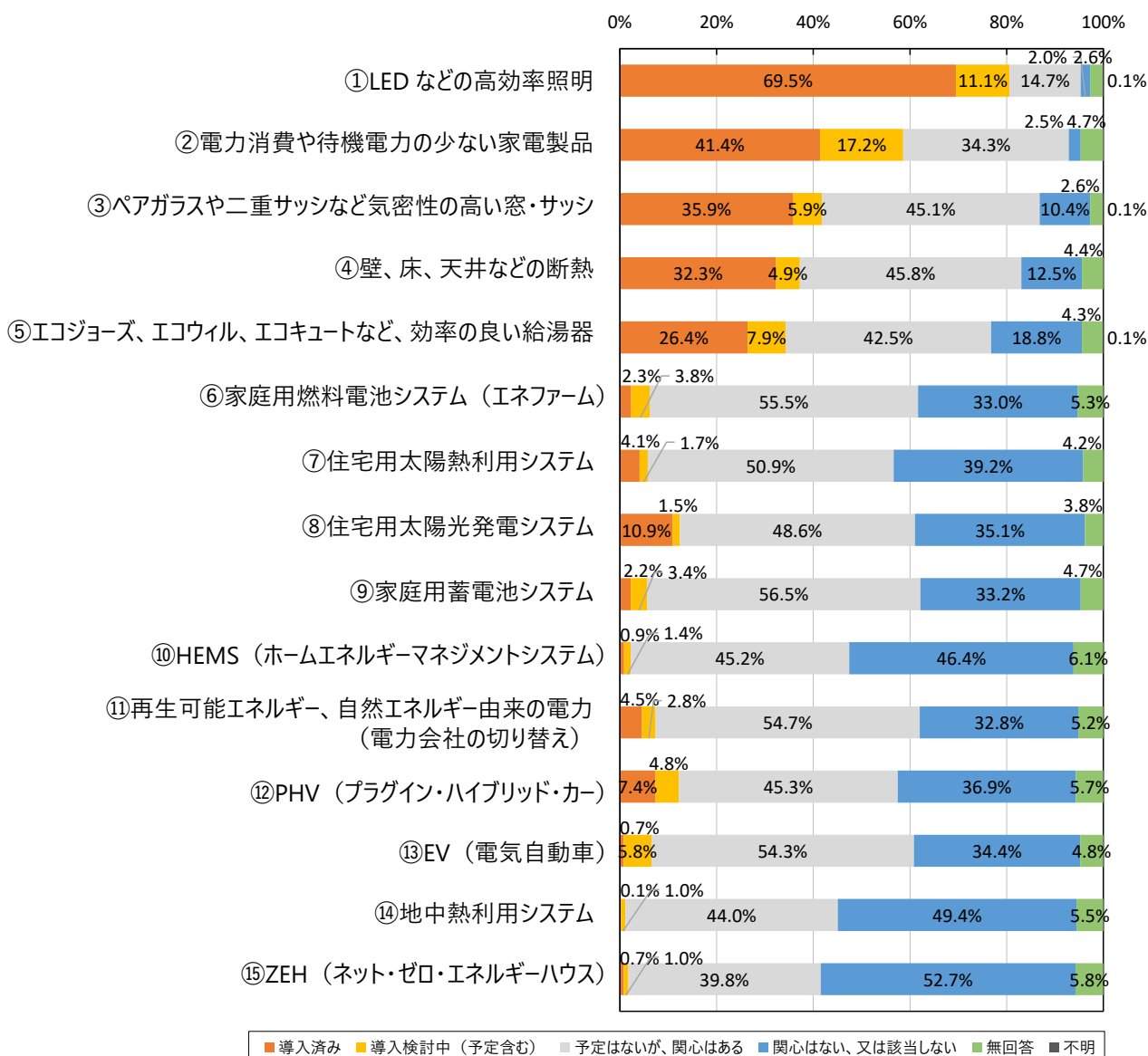
※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

## (2) 地球温暖化対策設備機器の導入状況

問 11 地球温暖化対策につながる次の項目について、導入しているものはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1~4 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

地球温暖化防止につながる機器や設備などの導入状況については、『導入済み』は「① LED などの高効率照明 (69.5%)」が最も高く、「②電力消費や待機電力の少ない家電製品 (41.4%)」、「③ペアガラスや二重サッシなど気密性の高い窓・サッシ (35.9%)」、「④壁、床、天井などの断熱 (32.3%)」、「⑤エコジョーズ、エコウィル、エコキュートなど、効率の良い給湯器 (26.4%)」と続いています。

また、『予定はないが、関心はある』の回答は、「⑨家庭用蓄電池システム (56.5%)」、「⑥家庭用燃料電池システム (エネファーム) (55.5%)」、「⑪再生可能エネルギー、自然エネルギー由来の電力(電力会社の切り替え) (54.7%)」、「⑬EV(電気自動車) (54.3%)」、「⑦住宅用太陽熱利用システム (50.9%)」で 5 割以上と関心が高くなっています。



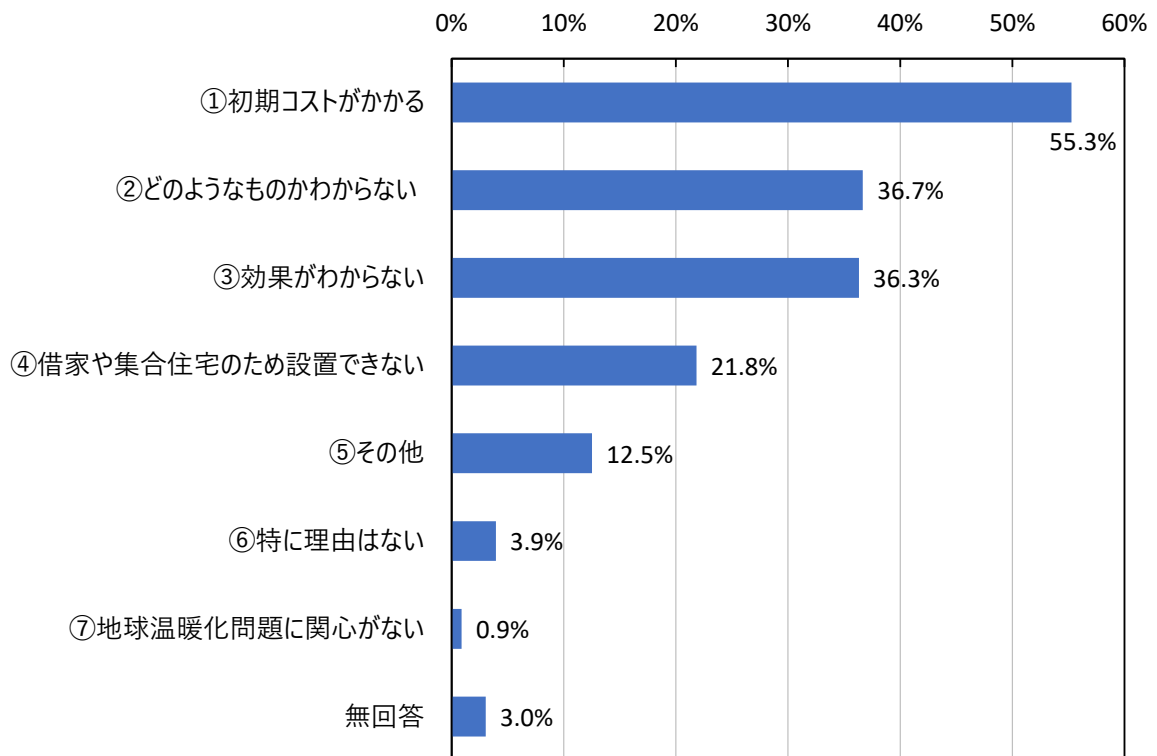
### (3) 地球温暖化対策設備機器を導入しない理由

問 12 問 11 で 1 つ以上「関心はない、又は該当しない」と回答した方にご質問します。理由としてあてはまる番号すべてを○で囲んでください。

地球温暖化対策設備機器を導入しない理由については、「①初期コストがかかる (55.3%)」が最も多く、次いで、「②どのようなものかわからない (36.7%)」、「③効果がわからない (36.3%)」となっています。

また、その他の回答から、各種設備の維持管理費や故障・廃棄時の費用負担、EV（電気自動車）の充電スタンドの設備不足、太陽光発電設備の景観やライフサイクルの観点からの環境負荷、粗悪品・不良品・詐欺への不安なども理由として挙げられています。

一方、「⑦地球温暖化問題に関心がない (0.9%)」の回答率は非常に低くなっています。



※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

#### ◆その他回答

- ランニングコスト（維持管理費）がかかる。
- 設備機器の故障時や廃棄時の費用が高い。
- 太陽光発電設備は景観が悪く、設備の設置時や廃棄時には環境負荷がかかる。
- 太陽光発電設備の不良品・粗悪品や詐欺などが怖い。
- EV 車は充電スタンド設備が不足している。
- 対費用効果が見合わない。

など

## 2-4 環境に関する取組について

### (1) 普段取り組んでいる環境活動

問 13 環境に関して、普段あなたが取り組んでいることを教えてください。それぞれの項目について、あてはまる番号 1～3 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

普段取り組んでいる環境活動については、「⑧空き缶やびん、ペットボトル、古紙などの資源を分別している（96.1%）」の実施率が最も高く、9 割を超える人が取り組んでいます。「⑨油や調理くずは下水や浄化槽に流さない（88.1%）」、「②冷暖房を使用するときは温度設定に気を付けている（87.3%）」、「①不要な照明やテレビはこまめに消す（86.7%）」は 8 割以上の実施率となっています。

今後取り組みたい活動としては、「⑬環境ラベル、省エネラベルなどを参考にして環境に優しい商品を購入している（51.6%）」、「⑮暑さ指数（WBGT）を確認して、熱中症対策をしている（43.9%）」が多い結果となっています。

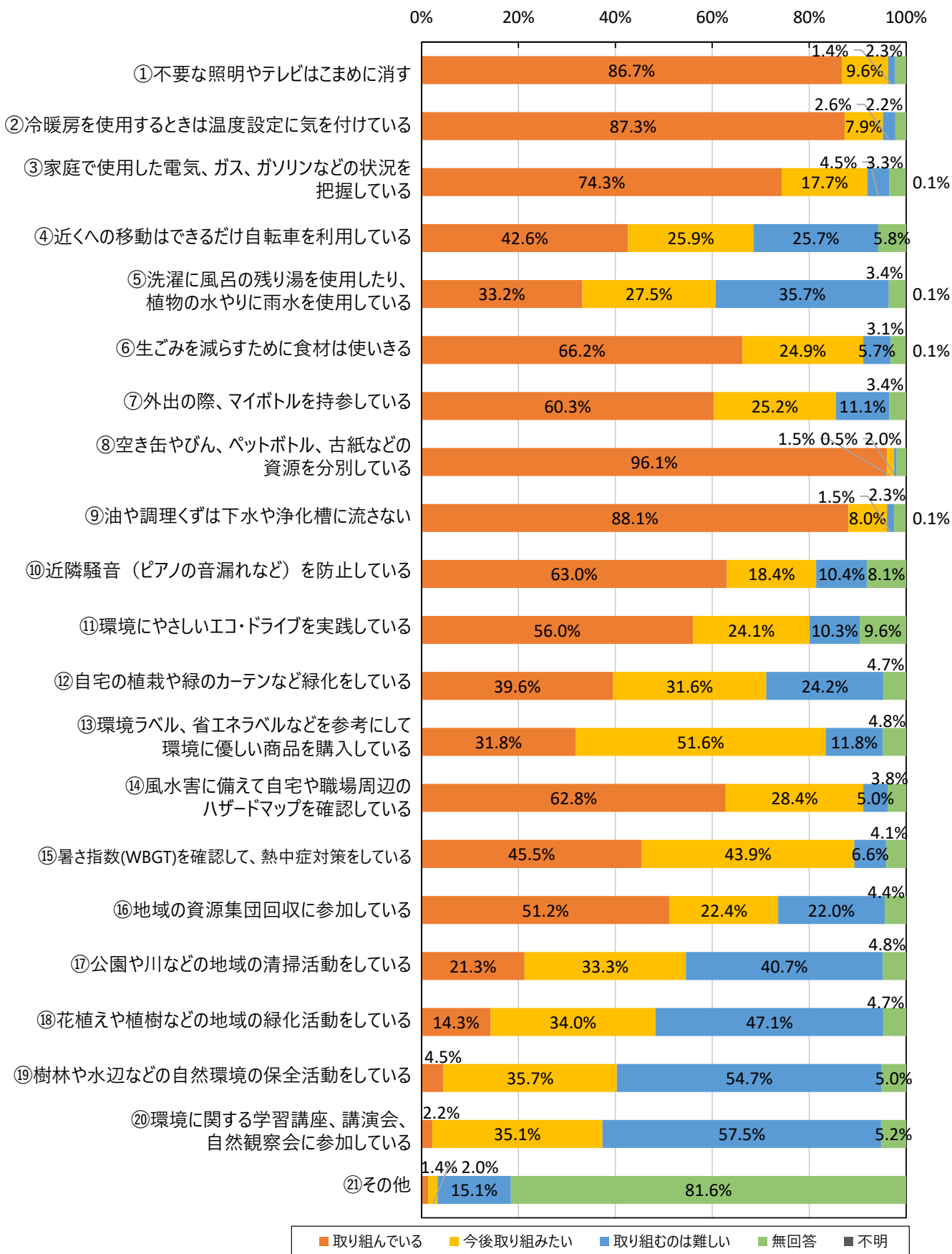
一方、実施率が低いのは「⑳環境に関する学習講座、講演会、自然観察会に参加している（2.2%）」と「㉑樹林や水辺などの自然環境の保全活動をしている（4.5%）」が 5%未満であり、「㉒花植えや植樹などの地域の緑化活動をしている（14.3%）」、「㉓公園や川などの地域の清掃活動をしている（21.3%）」も実施率が低く、これらの項目は、『取り組むのは難しい』と回答した人の割合も 4 割以上となっています。

その他の回答としては、「個人で自宅周辺の掃除」、「子どもと環境について話し合う」、「インターネットを利用した環境についての学習」などが挙げられています。

#### ◆その他回答

- 衣類のリサイクルに協力している。
- 家庭にある物をリサイクルして別の物にして再利用する。
- 割り箸やレジ袋をもらわない。
- トイレットペーパーの芯、チラシ、などなるべく古紙回収に出すようにしている。
- 個人で自宅周辺の道路のゴミをこまめに掃除する。
- ハイブリッドカーを使用している。
- 子どもと環境問題についてよく話し、意識を高めている。
- 脱炭素についてのネット勉強会に参加する。

など

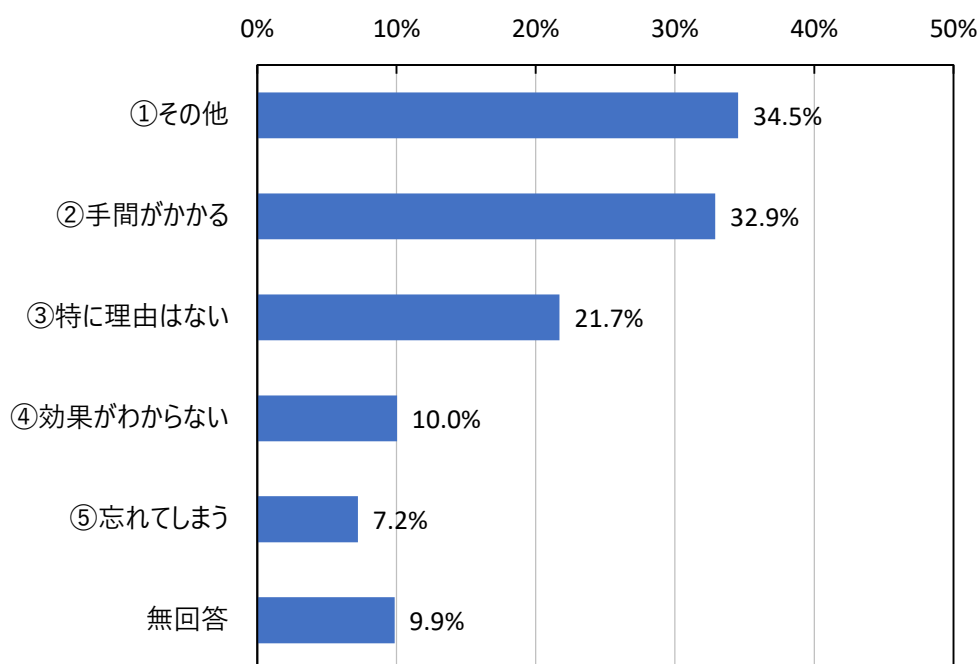


## (2) 環境活動に取り組まない理由

問 14 問 13 で 1 つ以上「取り組むのは難しい」と回答した方にご質問します。取り組むのは難しい理由としてあてはまる番号すべてを○で囲んでください。

環境活動に取り組まない理由については、「①その他 (34.5%)」が最も多く、次いで「②手間がかかる (32.9%)」、「③特に理由はない (21.7%)」となっています。

その他の回答では、時間がない、高齢のため、体調や病気のため等、物理的・身体的に環境活動に取り組むことが難しいという回答や、どのような活動をしているかわからない、参加方法がわからない等、環境活動を実施するにあたっての情報の不足に関する内容等が挙げられています。



※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

### ◆その他回答

- 仕事をしているため。時間がない。
- 体調が悪い。体が不自由なため。
- 高齢のため。年齢的に難しい。
- 一人では参加できない。周囲との交流がない。
- 参加方法がわからない。活動を知らない。
- 参加サークル活動の実態が不鮮明。活動状況がわからない。
- 環境問題に目を向ける余裕がない。

など



## 2-5 市の環境施策について

### (1) 市が重点的に取り組むべき環境施策

問 15 坂戸市の環境をより良くするために、市が重点的に取り組むべき環境への取組は、どれだと思いますか。あてはまる番号を5つまで○で囲んでください。

市が重点的に取り組むべき環境施策については、「①気候変動（異常気象）に伴う水害や土砂災害の軽減、健康被害への対策（40.0%）」の回答が最も多くなっており、気候変動の取組に関しては、「⑬太陽光や再生可能エネルギーの活用推進（17.3%）」や「⑯省エネルギーなどの温室効果ガス排出量の削減対策（10.6%）」の緩和策よりも災害や健康被害の対策などの適応策について関心が高いと考えられます。

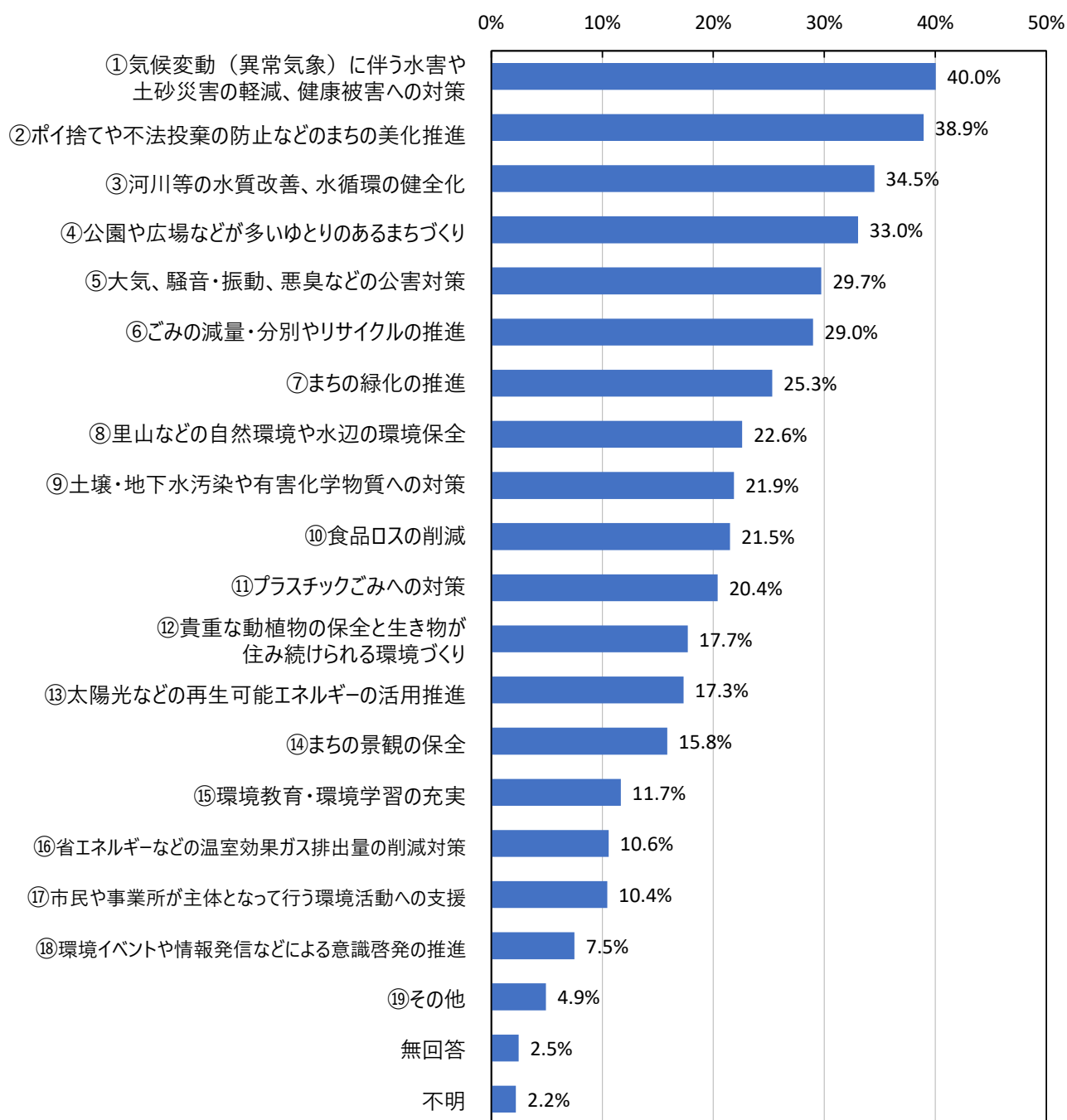
このほか、「②ポイ捨てや不法投棄の防止などのまちの美化推進（38.9%）」、「③河川等の水質改善、水循環の健全化（34.5%）」、「④公園や広場などが多いゆとりのあるまちづくり（33.0%）」も回答の割合が高くなっています。

その他の回答として、通学路や街灯、下水道などのインフラ整備、公共交通機関の充実、空き家対策、小・中・高でSDGsを学ぶ、市民の意識改革などが挙げられています。

#### ◆その他回答

- 車の環境負荷を減らすための道路整備（渋滞緩和、でこぼこ道の補修、水たまり防止等）
- 下水道の整備
- 大雨や台風などによる浸水被害対策
- 公共交通機関の整備
- 交通機関の充実、バスの本数増加
- 街灯の充実、子どもの安全、通学路のガードレール設置
- 公園の遊び場も涼が確保出来る環境づくり
- 公園等の雑草の管理
- 害獣対策（農作物被害）
- 空き家の再利用や緑地化
- 野良猫対策
- 市民の意識改革
- 小・中・高でSDGsを学ぶ。

など



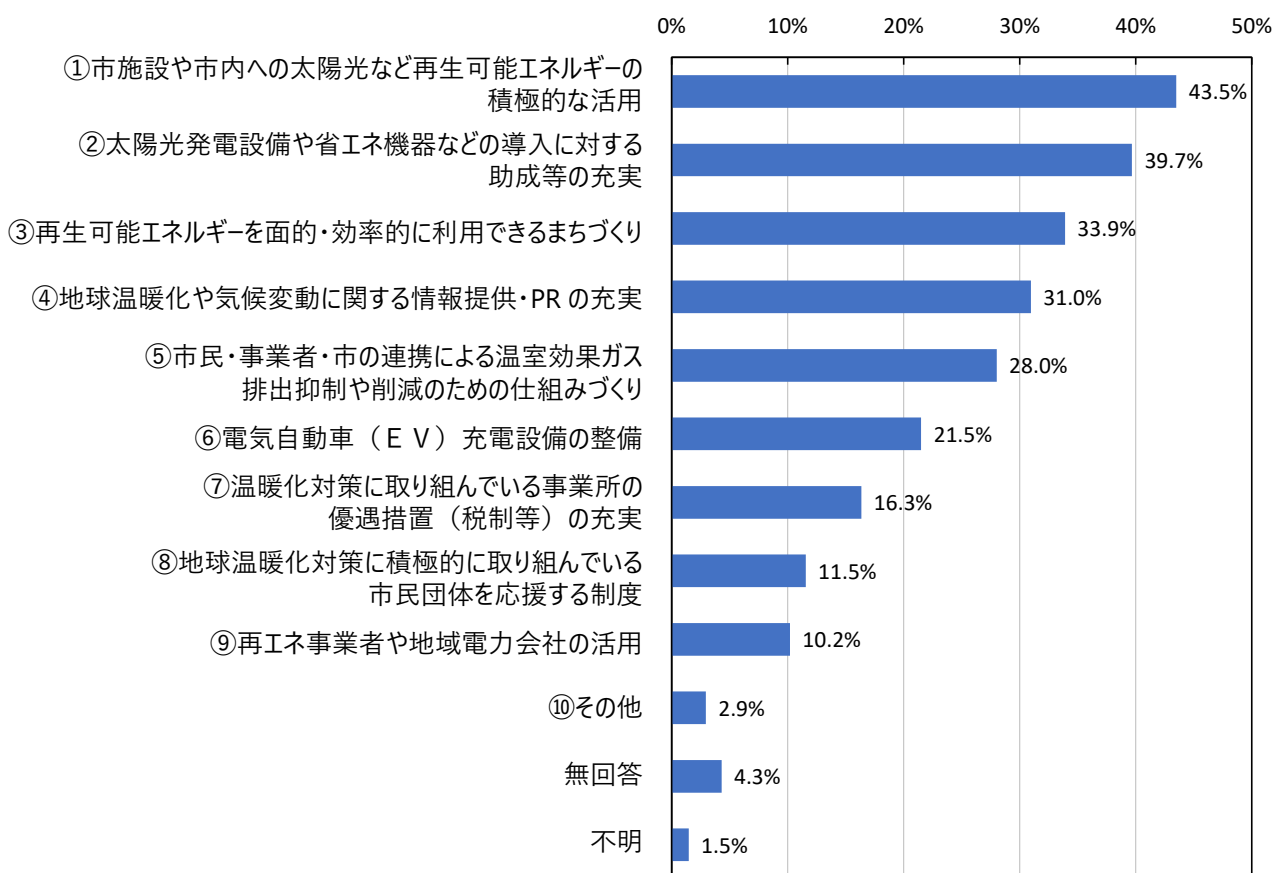
※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

## (2) 市が積極的に進めるべき地球温暖化対策

問 16 地球温暖化対策について、市が積極的に進めるべきだと思う取組は、どれだと思いますか。あてはまる番号を3つまで○で囲んでください。

市が積極的に進めるべき地球温暖化対策については、「①市施設や市内への太陽光など再生可能エネルギーの積極的な活用（43.5%）」が最も多く、次いで「②太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する助成等の充実（39.7%）」、「③再生可能エネルギーを面的・効率的に利用できるまちづくり（33.9%）」となっており、再生可能エネルギーへの関心が高い結果となっています。

その他の回答として、太陽光発電パネルの設置制限、PHEV・EV車への補助金や助成金、公共交通機関の整備などが挙げられています。



※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

### ◆その他回答

- 太陽光パネルの設置場所の制限（田、畑、山の斜面が設置により減っているため）
- PHEV・EV車への助成金，電動自転車購入の時の助成金
- 省エネ関連品購入時の助成金交付
- 公共交通機関の整備

など

### (3) 市の環境情報の入手方法

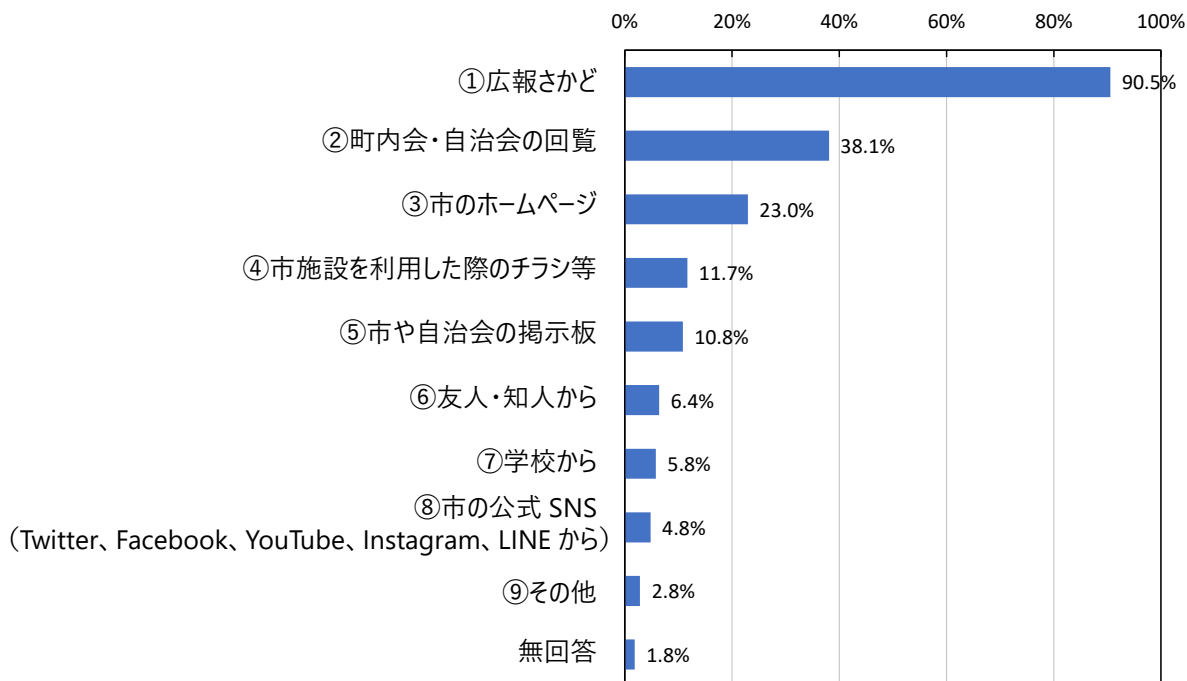
問 17 市が進めている環境に関する取組などの情報を入手するきっかけは何でしたか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

問 18 上記以外で入手しやすい方法がありますか。ご自由にご記入ください。

市の環境情報の入手方法については、「①広報さかど (90.5%)」が最も多い結果となりました。次いで、「②町内会・自治会の回覧 (38.1%)」、「③市のホームページ (23.0%)」となっています。

その他の回答として、テレビ・ラジオ・新聞等のメディアやイベントでの入手が挙げられています。

このほか、入手しやすい方法については、ポスターやチラシなど印刷物を推す意見と、ネットやスマホを使ったデータ配信を推す意見が挙げられています。また、情報を入手する場所・機会としては、主に駅、スーパーやコンビニ、商業施設等の普段から人が多く集まる場所やイベントの機会の活用が挙げられています。



※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

#### ◆その他回答

- テレビ、ラジオ、新聞
- 産業祭り
- 自治会のイベントでの発信
- 今回のアンケート
- 見ていない。
- 知らない。知るすべがない。

など

◆その他入手しやすい方法

- ちらし、情報誌、パンフレットのポスティングや郵送
- 駅や商業施設での PR 活動
- フリーマーケット等イベント開催の時に情報を発信。
- PR カーを走らせる。
- 身近で活動してるのを見る。
- 学校の行事の時に PR する。
- 学校での授業の中に、坂戸市の環境問題等のカリキュラムを組む。
- テレビ、ラジオ
- 防災さかどで呼びかける。
- 市役所の職員の方の人力による告知活動
- 職場
- 坂戸市産の物産のパッケージにミニ情報をつける（シール等）。
- スーパー、ドラッグストア、コンビニ、病院、図書館等にチラシや広報を置いてもらう。
- 駅の改札の出口、電車内広告
- 市の公式 SNS を広く市民に伝えるように声掛けしてほしい。
- ネット検索
- オンラインで情報配信
- 広報、回覧板、HP どれも見ない。SNS でやってもらえば見るかもしれない。
- 広報に QR コードを付け、LINE 登録できる様にする。
- ない、問 17 の選択肢で充分。

など

## 2-6 自由意見

最後に、環境に関わる意見等を自由記述形式で求めたところ、173人（21.3%）の方からの記入がありました。以下は、記入内容を分類し表にまとめたものです。一人で複数の意見を記入している場合は、それぞれ1件として数えているため、延べ件数は214件となりました。

項目	件数
<b>1. 生活環境</b>	<b>48</b>
道路（信号機）、水路（側溝）	16
ごみのポイ捨て、犬のふん	16
騒音、振動、悪臭	6
ネコ・ハト等の糞害	4
大気汚染、野焼き	2
自転車専用道路、通学路	2
自動車排ガス	1
衛生害虫	1
<b>2. 自然環境</b>	<b>51</b>
公園、緑地帯	24
木・樹林、緑地	13
農地・農園、休耕地	6
河川、遊歩道	5
生物多様性、外来生物	3
<b>3. 文化的環境</b>	<b>38</b>
まちづくり	13
景観、風景、電柱	6
市街地緑化、街路樹	6
生活交通	5
空き家、空き地	4
商業施設、道の駅	3
区画整備	1
<b>4. 資源循環</b>	<b>14</b>
ごみ（分別・回収）	7
ごみ（プラスチック）	2
レジ袋有料化	2
ごみ（不法投棄）	1
資源回収、リサイクル	1
野外焼却	1

項目		件数
<b>5. 地球環境</b>		<b>27</b>
	環境施策、施策の情報	11
	環境問題、地球温暖化	7
	EV車、充電設備	3
	再生可能エネルギー	2
	公共施設の温暖化対策	2
	エネルギー問題（資源の枯渇等）	1
	環境教育	1
<b>6. 防災・減災</b>		<b>17</b>
	台風、豪雨災害対策	13
	避難場所	3
	増水等発災時の情報伝達	1
<b>7. その他</b>		<b>19</b>
	その他（環境以外の市政）	12
	その他（モラル・ルール）	3
	その他（SDGs）	1
	その他（分類不可）	3

◆主な意見（要約）

【生活環境】

- 交通の整備にも力を入れてほしい。交通渋滞がはげしいと、排気ガス（CO2）が多くなり、空気のごれがひどくなる。
- 若葉駅前の道路に比べると、昔からの街並みの道路は車優先で、歩行者や自転車の通行するための歩行者道路が狭くて、危険を感じる。
- 自転車専用道路が増えれば、車通勤が減るかもしれない。歩行者にとっても、自動車にとっても、自転車は危ないと感じる。
- 連休や週末には高速道路の音がうるさく、関越道に物流センターが増え、大型トラックの通行が増えたり、深夜でも明るいなど、発展とは裏腹に環境悪化が進んでいる。
- 道路や水路の管理が不十分なため雑草などが生い茂っている。
- ごみのポイ捨てが多く、条例で規制してほしい。
- タバコのポイ捨てが駅に向かって落ちている。注意喚起をしてほしい。
- 事業者購入者へのポイ捨て防止の呼びかけをするように指導してほしい。
- 公園（まわりの縁石）、歩道下等に犬の糞がたくさんあり、増えている。

【自然環境】

- 子どもが遊べる環境がとても少ない。公園があっても木もなく、日陰がないため熱中症の危険もある。

- 最近できた公園は樹木が少ない公園が多い。この先の計画を立て、保護して、将来を考えて植樹しても良いと思う。
- R407 道路両側の樹木が多く、よく管理されている。環境保全に取り組んでいると思う。
- 30 年前に比べると雑木林が減り、自然破壊が進んだと実感している。
- 農振地域の開発行為により、広大耕作地が分断、細分化されてしまい、地域の一体化が崩れ、耕作地が虫喰い状態となっている。農業政策及び自然環境保全の点から、将来機械化を活用した大規模農業を行う企業誘致等が期待できるように、広大耕作地となっている農振地域の開発行為を制限すべき。
- 休耕地や耕作放棄地の有効活用の検討を進めてほしい。

#### 【文化的環境】

- 良い街だと思うので、もっと若い人たちが入って来る住みやすいまちづくりをしてほしい。
- 坂戸駅、北坂戸駅共に駅前の活気が失われている。駅前はその街のメインであり、外部の人が駅前を見れば「坂戸＝何も無いところ」と感じると思う。環境整備と街づくりはリンクするものなので、坂戸市の元気なまちづくりに期待する。
- 古い地域の空き家や空き店舗を減らし、きれいなまちづくりを進めてほしい。
- 坂戸市は交通の便が悪く、「サカッチワゴン」等のパス券等いただいたが、使い勝手が悪く残念（大きく迂回したりとか、目的地が遠い）。

#### 【資源循環】

- 分別のその後をわかりやすく広報したら、分別する人がもっと増えると思う。
- ごみ集積所に誰が見てもわかりやすいルールや日程表の設置などがあるといいと思う。
- 班以外の方が勝手に捨てることを防ぐことができるので、各家庭の前でごみ回収をする方が良いと思う。
- 脱プラスチックは個人としては難しいが、個人→市→県→国が一丸となって取り組めるよう、少しでも心掛けたい。

#### 【地球環境】

- 市民がやるべき対策については補助を導入し、それを知ってもらうための PR を見える化していくのが効果的だと思う。
- PHEV や EV については国として勧めていくことも分かっているし、個人的にも興味はあるが、坂戸市は助成金（購入・充電器）がないので、踏み切れない。もし補助があれば買い換えたいと思う。
- 坂戸市が主体となって充電設備の拡充をしていかないと、いつまでも EV が普及しないのではないかと思う。
- まずは市役所や学校などの施設から環境への取組を進めていくべきだと思う。
- 環境活動はボランティアではなく、活動参加者に活動量に合わせてお金に換わるポイントを与えれば、街がキレイになり、健康維持・医療削減に繋がり、給料をもらう側もやり甲斐を見出し、よい税金の使い方になると思う。
- このアンケート調査を投函するにあたり、みんなで作る「水と緑」の住みよい環境づくりを目指していて、より強く「気候変動対策」等を理解した。

#### 【防災・減災】

- 雨で増水した時に、道路が通行できない、もしくは通行できない可能性のある場所を、リアルタイム（ハザードマップとは別に）で知る手段があると良い。



- 風水害に備え、側溝の整備や危険な場所に対する対策を検討してほしい。
- 坂戸市は川に囲まれているので、豪雨災害時の河川の氾濫対策を早急に進めてもらいたい。
- 大雨が降った時の避難場所が少なすぎる。また、そこに行くまでの手段もないほど遠い所が多く、高齢者の避難が困難である。
- 溝端公園跡地の施設に、水害時避難場所の設置および電源確保に非常電源装置（屋上に設置）・太陽光発電（駐車場の屋上・各施設の屋上）を導入してほしい。

【その他】

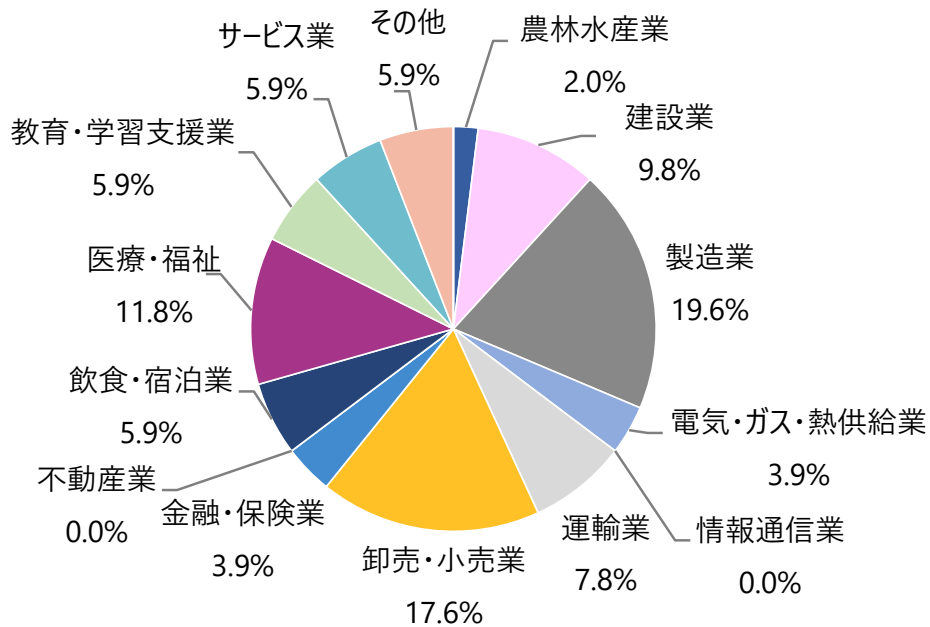
- 紙の広報は希望者のみにしたり、回覧板を電子化したり、ペーパーレスを推進してほしい。
- ガス、水道、電気、プラスチック等無駄を廃し、変えていく方向に意識を向けさせ、行動を起こさせる情報をたくさん出してほしい。
- 他市に比べ坂戸市は催し物もなく、活気がない。川島町のように坂戸市役所で催しをやった方がアピールにもなるし、活気が出てくると思う。コロナで様々なものが中止になっている中、外で行える催し物を、坂戸市民にも開放して行うべきだと思う。

など

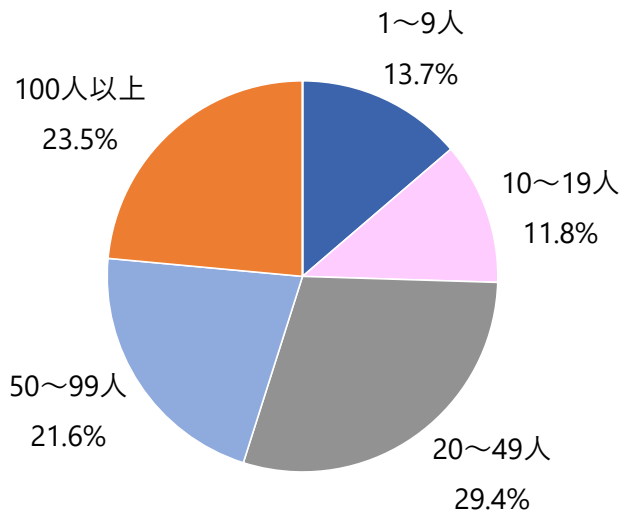
### 3 事業者アンケート調査の結果

#### 3-1 事業所の属性について

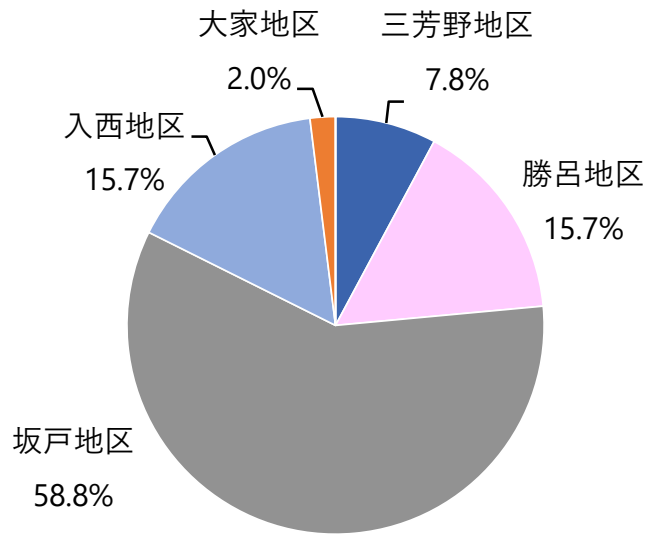
##### (1) 業種



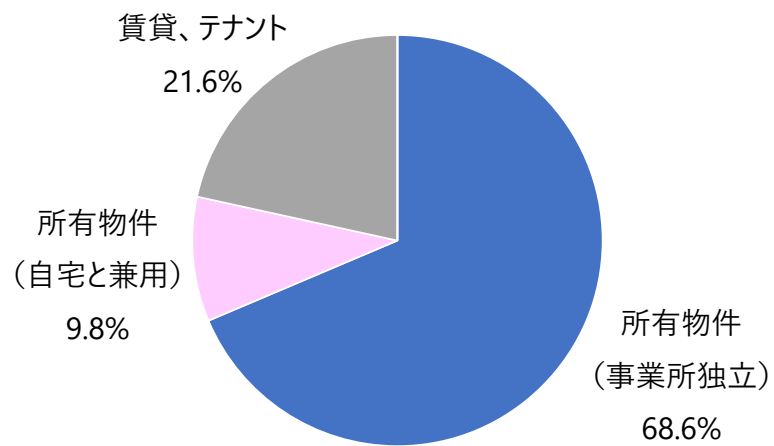
##### (2) 従業員規模



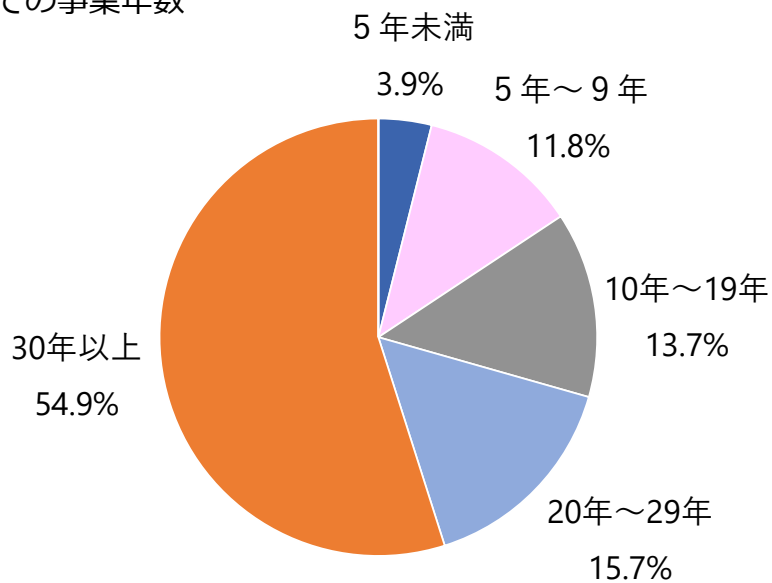
(3) 所在地



(4) 建物の形態



(5) 坂戸市での事業年数



## 3-2 事業所の環境活動について

### (1) 事業所で取り組んでいる環境活動

- 問6-1 貴事業所では、どのような環境活動に取り組んでいますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1~4の中から1つだけ○で囲んでください。
- 問6-2 このほか、貴事業所が取り組まれている環境活動がありましたら、ご記入ください。

事業所で取り組んでいる環境活動については、「⑨電気やガス使用量の削減など省エネルギーの実践（78.4%）」が最も実施率が高く、次いで、「⑭廃棄物の減量化や有効利用、再利用（72.5%）」、「⑮使用済み製品や容器等の回収（64.7%）」となっています。

『取組を検討中』と回答した事業者が多かったのは、「⑩省エネルギー診断等の受診（21.6%）」、「⑦温室効果ガス排出量の把握・抑制（19.6%）」、「⑲社員に対する環境教育の実施（19.6%）」となっています。

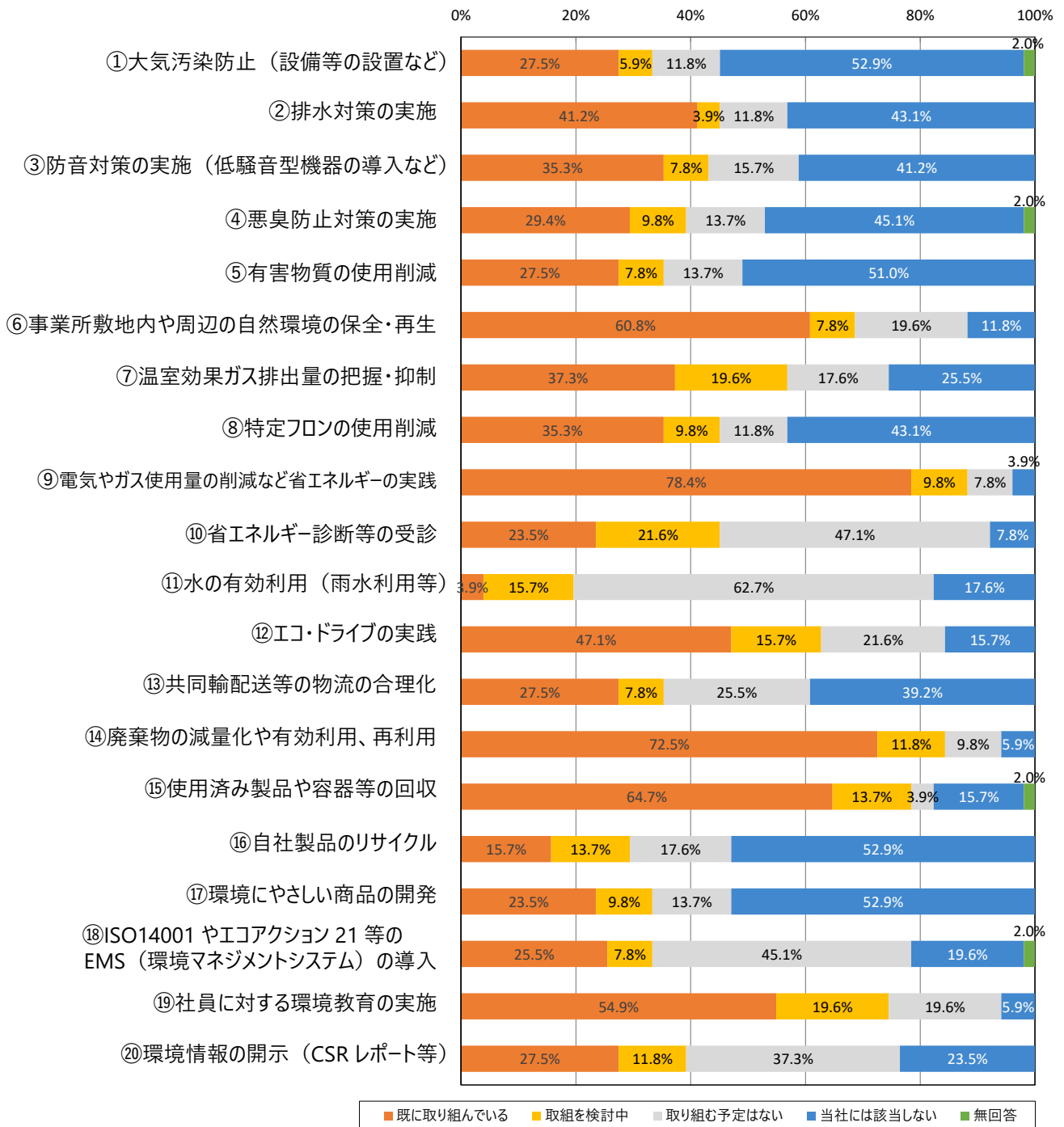
一方、『取り組む予定はない』の回答率が高かったのは、「⑪水の有効利用（雨水利用等）（62.7%）」、「⑩省エネルギー診断等の受診（47.1%）」、「⑳ISO14001 やエコアクション21等のEMS（環境マネジメントシステム）の導入（45.1%）」、「㉑環境情報の開示（CSRレポート等）（37.3%）」となっています。

その他の回答としては、SDGsに関連する取組が多く挙げられています。

#### ◆その他回答

- SDGs 宣言、6つのマテリアリティを掲げ取り組んでいます。・みらい家電応援 ・リサイクル応援 ・こども応援 ・みんなのまち応援 ・みらい応援店舗 ・働くなかま応援
- 職員のSDGsの理解、促進
- SDGsパートナーとして登録済
- 再生可能エネルギー（太陽光発電）の導入
- 無洗米を製造しとぎ汁を流さないことによる水環境汚染の防止
- とぎ汁となって流出していた汚染物質を肥料として再生し、田んぼに戻すことにより、循環型農業の実現

など



### 3-3 気候変動対策について

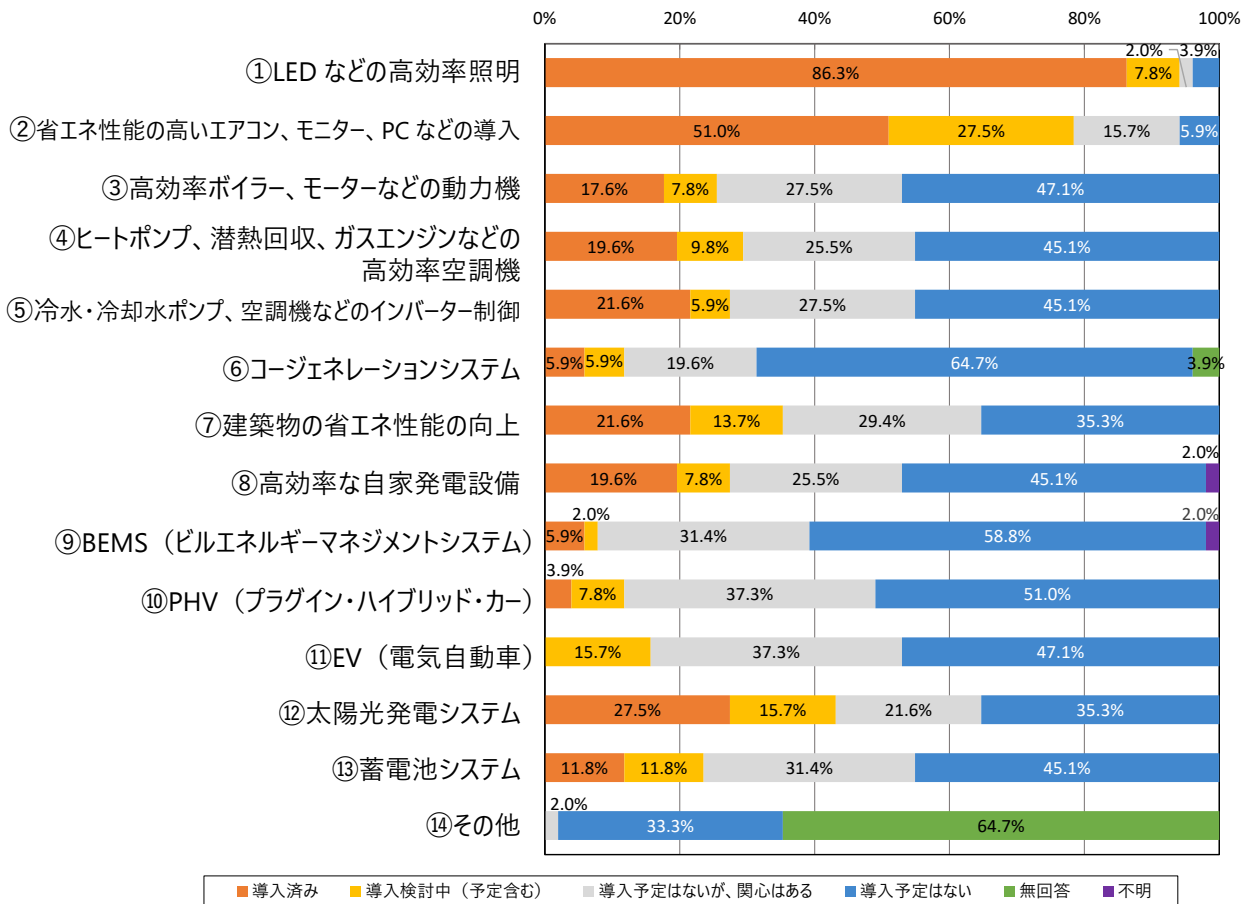
#### (1) 地球温暖化対策設備機器の導入状況

問 7 地球温暖化防止につながる機器や設備を導入していますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1～4の中から1つだけ○で囲んでください。

地球温暖化対策設備機器の導入状況については、『導入済み』と回答した割合は、「①LED などの高効率照明（86.3%）」が最も高く、9割近い事業所で既に導入されています。次いで、「②省エネ性能の高いエアコン、モニター、PCなどの導入（51.0%）」、「⑫太陽光発電システム（27.5%）」となっています。

また、『導入検討中（予定含む）』については、「②省エネ性能の高いエアコン、モニター、PCなどの導入（27.5%）」が最も多く、次いで「⑪EV（電気自動車）（15.7%）」、「⑫太陽光発電システム（15.7%）」が多くなっています。

『導入予定はないが、関心はある』については、「⑩PHV（プラグイン・ハイブリッド・カー）（37.3%）」、「⑪EV（電気自動車）（37.3%）」、「⑨BEMS（ビルエネルギー・マネジメントシステム）（31.4%）」、「⑬蓄電池システム（31.4%）」で回答率が高くなっています。



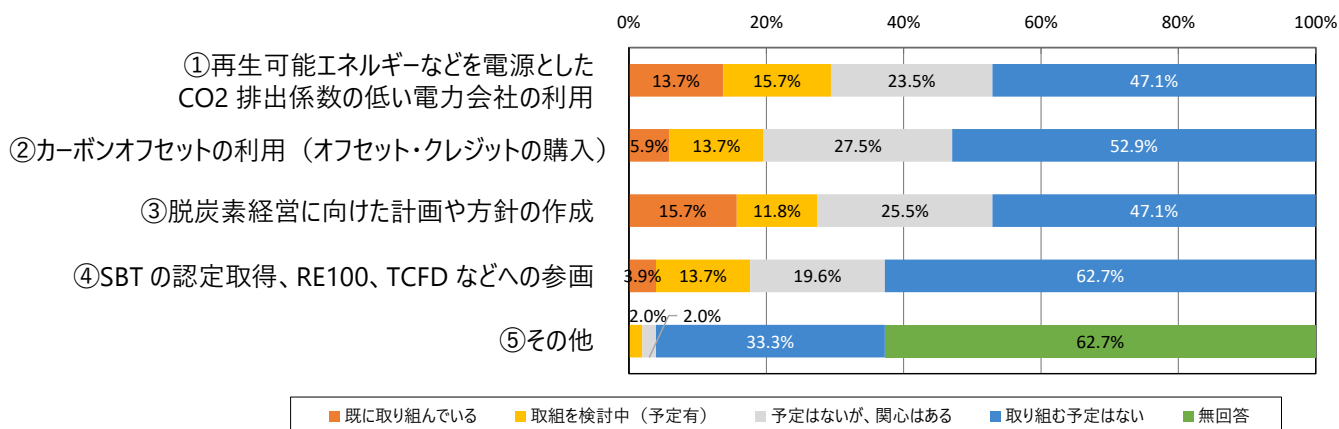
## (2) 脱炭素経営の取組状況

問8 以下は、設備導入を伴わない脱炭素経営の取組です。貴事業所で取り組んでいること、また関心があることはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1~4の中から1つだけ○で囲んでください。

脱炭素経営の取組状況については、『既に取り組んでいる』と回答した割合は、「③脱炭素経営に向けた計画や方針の作成（15.7%）」が最も多く、次いで「①再生可能エネルギーなどを電源としたCO<sub>2</sub>排出係数の低い電力会社の利用（13.7%）」となっています。それぞれ、『取組を検討中（予定有）』の回答を合わせると約3割、『予定はないが、関心はある』の回答を合わせると5割以上が取り組んでいる若しくは関心を持っている結果となっています。

「②カーボンオフセットの利用（オフセット・クレジットの購入）」は『既に取り組んでいる』と回答した割合は5.9%と少ないですが、『取組を検討中（予定有）』と『予定はないが、関心はある』の回答を合わせると41.2%となっており、今後、取組の拡大が期待される取組となっています。

一方、「④SBTの認定取得、RE100、TCFDなどへの参画」は『取り組む予定はない』が6割以上となっています。

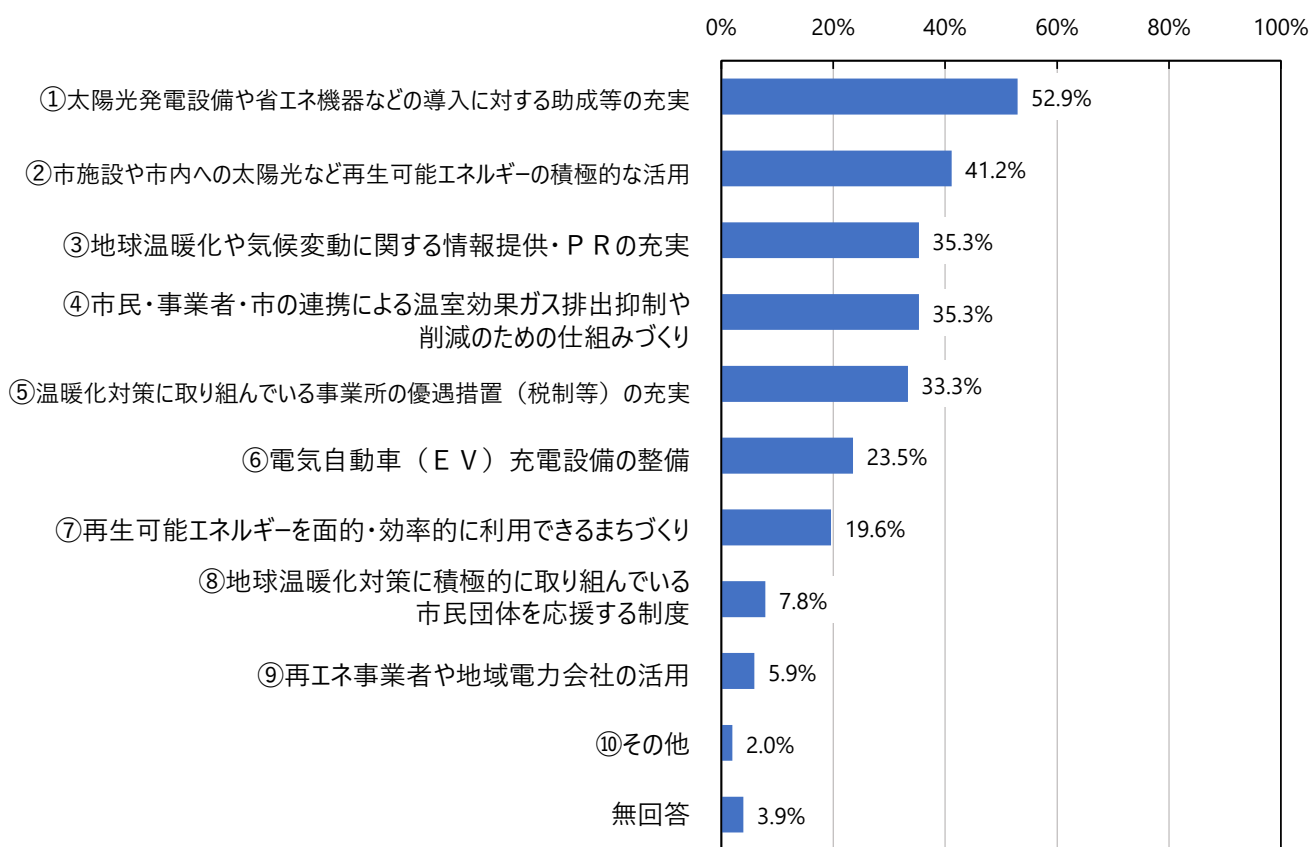


### (3) 市が重点的に進めるべき地球温暖化対策

問9 気候変動対策について、市が重点的に進めるべき施策は、どれだと思いますか。あてはまる番号を3つまで○で囲んでください。

市が重点的に進めるべき地球温暖化対策については、「①太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する助成等の充実（52.9%）」が最も多く、次いで、「②市施設や市内への太陽光など再生可能エネルギーの積極的な活用（41.2%）」、「③地球温暖化や気候変動に関する情報提供・PRの充実（35.3%）」、「④市民・事業者・市の連携による温室効果ガス排出抑制や削減のための仕組みづくり（35.3%）」となっています。

その他の回答として、「小・中学生を中心にSDGsの活動」、「勉強の場の提供」が挙げられています。



※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

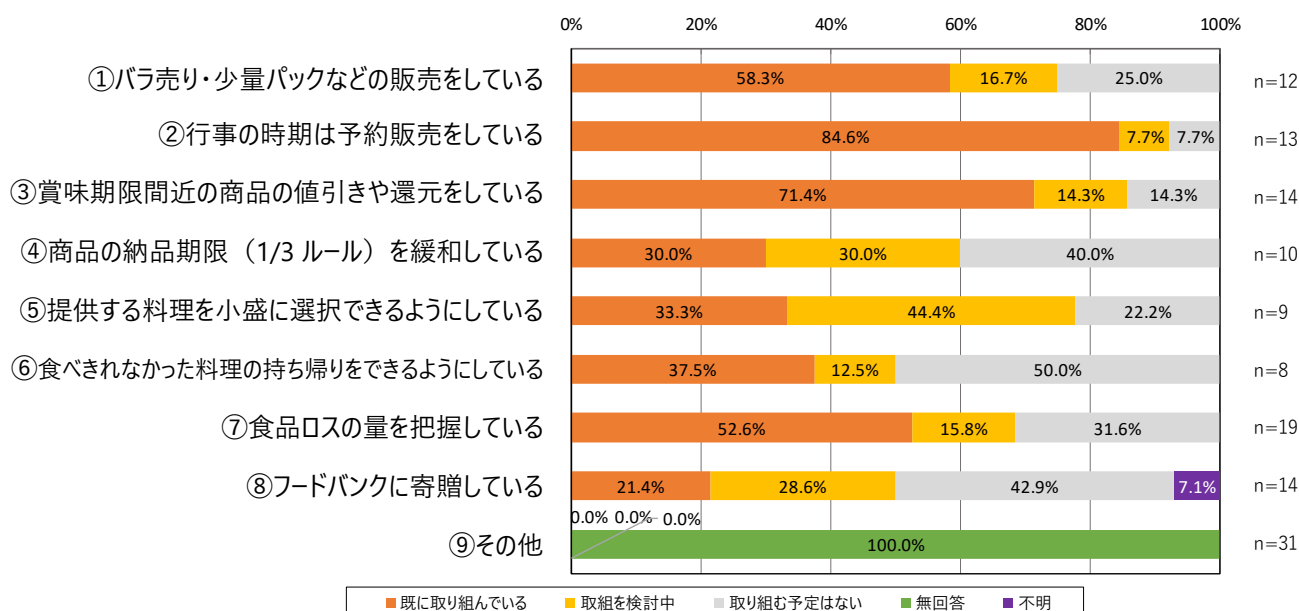


### 3-4 食品ロス・プラスチックごみ対策について

#### (1) 取り組んでいる食品ロス対策

問 10 令和元年 10 月 1 日に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行されました。食品ロス（フードロス）対策として、貴事業所で取り組んでいることはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1~4 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

取り組んでいる食品ロス対策について、『既に取り組んでいる』と回答した割合は「②行事の時期は予約販売をしている（84.6%）」が最も多く、次いで「③賞味期限間近の商品の値引きや還元をしている（71.4%）」、「①バラ売り・少量パックなどの販売をしている（58.3%）」となっています。『既に取り組んでいる』と『取組を検討中』の回答を合わせると、すべての項目で半数以上の事業者が食品ロス対策を進めており、関心が高いと考えられます。

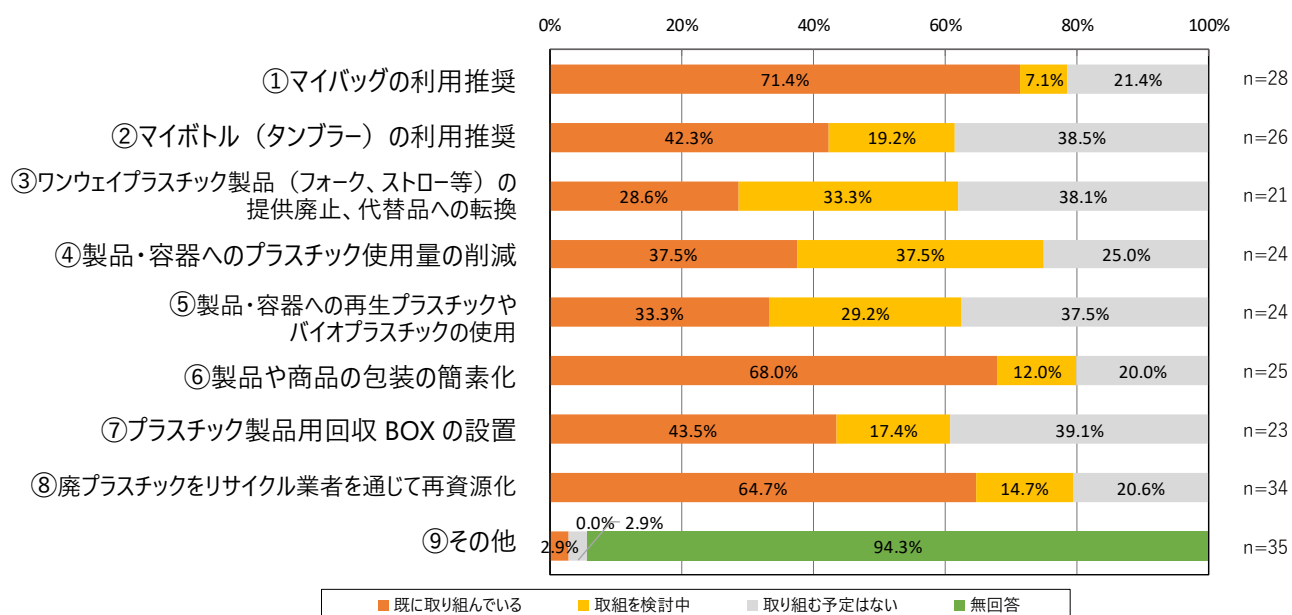


※『当社には該当しない』の回答については、母集団（有効回答数）から除いています。

## (2) 取り組んでいるプラスチックごみ対策

問 11 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が令和 4 年 4 月 1 日に施行されました。プラスチックごみ対策として、貴事業所で取り組んでいることはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1~4 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

取り組んでいるプラスチックごみ対策について、『既に取り組んでいる』と回答した割合は「①マイバッグの利用推奨 (71.4%)」が最も多く、次いで「⑥製品や商品の包装の簡素化 (68.0%)」、「⑧廃プラスチックをリサイクル業者を通じて再資源化 (64.7%)」となっています。『既に取り組んでいる』と『取組を検討中』を併せると、すべての項目で 6 割以上の回答率となっています。



※『当社には該当しない』の回答については、母集団 (有効回答数) から除いています。

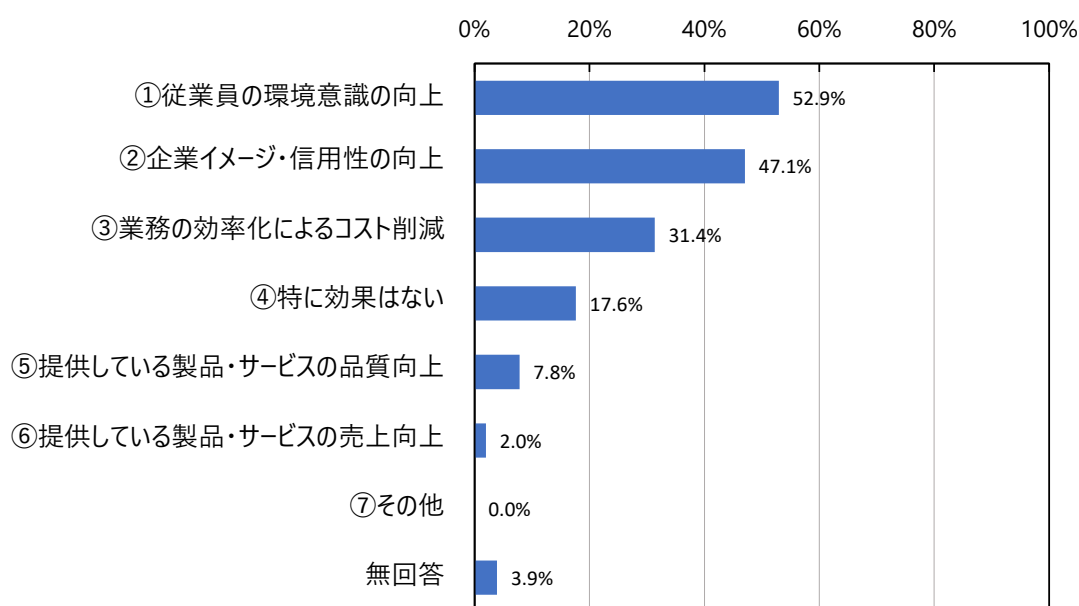
### 3-5 環境活動における効果と課題について

#### (1) 環境活動で得られた効果

問 12 貴事業所において、環境活動に取り組んだことで得られた効果は何ですか。  
あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

環境活動で得られた効果については、「①従業員の環境意識の向上（52.9%）」が最も多く、次いで「②企業イメージ・信用性の向上（47.1%）」、「③業務の効率化によるコスト削減（31.4%）」となっています。

「④特に効果はない（17.6%）」は4番目の回答率となっています。



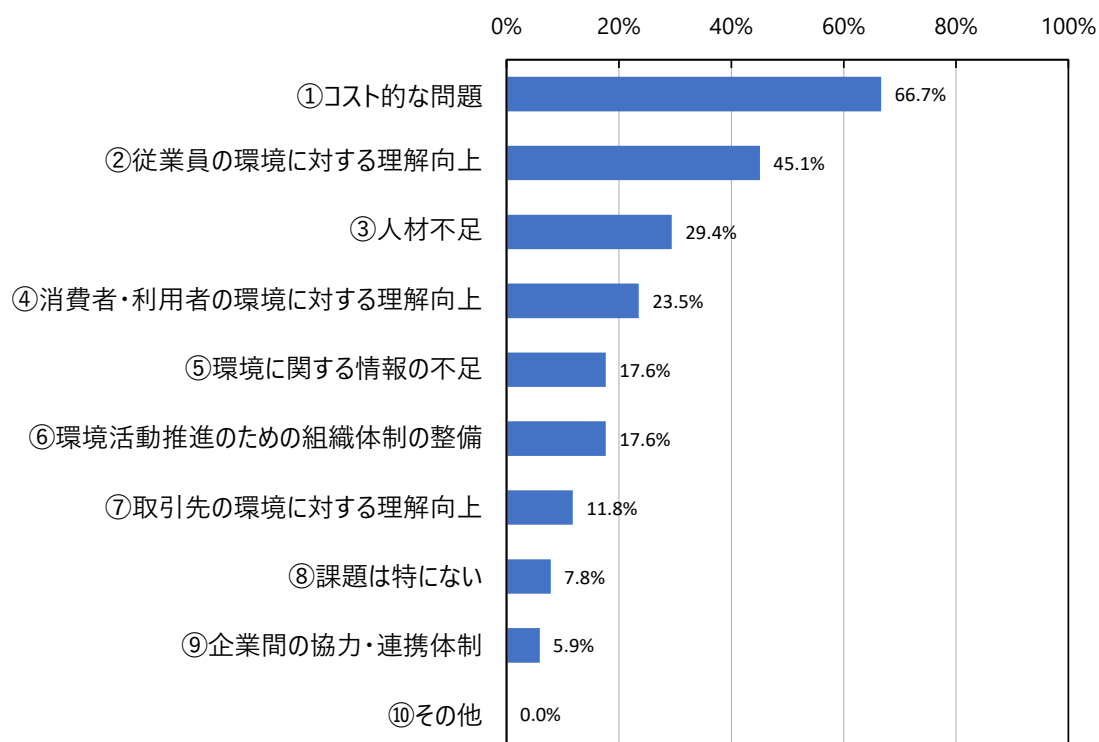
※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

## (2) 環境活動を進めるにあたっての課題

問 13 貴事業所において、環境活動を進めるにあたり、どのようなことが課題であるとお考えですか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

環境活動に対する課題については、「①コスト的な問題（66.7%）」が最も高く、次いで「②従業員の環境に対する理解向上（45.1%）」、「③人材不足（29.4%）」となっています。

「⑧課題は特にない（7.8%）」の回答から、9割以上の事業者では、環境活動を進めるにあたって何らかの課題を抱えている結果となっています。



※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

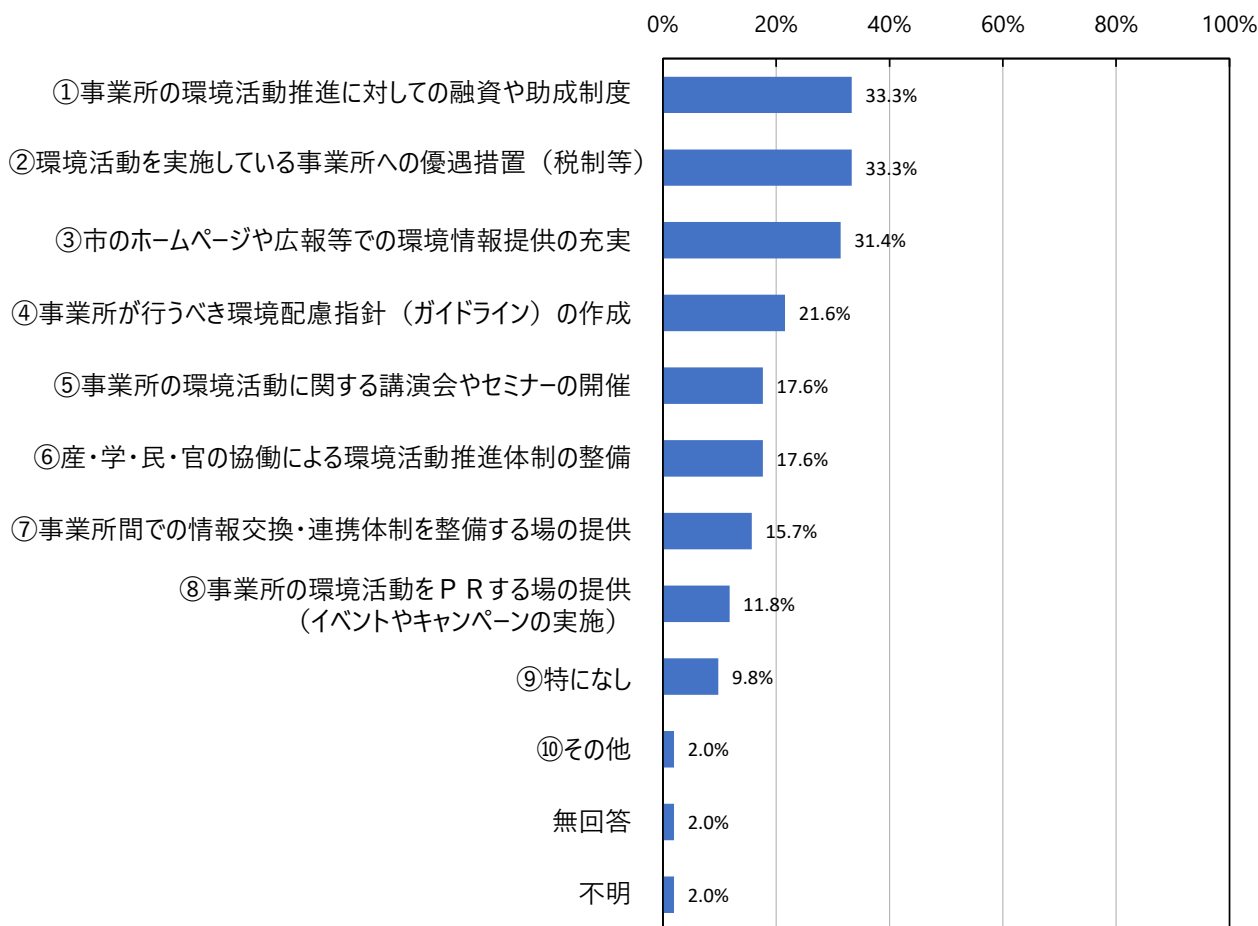
### (3) 市が実施すると望ましいサポート

問 14 貴事業所が、環境活動を進めるために、市が実施すると望ましいサポート等  
はありますか。あてはまる番号を3つまで○で囲んでください。

市が実施すると望ましいサポートについては、「①事業所の環境活動推進に対する融資や助成制度（33.3%）」及び「②環境活動を実施している事業所への優遇措置（税制等）（33.3%）」が最も多く、次いで「③市のホームページや広報等での環境情報提供の充実（31.4%）」となっています。

「⑨特になし（9.8%）」の回答から、約9割の事業者では環境活動の推進にあたり、市から何らかのサポートを望んでいる結果となっています。

その他の回答としては、「市からの配布物の削減」が挙げられています。



※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

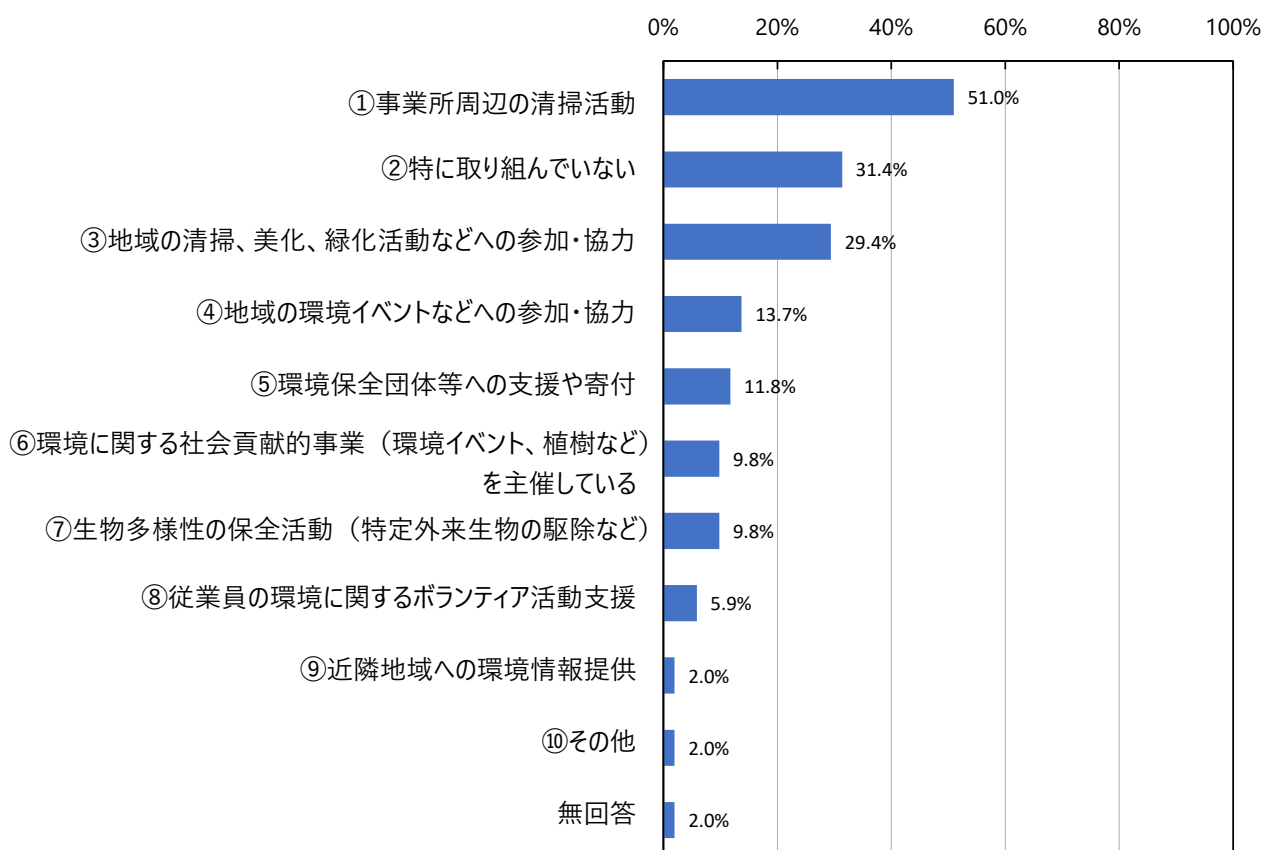
### 3-6 市の支援や協力・連携について

#### (1) 取り組んでいる地域環境活動

問 15 貴事業所では、地域社会の一員として、地域の環境のためにどのような取組をしていますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

取り組んでいる地域環境活動については、「①事業所周辺の清掃活動（51.0%）」が最も高く、次いで、「②特に取り組んでいない（31.4%）」、「③地域の清掃、美化、緑化活動などへの参加・協力（29.4%）」となっており、身近に取り組める清掃活動への参加が中心となっています。

その他の回答として、「資源ごみの回収」が挙げられています。



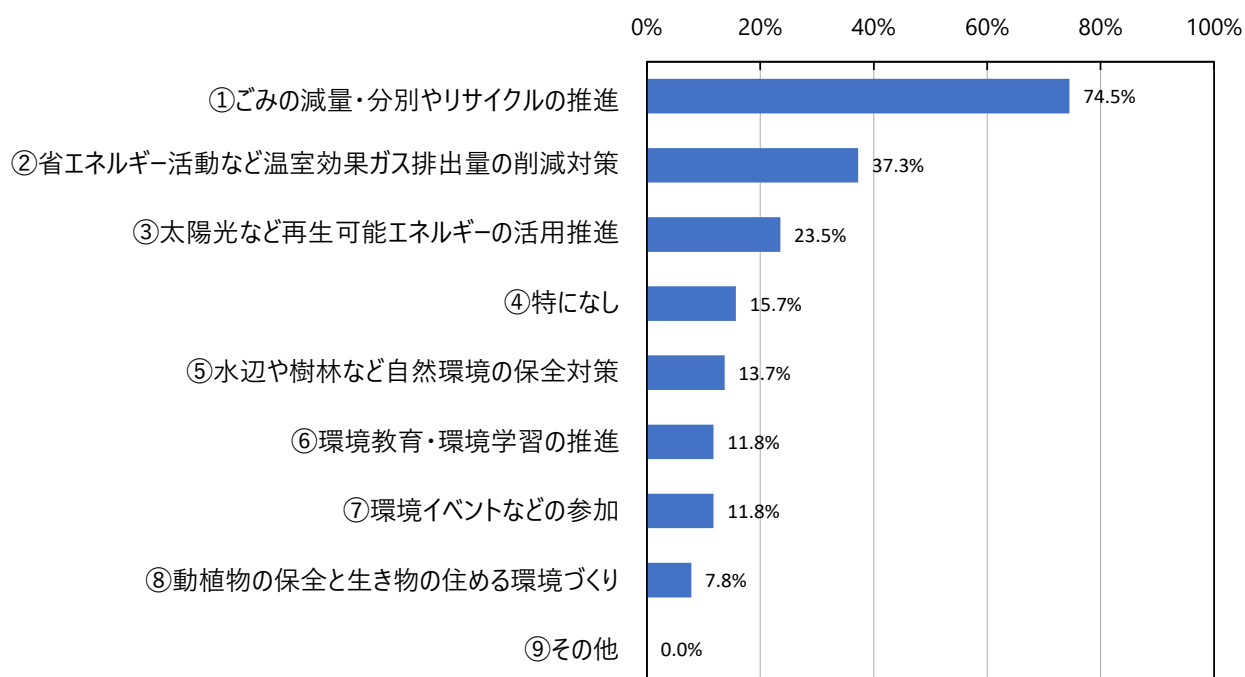
※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

## (2) 協力、支援できる活動分野

問 16 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、協力、支援できる活動分野はありますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

環境に関する地域貢献活動において、協力、支援できる活動分野については、「①ごみの減量・分別やリサイクルの推進（74.5%）」が最も多くなっています。次いで、「②省エネルギー活動など温室効果ガス排出量の削減対策（37.3%）」、「③太陽光など再生可能エネルギーの活用推進（23.5%）」となっており、4R の取組と地球温暖化対策が協力しやすい分野であると考えられます。

一方、「④特になし（15.7%）」は4番目に多い回答となっています。



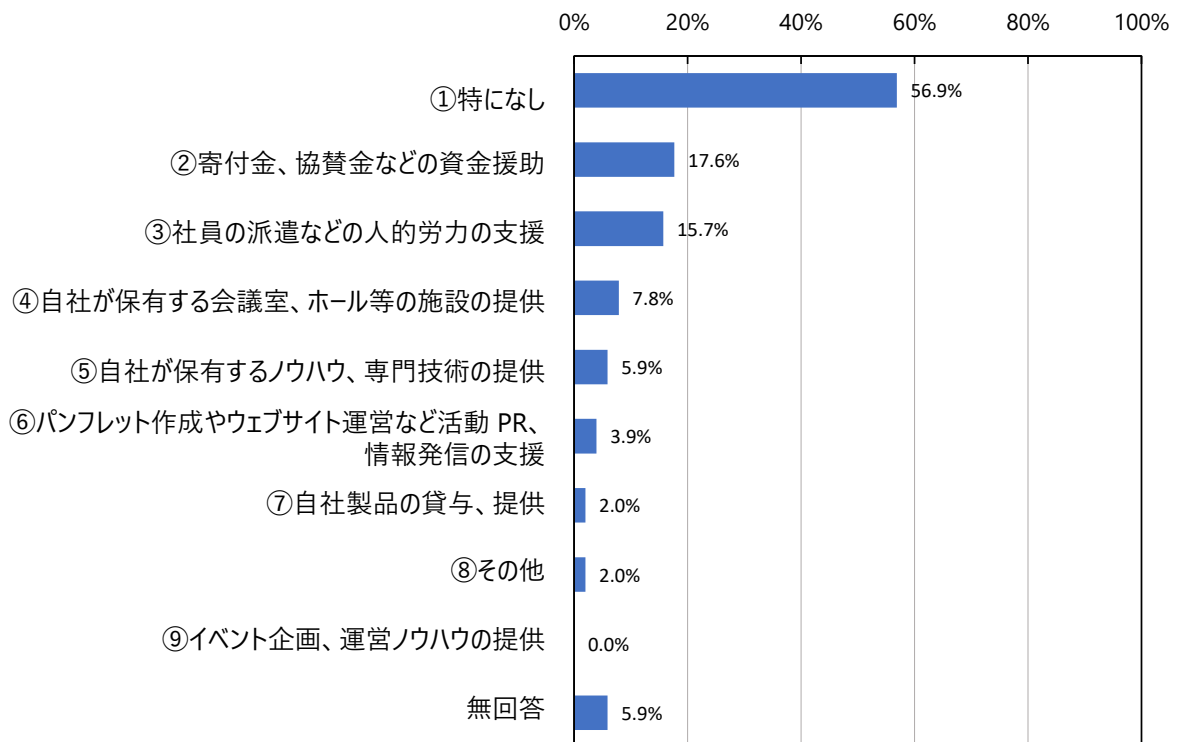
※図中の番号は回答が多かった順に便宜上付番しているため、アンケート設問の選択肢番号と異なります。

### (3) 協力、支援できる取組

問 17 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、協力、支援できる取組はありますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

環境に関する地域貢献活動において、協力、支援できる取組については、「①特になし（56.9%）」が半数以上となっていますが、「②寄付金、協賛金などの資金援助（17.6%）」、「③社員の派遣などの人的労力の支援（15.7%）」などの回答がありました。

その他の回答として、「事業所駐車場を無料でイベント時に貸与する。」が挙げられています。





### 3-7 自由意見

最後に、環境に関わる意見等を自由記述形式で求めたところ、3社（5.9%）の事業所からの記入がありました。主な意見の概要を以下に示します。

意見の概要	分野
コロナで中止していた工場見学を再開させ、見学者に無洗米の環境に対する貢献について改めて広報していきたいと思っております。	地域貢献活動
フードロスなど困っている1人親の子供たちは坂戸市でもすごく多いので、もっと市が協力して民間ボランティアと共に前へ進む方向でもっと積極的に行うべきだと思う。	食品ロス
市からの送付物を減らしてください。住民税も eLTAX で申請しているのに変更のつど紙が届きます。企業が DX にとりくんでいる分くらいは郵送をやめてもらおうと紙の分と輸送分のコストが減ると思っています。	市役所の 率先実行
今ごろこのようなアンケートを提出してくることが遅すぎます。もっと早く各企業及び一般の人にアンケートを出して市の方針を考えるべきだと思います。	環境政策

## 4 調査結果のまとめ

### 4-1 市民意識調査結果

分野	結果概要
1 脱炭素、気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"><li>●気候変動の影響の認知度は高く、風水害の軽減や健康被害への対策について重要視していることがうかがえます。また、地区により満足度に差がみられ、地域特性に応じた対策の検討が必要です。</li><li>●日常的な省エネ行動の実施率は高く、市民の生活の中に定着しているといえます。</li><li>●温暖化対策設備機器は LED 照明や省エネ家電の導入率（検討中含む）は 5 割を超えています。蓄電池システムや燃料電池システム、太陽熱利用システム、EV 車といった災害時に自立電源として活用できる設備機器への関心が高く、今後導入拡大が期待されますが、そのためには、導入費用への支援や効果の明示などの課題への対応が求められます。</li><li>●市の施策として、再生可能エネルギーへの期待度が高いことがうかがえます。</li></ul>
2 資源循環	<ul style="list-style-type: none"><li>●資源の分別の実施率は高く、市民生活の中に定着しています。マイボトルの持参や食材の使い切りなど、プラスチックごみや食品ロス対策に関連する取組も 6 割以上が実施しています。</li><li>●4R 活動の広がりに対して 10 年前と比較して改善しているという回答がみられますが、満足度はあまり高くはないため、取組の啓発や支援等の継続的な実施が必要です。</li></ul>
3 自然・みどり、生物多様性	<ul style="list-style-type: none"><li>●自然や生きもの、まちなかのみどりに対する満足度は全体的に高いものの、地区によって差がみられます。</li><li>●将来に残したい身近な自然環境が数多く挙げられ、市内各所の桜並木など、残されてきた豊かな環境への誇りが感じられます。</li><li>●自然や生きものの豊かさに対して、10 年前と比較して悪化しているという回答が比較的多くみられ、保全対策の推進が必要です。</li></ul>

分野	結果概要
4 安心・安全、快適な生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 静かな環境については 10 年前と比較して悪化しているという回答が多くみられるものの満足度は高く、空気や水のきれいさを含めて、生活環境への満足度は高いといえます。</li> <li>● ポイ捨てや不法投棄への不満度が高く、10 年前と比較して改善しているという回答がある一方、悪化しているという回答も多くみられます。まちの美化推進を重要視する声も多く、対策が求められます。</li> <li>● 公共交通機関や自転車利用などの移動のしやすさに対する満足度が低く、地区により差がみられることから、地域に応じた対策が求められます。</li> </ul>
5 環境教育、協働・連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 資源集団回収を除く地域環境活動、環境学習に関する参加率は低いものの、いずれも 3 割以上が今後取り組みたい意向を持っています。環境教育・学習の充実度や環境活動の機会の多さに対する満足度が低く、行われていることを知らない、参加方法がわからないという意見もあるため、活動や学習の機会の提供とともに、活動に関する情報発信の方法の工夫や充実が必要です。</li> <li>● 市の環境情報の入手方法の多くが、広報紙と回答していますが、周知に時間を要することなどから、その他の様々な情報発信の方法を周知及び工夫することが求められます。</li> </ul>

## 4-2 事業者意識調査結果

分野	結果概要
1 脱炭素、気候変動への適応	<ul style="list-style-type: none"> <li>●脱炭素経営に対する認知度は比較的高く、再エネ電力への切り替えや脱炭素経営に関する計画や方針の作成については、1割以上の事業者が既に取り組んでいます。これらの取組やカーボンオフセットについての関心は高く、情報提供の充実などにより、今後の取組の拡大が期待できます。</li> <li>●事業活動における省エネ行動は定着し、LED 照明の導入率は約9割と多くの事業所で導入が完了しています。太陽光発電設備の導入率は検討中を含めると4割を超えています。PHEV（プラグイン・ハイブリッド・カー）やEV（電気自動車）、蓄電池、BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）への関心が高く、導入に向けた費用面での支援策や充電インフラの整備等が求められます。</li> </ul>
2 資源循環	<ul style="list-style-type: none"> <li>●廃棄物の減量化や再利用、使用済み製品や容器等の回収の取組率は6割以上と取組が浸透しているといえます。</li> <li>●食品ロスやプラスチックごみ対策など、新たな法令に対応する取組意識は高いといえますが、未実施の事業者に向けた対策例などの情報発信や、消費者の理解促進に向けた啓発などが必要です。</li> </ul>
3 自然・みどり、生物多様性	<ul style="list-style-type: none"> <li>●敷地内や周辺の自然環境の保全・再生などの取組率が高く、地域の緑化活動への参加・協力も行われています。</li> </ul>
4 安心・安全、快適な生活環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>●大気・排水・騒音・悪臭・有害物質の取組については、概ね実施されていますが、取り組む予定はない事業者への周知が必要です。</li> <li>●まちの美化への関心度は高く、清掃活動や地域の美化活動への参加・協力の実施率も高いといえます。事業者としても取り組みやすい活動であることから、引き続き、協働による美化活動の機会や情報の提供が必要です。</li> </ul>
5 環境教育、協働・連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>●社員に対する環境教育の実施率は検討中を含めると7割を超え、意欲的に取り組まれているといえます。一方、取り組む予定はない、該当しないと回答している事業者に対しては、取組の効果や必要性などの情報発信を行うことが必要です。また、従業員の環境に対する理解向上のために、社員教育に活用できるツールや講師派遣などの情報提供が求められます。</li> <li>●融資や助成、優遇措置などコスト的な支援に加え、情報提供やセミナー、ガイドラインの作成などが求められます。</li> <li>●市に協力・支援できる取組として、資金援助のほか人的支援、会場の提供などに対する回答もあり、協働での取組を進めていける環境といえます。</li> </ul>

## 巻末資料

1. アンケート調査票
  - ① 市民アンケート調査票
  - ② 事業者アンケート調査票
2. アンケート集計表
  - ① 市民アンケート単純集計結果
  - ② 事業者アンケート単純集計結果
  - ③ 市民アンケートクロス集計結果
3. 用語集

# 1. アンケート調査票

## ①市民アンケート調査票

整理番号

### 坂戸市の環境についての市民アンケート調査

市民の皆様には、日ごろより、坂戸市の環境行政の推進にご協力をご賜り、誠にありがとうございます。

市では、平成 25 年 3 月に「第 2 次坂戸市環境基本計画」を策定し、「みんなでつくる水と緑の住みよい環境のまち さかど」を目指すべき環境像として掲げ、計画に沿ってさまざまな取り組みを進めてきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、気候変動対策など昨今の国内外の動向の変化を受け、令和 6 年度を初年度とする「第 3 次坂戸市環境基本計画」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、市民の皆様から、住んでいる地域の環境の満足度や課題など、ご意見をお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 4 年 5 月 16 日

坂戸市長 石川 清

- ◆ 市内に在住する満 18 歳以上の 2,000 人の方を無作為に抽出し、**無記名でご回答をお願い**しています。
- ◆ ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。また、統計的に処理したうえで利用しますので、回答いただいた方の個人情報が公表されることはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、個人を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、個人を特定するものではありません。

#### ご回答の方法

##### ① 郵送でのご回答

本調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。

##### ② スマートフォン・WEB でのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://forms.gle/Cmsavb53j22PPgFD7>

※Google フォームを使用しています。入力しやすいよう、短縮アドレスを記載しています。



ご回答は、**6月3日(金)**までをお願いいたします。

◇調査についてのお問い合わせ◇

坂戸市環境産業部環境政策課企画調整係

〒350-0292 埼玉県坂戸市千代田 1-1-1（坂戸市役所 2 階）

電 話：049-283-1447 F A X：049-283-1685

◆あなたのことについて、お伺いします◆

問1 あなたの年齢は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |             |         |          |
|-------------|---------|----------|
| 1. 10歳～20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代  |
| 4. 50歳代     | 5. 60歳代 | 6. 70歳以上 |

問2 あなたは坂戸市に何年住んでいますか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |            |          |            |
|------------|----------|------------|
| 1. 5年未満    | 2. 5年-9年 | 3. 10年-19年 |
| 4. 20年-29年 | 5. 30年以上 |            |

問3 あなたがお住まいの「地域」は、どこですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |          |         |         |         |         |
|----------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 三芳野地区 | 2. 勝呂地区 | 3. 坂戸地区 | 4. 入西地区 | 5. 大家地区 |
|----------|---------|---------|---------|---------|

※お住まいの地域は、以下をご参照ください。

地区名	該当する町・字名
1. 三芳野	大字細屋、大字中小坂、大字横沼、大字小沼、大字青木、東坂戸一丁目、東坂戸二丁目
2. 勝呂	大字石井、大字島田、大字赤尾、大字塚越、大字戸宮、大字栄
3. 坂戸	日の出町、本町、仲町、元町、花影町、三光町、中畠町、泉町、泉町一丁目、泉町二丁目、泉町三丁目、緑町、南町、芦山町、薬師町、溝端町、未広町、伊豆の山町、鎌倉町、清水町、柳町、山田町、八幡一丁目、八幡二丁目、関間一丁目、関間二丁目、関間三丁目、関間四丁目、千代田一丁目、千代田二丁目、千代田三丁目、千代田四丁目、千代田五丁目、大字坂戸、大字浅羽、浅羽野一丁目、浅羽野二丁目、浅羽野三丁目、大字栗生田、大字上吉田、大字片柳、大字片柳新田
4. 入西	大字新堀、大字堀込、大字小山、大字善能寺、大字竹之内、大字長岡、大字北浅羽、大字今西、大字金田、大字沢木、大字東和田、大字新ヶ谷、大字戸口、大字中里、大字塚崎、大字北峰、大字北大塚、にっさい花みず木一丁目、にっさい花みず木二丁目、にっさい花みず木三丁目、にっさい花みず木四丁目、にっさい花みず木五丁目、にっさい花みず木六丁目、にっさい花みず木七丁目、にっさい花みず木八丁目、西インター一丁目、西インター二丁目
5. 大家	大字森戸、大字多和目、大字四日市場、大字厚川、大字萱方、大字欠ノ上、大字成願寺、けやき台、西坂戸一丁目、西坂戸二丁目、西坂戸三丁目、西坂戸四丁目、西坂戸五丁目、舞鶴一丁目、舞鶴二丁目、舞鶴三丁目、舞鶴四丁目

問4 あなたの住居の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |              |             |              |
|--------------|-------------|--------------|
| 1. 一戸建て（持ち家） | 2. 一戸建て（借家） | 3. 集合住宅（持ち家） |
| 4. 集合住宅（借家）  | 5. 社宅・寮     | 6. その他（ ）    |

問5 あなたの世帯構成は次のうちどれですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |          |           |          |
|----------|-----------|----------|
| 1. 単身世帯  | 2. 夫婦のみ   | 3. 二世帯世帯 |
| 4. 三世帯世帯 | 5. その他（ ） |          |

問6 世帯で所有している自動車（バイクを除く）は何台ですか。あてはまる番号を○で囲んでください。

- |         |       |       |
|---------|-------|-------|
| 1. なし   | 2. 1台 | 3. 2台 |
| 4. 3台以上 |       |       |

◆**坂戸市の環境についてお伺いします**◆

問7 坂戸市の環境について、**日ごろどのように感じていますか**。各項目の満足度について、あてはまる番号 **1~5の中から1つだけ**○で囲んでください。

項目	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
① 空気のきれいさ、さわやかさ	1	2	3	4	5
② 水や水辺のきれいさ	1	2	3	4	5
③ 静かで穏やかな生活環境	1	2	3	4	5
④ 自然や生きものの豊かさ	1	2	3	4	5
⑤ まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ	1	2	3	4	5
⑥ ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境	1	2	3	4	5
⑦ 移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）	1	2	3	4	5
⑧ 4R*活動の広がり	1	2	3	4	5
⑨ 地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）	1	2	3	4	5
⑩ 災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）	1	2	3	4	5
⑪ 環境教育・学習の充実度	1	2	3	4	5
⑫ 環境活動機会の多さ	1	2	3	4	5

\*リフューズ（Refuse）不要なものを断る、リデュース（Reduce）ごみの減量、リユース（Reuse）再利用、リサイクル（Recycle）再資源化の取組のこと。

問8 坂戸市の環境については、**10年前と比較してどのように変わりましたか**。各項目の環境変化について、あてはまる番号 **1~4の中から1つだけ**○で囲んでください。

※10年前の環境がわからない方は「わからない（4）」を選択してください。

項目	よくな った	変わら ない	悪くな った	わから ない
① 空気のきれいさ、さわやかさ	1	2	3	4
② 水や水辺のきれいさ	1	2	3	4
③ 静かで穏やかな生活環境	1	2	3	4
④ 自然や生きものの豊かさ	1	2	3	4
⑤ まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ	1	2	3	4
⑥ ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境	1	2	3	4
⑦ 移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）	1	2	3	4
⑧ 4R活動の広がり	1	2	3	4
⑨ 地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）	1	2	3	4
⑩ 災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）	1	2	3	4
⑪ 環境教育・学習の充実度	1	2	3	4
⑫ 環境活動機会の多さ	1	2	3	4



問 9 坂戸市内の身近な自然や環境で、将来に向けて残したい場所がある場合は、具体的な地名とその理由をご記入ください。

地名	理由
例) 赤尾桜堤公園	春の満開の桜は圧巻で、とてもきれいだから

### ◆気候変動問題についてお伺いします◆

問 10 すでに日本でも地球温暖化による気候変動が観測されており、将来にわたって様々な影響を与えることが予測されています。あなたは、**将来起こりうる気候変動の影響**について知っていますか。あてはまる番号**すべてを○**で囲んでください。

1. 猛暑日や真夏日、熱帯夜が増えること
2. 豪雨（滝のように降る雨）や、雨の降らない日が増えること
3. 台風が強くなったり、これまでの進路から変化したりすること
4. 洪水、高潮・高波などの自然災害が増加すること
5. 熱中症が増加すること
6. デング熱などの熱帯地域で発生する感染症が増加すること
7. 農作物の品質低下や生育障害、栽培適地が変化すること
8. 渇水が増加すること
9. 野生生物や植物の生息域が変化すること
10. 山地などの斜面崩壊など土砂災害のリスクが高くなること
11. すべて知らない

### 身近な気候変動の影響

●洪水・豪雨

令和元年房総半島台風（台風第 15 号）や東日本台風（台風第 19 号）、令和 2 年 7 月豪雨など、豪雨などによる災害が多発しています。

●熱中症

気温の上昇だけでなく、熱中症に注意すべき時期も長くなっています。2010（平成 22）年には日本全国の熱中症による死亡者数が約 1,700 人と過去最多を記録し、2018（平成 30）年の熱中症搬送者数は 95,000 人を超え、過去最多となっています。

問 11 地球温暖化対策につながる次の項目について、導入しているものはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1~4 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

項目	導入済み	導入検討中 (予定含む)	予定はないが、関心はある	関心はない、又は該当しない
① LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
② 電力消費や待機電力の少ない家電製品	1	2	3	4
③ ペアガラスや二重サッシなど気密性の高い窓・サッシ	1	2	3	4
④ 壁、床、天井などの断熱	1	2	3	4
⑤ エコジョーズ、エコウィル、エコキュートなど、効率の良い給湯器	1	2	3	4
⑥ 家庭用燃料電池システム（エネファーム）	1	2	3	4
⑦ 住宅用太陽熱利用システム	1	2	3	4
⑧ 住宅用太陽光発電システム	1	2	3	4
⑨ 家庭用蓄電池システム	1	2	3	4
⑩ HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）※1	1	2	3	4
⑪ 再生可能エネルギー、自然エネルギー由来の電力（電力会社の切り替え）	1	2	3	4
⑫ PHV（プラグイン・ハイブリッド・カー）	1	2	3	4
⑬ EV（電気自動車）	1	2	3	4
⑭ 地中熱利用システム	1	2	3	4
⑮ ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)※2	1	2	3	4

※1 HEMS：家庭のエネルギーを効率よくコントロールするシステム。

※2 ZEH：高断熱化及び高効率な省エネルギー設備を備え、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの住宅。

問 12 問 11 で 1 つ以上「関心はない、又は該当しない」と回答した方にご質問します。理由としてあてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 初期コストがかかる	2. 効果がわからない
3. 借家や集合住宅のため設置できない	4. どのようなものかわからない
5. 地球温暖化問題に関心がない	6. 特に理由はない
7. その他 ( )	

**◆環境に関する取組についてお伺いします◆**

問 13 環境に関して、普段あなたが取り組んでいることを教えてください。それぞれの項目について、あてはまる番号 1～3 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

	取り組みの内容	取り組んでいる	今後取り組みたい	取り組むのは難しい
①	不要な照明やテレビはこまめに消す	1	2	3
②	冷暖房を使用するときは温度設定に気を付けている	1	2	3
③	家庭で使用した電気、ガス、ガソリンなどの状況を把握している	1	2	3
④	近くへの移動はできるだけ自転車を利用している	1	2	3
⑤	洗濯に風呂の残り湯を使用したり、植物の水やりに雨水を使用している	1	2	3
⑥	生ごみを減らすために食材は使いきる	1	2	3
⑦	外出の際、マイボトルを持参している	1	2	3
⑧	空き缶やびん、ペットボトル、古紙などの資源を分別している	1	2	3
⑨	油や調理くずは下水や浄化槽に流さない	1	2	3
⑩	近隣騒音（ピアノの音漏れなど）を防止している	1	2	3
⑪	環境にやさしいエコ・ドライブを実践している	1	2	3
⑫	自宅の植栽や緑のカーテンなど緑化をしている	1	2	3
⑬	環境ラベル、省エネラベルなどを参考にして環境に優しい商品を購入している	1	2	3
⑭	風水害に備えて自宅や職場周辺のハザードマップを確認している	1	2	3
⑮	暑さ指数（WBGT）※を確認して、熱中症対策をしている	1	2	3
⑯	地域の資源集団回収に参加している	1	2	3
⑰	公園や川などの地域の清掃活動をしている	1	2	3
⑱	花植えや植樹などの地域の緑化活動をしている	1	2	3
⑲	樹林や水辺などの自然環境の保全活動をしている	1	2	3
⑳	環境に関する学習講座、講演会、自然観察会に参加している	1	2	3
㉑	その他（ <input type="text"/> ）	1	2	3

※熱中症を予防することを目的とした指標。

問 14 問 13 で 1 つ以上「取り組むのは難しい」と回答した方にご質問します。**取り組むのは難しい理由としてあてはまる番号すべてを○で囲んでください。**

1. 手間がかかる	2. 効果がわからない	3. 忘れてしまう
4. 特に理由はない	5. その他（ <input type="text"/> ）	

◆市の環境政策についてお伺いします◆

問 15 坂戸市の環境をより良くするために、市が重点的に取り組むべき環境への取組は、どれだと思えますか。あてはまる番号を5つまで○で囲んでください。

1. 大気、騒音・振動、悪臭などの公害対策
2. 土壌・地下水汚染や有害化学物質への対策
3. 河川等の水質改善、水循環の健全化
4. まちの緑化の推進
5. 公園や広場などが多いゆとりのあるまちづくり
6. ポイ捨てや不法投棄の防止などのまちの美化推進
7. まちの景観の保全
8. 里山などの自然環境や水辺の環境保全
9. 貴重な動植物の保全と生き物が住み続けられる環境づくり
10. ごみの減量・分別やリサイクルの推進
11. 食品ロスの削減
12. プラスチックごみへの対策
13. 省エネルギーなどの温室効果ガス排出量の削減対策
14. 太陽光などの再生可能エネルギーの活用推進
15. 気候変動（異常気象）に伴う水害や土砂災害の軽減、健康被害への対策
16. 環境イベントや情報発信などによる意識啓発の推進
17. 環境教育・環境学習の充実
18. 市民や事業所が主体となって行う環境活動への支援
19. その他（ )

問 16 地球温暖化対策について、市が積極的に進めるべきだと思える取組は、どれだと思えますか。あてはまる番号を3つまで○で囲んでください。

1. 地球温暖化や気候変動に関する情報提供・PRの充実
2. 太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する助成等の充実
3. 温暖化対策に取り組んでいる事業所の優遇措置（税制等）の充実
4. 市施設や市内への太陽光など再生可能エネルギーの積極的な活用
5. 再生可能エネルギーを面的<sup>※</sup>・効率的に利用できるまちづくり
6. 電気自動車（EV）充電設備の整備
7. 市民・事業者・市の連携による温室効果ガス排出抑制や削減のための仕組みづくり
8. 地球温暖化対策に積極的に取り組んでいる市民団体を応援する制度
9. 再エネ事業者や地域電力会社の活用
10. その他（ )

※エネルギーの面的利用：個々ではなく複数の施設・建物への効率的なエネルギーの供給等を行うこと。

問 17 市が進めている環境に関する取組などの情報を入手するきっかけは何でしたか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

- |  |                   |
|--|-------------------|
| 1. 広報さかど   | 2. 市のホームページ       |
| 3. 市や自治会の掲示板   | 4. 市施設を利用した際のチラシ等 |
| 5. 町内会・自治会の回覧  | 6. 友人・知人から        |
| 7. 学校から  |                   |
| 8. 市の公式 SNS (Twitter、Facebook、YouTube、Instagram、LINE) から |                   |
| 9. その他 (   | )                 |

問 18 上記以外で入手しやすい方法がありますか。ご自由にご記入ください。

**◆最後に、環境に関わるご意見等があれば、ご自由にお書き下さい。◆**

**アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。  
本調査票を返信用封筒に入れ、  
令和4年6月3日(金)までにご投函ください。**

## ②事業者アンケート調査票

### 坂戸市の環境についての事業者アンケート調査 ご協力をお願い

事業者の皆様には、日ごろより、坂戸市の環境行政の推進にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

市では、平成 25 年 3 月に「第 2 次坂戸市環境基本計画」を策定し、「みんなでつくる水と緑の住みよい環境のまち さかど」を目指すべき環境像として掲げ、計画に沿ってさまざまな取組を進めてきました。

このたび、現計画の期間が満了を迎えることと、気候変動対策など昨今の国内外の動向の変化を受け、令和 6 年度を初年度とする「第 3 次坂戸市環境基本計画」を策定することとなりました。

新たな計画を策定するにあたり、事業者の皆様から、環境活動への取組状況や課題など、ご意見をお伺いするため、アンケート調査を実施いたします。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和 4 年 5 月 16 日

坂戸市長 石川 清

- ◆ 坂戸市内の事業所から 100 事業所を無作為に抽出しています。
- ◆ ご回答いただきました内容は、本調査の目的以外に使用することはありません。また、統計的に処理したうえで利用しますので、貴事業所が特定されることはありません。
- ◆ 本調査票の整理番号は、重複回答を避けるためのもので、事業者を特定するものではありません。
- ◆ 返信用封筒のバーコードは、郵便手続のためのもので、事業者を特定するものではありません。

#### ご回答の方法

##### ① 郵送でのご回答

調査票に直接ご記入頂き、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストへご投函（切手貼付不要）ください。

##### ② WEB でのご回答

下記サイトより、サイトの指示に従ってご回答をお願いいたします。

<https://forms.gle/vuSHHFHztGfnjQ6f6>

※Google フォームを使用しています。入力しやすいよう、短縮アドレスを記載しています。



ご回答は、**6月3日(金)**までをお願いいたします。

◇調査についてのお問い合わせ◇

坂戸市環境産業部環境政策課企画調整係

〒350-0292 埼玉県坂戸市千代田 1-1-1 (坂戸市役所 2 階)

電 話 : 049-283-1447 F A X : 049-283-1685

## 坂戸市の環境についての事業者アンケート調査

### ◆貴事業所のことについてお伺いします◆

問1 貴事業所の業種について、あてはまる番号を 1つだけ○（兼業の場合、売上げの割合が 高いもの）で囲んでください。

- |           |            |           |               |
|-----------|------------|-----------|---------------|
| 1. 農林水産業  | 2. 建設業     | 3. 製造業    | 4. 電気・ガス・熱供給業 |
| 5. 情報通信業  | 6. 運輸業     | 7. 卸売・小売業 | 8. 金融・保険業     |
| 9. 不動産業   | 10. 飲食・宿泊業 | 11. 医療・福祉 | 12. 教育・学習支援業  |
| 13. サービス業 | 14. その他（   | ）         |               |

問2 貴事業所の従業員規模について、あてはまる番号を 1つだけ○で囲んでください。

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 1～9人   | 2. 10～19人 | 3. 20～49人 |
| 4. 50～99人 | 5. 100人以上 |           |

問3 貴事業所の所在地について、あてはまる番号を 1つだけ○で囲んでください。

- |          |         |         |         |         |
|----------|---------|---------|---------|---------|
| 1. 三芳野地区 | 2. 勝呂地区 | 3. 坂戸地区 | 4. 入西地区 | 5. 大家地区 |
|----------|---------|---------|---------|---------|

※所在地の地域は、以下をご参照ください。

地区名	該当する町・字名
1. 三芳野	大字細屋、大字中小坂、大字横沼、大字小沼、大字青木、東坂戸一丁目、東坂戸二丁目
2. 勝呂	大字石井、大字島田、大字赤尾、大字塚越、大字戸宮、大字柴
3. 坂戸	日の出町、本町、仲町、元町、花影町、三光町、中富町、泉町、泉町一丁目、泉町二丁目、泉町三丁目、緑町、南町、芦山町、薬師町、溝端町、末広町、伊豆の山町、鎌倉町、清水町、柳町、山田町、八幡一丁目、八幡二丁目、関間一丁目、関間二丁目、関間三丁目、関間四丁目、千代田一丁目、千代田二丁目、千代田三丁目、千代田四丁目、千代田五丁目、大字坂戸、大字浅羽、浅羽野一丁目、浅羽野二丁目、浅羽野三丁目、大字栗生田、大字上吉田、大字片柳、大字片柳新田
4. 入西	大字新堀、大字堀込、大字小山、大字善能寺、大字竹之内、大字長岡、大字北浅羽、大字今西、大字金田、大字沢木、大字東和田、大字新ヶ谷、大字戸口、大字中里、大字塚崎、大字北峰、大字北大塚、にっさい花みず木一丁目、にっさい花みず木二丁目、にっさい花みず木三丁目、にっさい花みず木四丁目、にっさい花みず木五丁目、にっさい花みず木六丁目、にっさい花みず木七丁目、にっさい花みず木八丁目、西インター一丁目、西インター二丁目
5. 大家	大字森戸、大字多和目、大字四日市場、大字厚川、大字萱方、大字欠ノ上、大字成願寺、けやき台、西坂戸一丁目、西坂戸二丁目、西坂戸三丁目、西坂戸四丁目、西坂戸五丁目、舞鶴一丁目、舞鶴二丁目、舞鶴三丁目、舞鶴四丁目

問4 貴事業所の建物の形態は次のうちどれですか。あてはまる番号を 1つだけ○で囲んでください。

- |                |                |            |
|----------------|----------------|------------|
| 1. 所有物件（事業所独立） | 2. 所有物件（自宅と兼用） | 3. 賃貸、テナント |
|----------------|----------------|------------|

問5 貴事業所が坂戸市で事業を始められてから何年になりますか。あてはまる番号を 1つだけ○で囲んで下さい。

- |            |          |            |
|------------|----------|------------|
| 1. 5年未満    | 2. 5年～9年 | 3. 10年～19年 |
| 4. 20年～29年 | 5. 30年以上 |            |

**◆ 貴事業所の環境活動についてお伺いします ◆**

問 6-1 貴事業所では、**どのような環境活動**に取り組んでいますか。それぞれの項目について、  
あてはまる番号 1~4 の中から **1つだけ**○で囲んでください。

項 目	既に取り 組んで いる	取組を 検討中	取り組 む予定 はない	当社に は該当 しない
① 大気汚染防止（設備等の設置など）	1	2	3	4
② 排水対策の実施	1	2	3	4
③ 防音対策の実施（低騒音型機器の導入など）	1	2	3	4
④ 悪臭防止対策の実施	1	2	3	4
⑤ 有害物質の使用削減	1	2	3	4
⑥ 事業所敷地内や周辺の自然環境の保全・再生	1	2	3	4
⑦ 温室効果ガス排出量の把握・抑制	1	2	3	4
⑧ 特定フロンの使用削減	1	2	3	4
⑨ 電気やガス使用量の削減など省エネルギーの実践	1	2	3	4
⑩ 省エネルギー診断等の受診	1	2	3	4
⑪ 水の有効利用（雨水利用等）	1	2	3	4
⑫ エコ・ドライブの実践	1	2	3	4
⑬ 共同輸配送等の物流の合理化	1	2	3	4
⑭ 廃棄物の減量化や有効利用、再利用	1	2	3	4
⑮ 使用済み製品や容器等の回収	1	2	3	4
⑯ 自社製品のリサイクル	1	2	3	4
⑰ 環境にやさしい商品の開発	1	2	3	4
⑱ ISO14001 やエコアクション 21 等の EMS（環境マネジメントシステム）の導入	1	2	3	4
⑲ 社員に対する環境教育の実施	1	2	3	4
⑳ 環境情報の開示（CSR レポート等）	1	2	3	4

問 6-2 このほか、貴事業所が取り組まれている環境活動がありましたら、ご記入ください。



◆気候変動について、お伺いします◆

問7 地球温暖化防止につながる機器や設備を導入していますか。それぞれの項目について、あてはまる番号1～4の中から1つだけ○で囲んでください。

項目	導入済み	導入検討中 (予定含む)	導入予定は ないが、 関心はある	導入予定は ない
① LEDなどの高効率照明	1	2	3	4
② 省エネ性能の高いエアコン、モニター、PCなどの導入	1	2	3	4
③ 高効率ボイラー、モーターなどの動力機	1	2	3	4
④ ヒートポンプ、潜熱回収、ガスエンジンなどの高効率空調機	1	2	3	4
⑤ 冷水・冷却水ポンプ、空調機などのインバーター制御	1	2	3	4
⑥ コージェネレーションシステム	1	2	3	4
⑦ 建築物の省エネ性能の向上	1	2	3	4
⑧ 高効率な自家発電設備	1	2	3	4
⑨ BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）※	1	2	3	4
⑩ PHV（プラグイン・ハイブリッド・カー）	1	2	3	4
⑪ EV（電気自動車）	1	2	3	4
⑫ 太陽光発電システム	1	2	3	4
⑬ 蓄電池システム	1	2	3	4
⑭ その他（ ）	1	2	3	4

※BEMS:「ビルエネルギーマネジメントシステム」の略で、建物全体のエネルギー設備を統合的に監視し、自動制御することにより、省エネルギー化や運用の最適化を行う管理システム。

日本では、「2050年までのカーボンニュートラル」を目指すとともに、地球温暖化対策を新たな成長戦略として位置づけ、取組を加速することとしています。事業所では**脱炭素経営**への転換が求められています。

**脱炭素経営とは？**

脱炭素経営とは、事業所から排出される温室効果ガスを実質ゼロに近づけ、カーボンニュートラル※1を目指すこと。国内外において、事業者の格付けや投資家及び消費者からの信用・支持の基準としても注目されており、これらは大企業のみではなく、サプライチェーン※2全体として取り組むことが必要とされています。資金調達（融資、補助金等）でのメリットがあるほか、法改正に伴い対応が迫られることが予想されます。持続的な企業経営と競争力確保のためにも、今後取り組むべきものとして求められています。環境省のホームページに、脱炭素経営推進のための各種ガイドブックが掲載されています。

<http://www.env.go.jp/earth/datsutansokeiei.html>

※1 人為的に排出されるCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）と森林などで吸収されるCO<sub>2</sub>（二酸化炭素）が同じ量となること。  
 ※2 商品や製品が消費者の手元に届くまでの材料調達・製造・販売・消費などの一連の流れのこと。

問8 以下は、設備導入を伴わない脱炭素経営の取組です。貴事業所で取り組んでいること、また関心があることはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1~4 の中から 1つだけ ○で囲んでください。

項目	既に 取り組ん でいる	取組を 検討中 (予定有)	予定はな いが、関 心はある	取り組 む予定 はない
① 再生可能エネルギーなどを電源としたCO <sub>2</sub> 排出係数 <sup>※1</sup> の低い電力会社の利用	1	2	3	4
② カーボンオフセット <sup>※2</sup> の利用(オフセット・クレジットの購入)	1	2	3	4
③ 脱炭素経営に向けた計画や方針の作成	1	2	3	4
④ SBT <sup>※3</sup> の認定取得、RE100 <sup>※4</sup> 、TCFD <sup>※5</sup> などへの参画	1	2	3	4
⑤ その他 ( )	1	2	3	4

※1 電気の供給 1kWh あたりどれだけの CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)を排出したかを推し測る指標。排出係数の数字が小さい(低い)ほど、CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)排出量が少なくなる。

※2 事業等から排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせること。

※3 パリ協定に基づき、産業革命時期比の気温上昇を「2℃未満」にするために、企業が気候科学(IPCC)に基づく削減シナリオと整合した削減目標を設定すること。

※4 Renewable Energy 100%のことで、企業活動に必要な電力を 100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が加盟するイニシアチブ。

※5 気候関連財務情報開示タスクフォースのことで、企業等に対し、気候変動関連リスク、及び機会に関する4つの項目(ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標)について開示することを推奨している。

問9 気候変動対策について、市が重点的に進めるべき施策は、どれだと思えますか。あてはまる番号を 3つまで ○で囲んでください。

1. 地球温暖化や気候変動に関する情報提供・PRの充実
2. 太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する助成等の充実
3. 温暖化対策に取り組んでいる事業所の優遇措置(税制等)の充実
4. 市施設や市内への太陽光など再生可能エネルギーの積極的な活用
5. 再生可能エネルギーを面的<sup>※</sup>・効率的に利用できるまちづくり
6. 電気自動車(EV)充電設備の整備
7. 市民・事業者・市の連携による温室効果ガス排出抑制や削減のための仕組みづくり
8. 地球温暖化対策に積極的に取り組んでいる市民団体を応援する制度
9. 再エネ事業者や地域電力会社の活用
10. その他 ( )

※エネルギーの面的利用:個々ではなく複数の施設・建物への効率的なエネルギーの供給等を行うこと。

◆食品ロス、プラスチックごみについて、お伺いします◆

問 10 令和元年 10 月 1 日に「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行されました。食品ロス（フードロス）対策として、貴事業所で取り組んでいることはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1～4 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

項 目	既に取り組んでいる	取組を検討中	取り組む予定はない	当社には該当しない
① パラ売り・少量パックなどの販売をしている	1	2	3	4
② 行事の時期は予約販売をしている	1	2	3	4
③ 賞味期限間近の商品の値引きや還元をしている	1	2	3	4
④ 商品の納品期限（1/3 ルール）※を緩和している	1	2	3	4
⑤ 提供する料理を小盛に選択できるようにしている	1	2	3	4
⑥ 食べきれなかった料理の持ち帰りをできるようにしている	1	2	3	4
⑦ 食品ロスの量を把握している	1	2	3	4
⑧ フードバンクに寄贈している	1	2	3	4
⑨ その他（ ）	1	2	3	4

※製造日から賞味期限までの期間を 3 等分し、最初の 3 分の 1 の期間までに小売店に納品すること。

問 11 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」が令和 4 年 4 月 1 日に施行されました。プラスチックごみ対策として、貴事業所で取り組んでいることはありますか。それぞれの項目について、あてはまる番号 1～4 の中から 1 つだけ○で囲んでください。

項 目	既に取り組んでいる	取組を検討中	取り組む予定はない	当社には該当しない
① マイバッグの利用推奨	1	2	3	4
② マイボトル（タンブラー）の利用推奨	1	2	3	4
③ ワンウェイプラスチック製品（フォーク、ストロー等）の提供廃止、代替品への転換	1	2	3	4
④ 製品・容器へのプラスチック使用量の削減	1	2	3	4
⑤ 製品・容器への再生プラスチックやバイオプラスチックの使用	1	2	3	4
⑥ 製品や商品の包装の簡素化	1	2	3	4
⑦ プラスチック製品用回収 BOX の設置	1	2	3	4
⑧ 廃プラスチックをリサイクル業者を通じて再資源化	1	2	3	4
⑨ その他（ ）	1	2	3	4

◆市の支援や協力・連携について、お伺いします◆

問 12 貴事業所において、**環境活動に取り組んだことで得られた効果**は何ですか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 企業イメージ・信用性の向上
2. 業務の効率化によるコスト削減
3. 提供している製品・サービスの品質向上
4. 提供している製品・サービスの売上向上
5. 従業員の環境意識の向上
6. 特に効果はない
7. その他 ( )

問 13 貴事業所において、**環境活動を進めるにあたり、どのようなことが課題**であるとお考えですか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 消費者・利用者の環境に対する理解向上
2. 取引先の環境に対する理解向上
3. 従業員の環境に対する理解向上
4. 環境に関する情報の不足
5. コスト的な問題
6. 人材不足
7. 環境活動推進のための組織体制の整備
8. 企業間の協力・連携体制
9. 課題は特になし
10. その他 ( )

問 14 貴事業所が、**環境活動を進めるために、市が実施すると望ましいサポート等**はありますか。あてはまる番号を3つまで○で囲んでください。

1. 市のホームページや広報等での環境情報提供の充実
2. 事業所の環境活動に関する講演会やセミナーの開催
3. 事業所の環境活動推進に対しての融資や助成制度
4. 環境活動を実施している事業所への優遇措置（税制等）
5. 事業所の環境活動をPRする場の提供（イベントやキャンペーンの実施）
6. 事業所間での情報交換・連携体制を整備する場の提供
7. 産・学・民・官の協働による環境活動推進体制の整備
8. 事業所が行うべき環境配慮指針（ガイドライン）の作成
9. 特になし
10. その他 ( )

問 15 貴事業所では、地域社会の一員として、**地域の環境のためにどのような取組**をしていますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 環境に関する社会貢献的事業（環境イベント、植樹など）を主催している
2. 事業所周辺の清掃活動
3. 地域の清掃、美化、緑化活動などへの参加・協力
4. 地域の環境イベントなどへの参加・協力
5. 従業員の環境に関するボランティア活動支援
6. 環境保全団体等への支援や寄付
7. 近隣地域への環境情報提供
8. 生物多様性の保全活動（特定外来生物の駆除など）
9. 特に取り組んでいない
10. その他（ )

問 16 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、**協力、支援できる活動分野**はありますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 水辺や樹林など自然環境の保全対策
2. 動植物の保全と生き物の住める環境づくり
3. ごみの減量・分別やリサイクルの推進
4. 省エネルギー活動など温室効果ガス排出量の削減対策
5. 太陽光など再生可能エネルギーの活用推進
6. 環境教育・環境学習の推進
7. 環境イベントなどの参加
8. 特になし
9. その他（ )

問 17 貴事業所が、環境に関する地域貢献活動において、**協力、支援できる取組**はありますか。あてはまる番号すべてを○で囲んでください。

1. 寄付金、協賛金などの資金援助
2. 社員の派遣などの人的労力の支援
3. 自社製品の貸与、提供
4. 自社が保有するノウハウ、専門技術の提供
5. 自社が保有する会議室、ホール等の施設の提供
6. イベント企画、運営ノウハウの提供
7. パンフレット作成やウェブサイト運営など活動 PR、情報発信の支援
8. 特になし
9. その他（ )

◆最後に、環境に関わるご意見等があれば、ご自由にお書き下さい。◆

--

アンケートの質問は以上となります。  
ご協力いただき、ありがとうございました。  
お手数ですが、この調査票を返信用封筒に入れ、  
令和4年6月3日（金）までにご投函ください。

今後、市では新たな環境基本計画の策定を行うにあたり、より多くの方から広くご意見を伺う機会を設けたいと考えています。ご関心のある事業所様は、**お差支えない範囲**で下記にご連絡先をご記入ください。市よりご連絡させて頂く場合がございます。

① 貴事業所名：
② ご担当部署・ご担当者：
③ 所在地：
④ ご連絡先（e-mail）：

## 2. 集計表

### ①市民アンケート単純集計結果

#### 問1\_年齢

No.	カテゴリー名	n	%
1	10歳～20歳代	55	6.8%
2	30歳代	74	9.1%
3	40歳代	127	15.6%
4	50歳代	114	14.0%
5	60歳代	137	16.8%
6	70歳以上	305	37.5%
	無回答	2	0.2%
	不明	0	0.0%
	全体	814	100.0%

#### 問2\_居住年数

No.	カテゴリー名	n	%
1	2年-4年	47	5.8%
2	5年-9年	73	9.0%
3	10年-19年	144	17.7%
4	20年-29年	121	14.9%
5	30年以上	428	52.6%
	無回答	1	0.1%
	不明	0	0.0%
	全体	814	100.0%

#### 問3\_居住地域

No.	カテゴリー名	n	%
1	三芳野地区	59	7.2%
2	勝呂地区	92	11.3%
3	坂戸地区	476	58.5%
4	入西地区	98	12.0%
5	大家地区	86	10.6%
	無回答	2	0.2%
	不明	1	0.1%
	全体	814	100.0%

#### 問4\_住居形態

No.	カテゴリー名	n	%
1	一戸建て（持ち家）	607	74.6%
2	一戸建て（借家）	16	2.0%
3	集合住宅（持ち家）	78	9.6%
4	集合住宅（借家）	106	13.0%
5	社宅・寮	0	0.0%
6	その他	7	0.9%
	無回答	0	0.0%
	不明	0	0.0%
	全体	814	100.0%

問5\_世帯構成

No.	カテゴリー名	n	%
1	単身世帯	198	24.3%
2	夫婦のみ	249	30.6%
3	二世帯世帯	295	36.2%
4	三世帯世帯	20	2.5%
5	その他	51	6.3%
	無回答	1	0.1%
	不明	0	0.0%
	全体	814	100.0%

問6\_自動車所有台数

No.	カテゴリー名	n	%
1	なし	139	17.1%
2	1台	346	42.5%
3	2台	248	30.5%
4	3台以上	77	9.5%
	無回答	4	0.5%
	不明	0	0.0%
	全体	814	100.0%

問7\_坂戸市の環境についての満足度

	全体	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
問7_① 空気のきれいさ、さわやかさ	814	151	266	344	34	8	11	0
問7_② 水や水辺のきれいさ	814	83	228	360	99	23	19	2
問7_③ 静かで穏やかな生活環境	814	149	270	280	76	21	16	2
問7_④ 自然や生きものの豊かさ	814	110	285	332	52	14	16	5
問7_⑤ まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ	814	94	251	347	86	20	16	0
問7_⑥ ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境	814	55	198	336	167	44	13	1
問7_⑦ 移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）	814	80	177	287	182	73	15	0
問7_⑧ 4R活動の広がり	814	30	113	524	91	21	35	0
問7_⑨ 地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）	814	18	78	567	109	23	18	1
問7_⑩ 災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）	814	44	135	425	151	39	19	1
問7_⑪ 環境教育・学習の充実度	814	23	104	543	82	26	36	0
問7_⑫ 環境活動機会の多さ	814	18	71	573	97	27	28	0

	全体	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
問7_① 空気のきれいさ、さわやかさ	100.0%	18.6%	32.7%	42.3%	4.2%	1.0%	1.4%	0.0%
問7_② 水や水辺のきれいさ	100.0%	10.2%	28.0%	44.2%	12.2%	2.8%	2.3%	0.2%
問7_③ 静かで穏やかな生活環境	100.0%	18.3%	33.2%	34.4%	9.3%	2.6%	2.0%	0.2%
問7_④ 自然や生きものの豊かさ	100.0%	13.5%	35.0%	40.8%	6.4%	1.7%	2.0%	0.6%
問7_⑤ まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ	100.0%	11.5%	30.8%	42.6%	10.6%	2.5%	2.0%	0.0%
問7_⑥ ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境	100.0%	6.8%	24.3%	41.3%	20.5%	5.4%	1.6%	0.1%
問7_⑦ 移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）	100.0%	9.8%	21.7%	35.3%	22.4%	9.0%	1.8%	0.0%
問7_⑧ 4R活動の広がり	100.0%	3.7%	13.9%	64.4%	11.2%	2.6%	4.3%	0.0%
問7_⑨ 地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）	100.0%	2.2%	9.6%	69.7%	13.4%	2.8%	2.2%	0.1%
問7_⑩ 災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）	100.0%	5.4%	16.6%	52.2%	18.6%	4.8%	2.3%	0.1%
問7_⑪ 環境教育・学習の充実度	100.0%	2.8%	12.8%	66.7%	10.1%	3.2%	4.4%	0.0%
問7_⑫ 環境活動機会の多さ	100.0%	2.2%	8.7%	70.4%	11.9%	3.3%	3.4%	0.0%



問8\_坂戸市の環境の変化

		全体	よくなった	変わらない	悪くなった	わからない	無回答	不明
問8_①	空気のきれいさ、さわやかさ	814	43	523	82	149	17	0
問8_②	水や水辺のきれいさ	814	80	459	97	161	17	0
問8_③	静かで穏やかな生活環境	814	41	488	140	131	13	1
問8_④	自然や生きものの豊かさ	814	46	473	127	152	16	0
問8_⑤	まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ	814	67	488	101	142	16	0
問8_⑥	ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境	814	100	419	143	137	14	1
問8_⑦	移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）	814	92	518	61	129	14	0
問8_⑧	4R活動の広がり	814	90	457	24	219	23	1
問8_⑨	地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）	814	72	482	41	203	15	1
問8_⑩	災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）	814	99	468	50	176	20	1
問8_⑪	環境教育・学習の充実度	814	51	456	33	252	21	1
問8_⑫	環境活動機会の多さ	814	39	475	36	243	21	0

		全体	よくなった	変わらない	悪くなった	わからない	無回答	不明
問8_①	空気のきれいさ、さわやかさ	100.0%	5.3%	64.3%	10.1%	18.3%	2.1%	0.0%
問8_②	水や水辺のきれいさ	100.0%	9.8%	56.4%	11.9%	19.8%	2.1%	0.0%
問8_③	静かで穏やかな生活環境	100.0%	5.0%	60.0%	17.2%	16.1%	1.6%	0.1%
問8_④	自然や生きものの豊かさ	100.0%	5.7%	58.1%	15.6%	18.7%	2.0%	0.0%
問8_⑤	まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ	100.0%	8.2%	60.0%	12.4%	17.4%	2.0%	0.0%
問8_⑥	ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境	100.0%	12.3%	51.5%	17.6%	16.8%	1.7%	0.1%
問8_⑦	移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）	100.0%	11.3%	63.6%	7.5%	15.8%	1.7%	0.0%
問8_⑧	4R活動の広がり	100.0%	11.1%	56.1%	2.9%	26.9%	2.8%	0.1%
問8_⑨	地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）	100.0%	8.8%	59.2%	5.0%	24.9%	1.8%	0.1%
問8_⑩	災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）	100.0%	12.2%	57.5%	6.1%	21.6%	2.5%	0.1%
問8_⑪	環境教育・学習の充実度	100.0%	6.3%	56.0%	4.1%	31.0%	2.6%	0.1%
問8_⑫	環境活動機会の多さ	100.0%	4.8%	58.4%	4.4%	29.9%	2.6%	0.0%

問10\_気候変動の影響

No.	カテゴリー名	n	%
1	猛暑日や真夏日、熱帯夜が増えること	757	93.0%
2	豪雨（滝のように降る雨）や、雨の降らない日が増えること	651	80.0%
3	台風が強くなったり、これまでの進路から変化すること	595	73.1%
4	洪水、高潮・高波などの自然災害が増加すること	567	69.7%
5	熱中症が増加すること	641	78.7%
6	デング熱などの熱帯地域で発生する感染症が増加すること	306	37.6%
7	農作物の品質低下や生育障害、栽培適地が変化すること	531	65.2%
8	渇水が増加すること	395	48.5%
9	野生生物や植物の生息域が変化すること	542	66.6%
10	山地などの斜面崩壊など土砂災害のリスクが高くなること	507	62.3%
11	すべて知らない	7	0.9%
	無回答	17	2.1%
	不明	0	0.0%
	全体	814	100.0%

問11\_地球温暖化対策に関する設備機器等の導入状況

	全体	導入済 み	導入検 討中 (予定 含む)	予定は ない が、関 心はあ	関心は ない、 又は該 当しな	無回答	不明	
問11_①	LEDなどの高効率照明	814	566	90	120	16	21	1
問11_②	電力消費や待機電力の少ない家電製品	814	337	140	279	20	38	0
問11_③	ペアガラスや二重サッシなど気密性の高い窓・サッシ	814	292	48	367	85	21	1
問11_④	壁、床、天井などの断熱	814	263	40	373	102	36	0
問11_⑤	エコジョーズ、エコウィル、エコキュートなど、効率の良い給湯器	814	215	64	346	153	35	1
問11_⑥	家庭用燃料電池システム（エネファーム）	814	19	31	452	269	43	0
問11_⑦	住宅用太陽熱利用システム	814	33	14	414	319	34	0
問11_⑧	住宅用太陽光発電システム	814	89	12	396	286	31	0
問11_⑨	家庭用蓄電池システム	814	18	28	460	270	38	0
問11_⑩	HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）	814	7	11	368	378	50	0
問11_⑪	再生可能エネルギー、自然エネルギー由来の電力（電力会社の切り替え）	814	37	23	445	267	42	0
問11_⑫	PHV（プラグイン・ハイブリッド・カー）	814	60	39	369	300	46	0
問11_⑬	EV（電気自動車）	814	6	47	442	280	39	0
問11_⑭	地中熱利用システム	814	1	8	358	402	45	0
問11_⑮	ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)	814	6	8	324	429	47	0

	全体	導入済 み	導入検 討中 (予定 含む)	予定は ない が、関 心はあ	関心は ない、 又は該 当しな	無回答	不明	
問11_①	LEDなどの高効率照明	100.0%	69.5%	11.1%	14.7%	2.0%	2.6%	0.1%
問11_②	電力消費や待機電力の少ない家電製品	100.0%	41.4%	17.2%	34.3%	2.5%	4.7%	0.0%
問11_③	ペアガラスや二重サッシなど気密性の高い窓・サッシ	100.0%	35.9%	5.9%	45.1%	10.4%	2.6%	0.1%
問11_④	壁、床、天井などの断熱	100.0%	32.3%	4.9%	45.8%	12.5%	4.4%	0.0%
問11_⑤	エコジョーズ、エコウィル、エコキュートなど、効率の良い給湯器	100.0%	26.4%	7.9%	42.5%	18.8%	4.3%	0.1%
問11_⑥	家庭用燃料電池システム（エネファーム）	100.0%	2.3%	3.8%	55.5%	33.0%	5.3%	0.0%
問11_⑦	住宅用太陽熱利用システム	100.0%	4.1%	1.7%	50.9%	39.2%	4.2%	0.0%
問11_⑧	住宅用太陽光発電システム	100.0%	10.9%	1.5%	48.6%	35.1%	3.8%	0.0%
問11_⑨	家庭用蓄電池システム	100.0%	2.2%	3.4%	56.5%	33.2%	4.7%	0.0%
問11_⑩	HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）	100.0%	0.9%	1.4%	45.2%	46.4%	6.1%	0.0%
問11_⑪	再生可能エネルギー、自然エネルギー由来の電力（電力会社の切り替え）	100.0%	4.5%	2.8%	54.7%	32.8%	5.2%	0.0%
問11_⑫	PHV（プラグイン・ハイブリッド・カー）	100.0%	7.4%	4.8%	45.3%	36.9%	5.7%	0.0%
問11_⑬	EV（電気自動車）	100.0%	0.7%	5.8%	54.3%	34.4%	4.8%	0.0%
問11_⑭	地中熱利用システム	100.0%	0.1%	1.0%	44.0%	49.4%	5.5%	0.0%
問11_⑮	ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)	100.0%	0.7%	1.0%	39.8%	52.7%	5.8%	0.0%

問12\_温暖化対策に関心はない/該当しない理由

No.	カテゴリー名	n	%
1	初期コストがかかる	309	55.3%
2	効果がわからない	203	36.3%
3	借家や集合住宅のため設置できない	122	21.8%
4	どのようなものかわからない	205	36.7%
5	地球温暖化問題に関心がない	5	0.9%
6	特に理由はない	22	3.9%
7	その他	70	12.5%
	無回答	17	3.0%
	非該当	255	
	全体	559	100.0%

問13\_環境活動の取組状況

	全体	取り組んでいる	今後取り組みたい	取り組むのは難しい	無回答	不明
問13_① 不要な照明やテレビはこまめに消す	814	706	78	11	19	0
問13_② 冷暖房を使用するときは温度設定に気を付けている	814	711	64	21	18	0
問13_③ 家庭で使用した電気、ガス、ガソリンなどの状況を把握している	814	605	144	37	27	1
問13_④ 近くへの移動はできるだけ自転車を利用している	814	347	211	209	47	0
問13_⑤ 洗濯に風呂の残り湯を使用したり、植物の水やりに雨水を使用している	814	270	224	291	28	1
問13_⑥ 生ごみを減らすために食材は使いきる	814	539	203	46	25	1
問13_⑦ 外出の際、マイボトルを持参している	814	491	205	90	28	0
問13_⑧ 空き缶やびん、ペットボトル、古紙などの資源を分別している	814	782	12	4	16	0
問13_⑨ 油や調理くずは下水や浄化槽に流さない	814	717	65	12	19	1
問13_⑩ 近隣騒音（ピアノの音漏れなど）を防止している	814	513	150	85	66	0
問13_⑪ 環境にやさしいエコ・ドライブを実践している	814	456	196	84	78	0
問13_⑫ 自宅の植栽や緑のカーテンなど緑化をしている	814	322	257	197	38	0
問13_⑬ 環境ラベル、省エネラベルなどを参考にして環境に優しい商品を購入している	814	259	420	96	39	0
問13_⑭ 風水害に備えて自宅や職場周辺のハザードマップを確認している	814	511	231	41	31	0
問13_⑮ 暑さ指数(WBGT)を確認して、熱中症対策をしている	814	370	357	54	33	0
問13_⑯ 地域の資源集団回収に参加している	814	417	182	179	36	0
問13_⑰ 公園や川などの地域の清掃活動をしている	814	173	271	331	39	0
問13_⑱ 花植えや植樹などの地域の緑化活動をしている	814	116	277	383	38	0
問13_⑲ 樹林や水辺などの自然環境の保全活動をしている	814	37	291	445	41	0
問13_⑳ 環境に関する学習講座、講演会、自然観察会に参加している	814	18	286	468	42	0
問13_㉑ その他	814	11	16	123	664	0

	全体	取り組んでいる	今後取り組みたい	取り組むのは難しい	無回答	不明
問13_① 不要な照明やテレビはこまめに消す	100.0%	86.7%	9.6%	1.4%	2.3%	0.0%
問13_② 冷暖房を使用するときは温度設定に気を付けている	100.0%	87.3%	7.9%	2.6%	2.2%	0.0%
問13_③ 家庭で使用した電気、ガス、ガソリンなどの状況を把握している	100.0%	74.3%	17.7%	4.5%	3.3%	0.1%
問13_④ 近くへの移動はできるだけ自転車を利用している	100.0%	42.6%	25.9%	25.7%	5.8%	0.0%
問13_⑤ 洗濯に風呂の残り湯を使用したり、植物の水やりに雨水を使用している	100.0%	33.2%	27.5%	35.7%	3.4%	0.1%
問13_⑥ 生ごみを減らすために食材は使いきる	100.0%	66.2%	24.9%	5.7%	3.1%	0.1%
問13_⑦ 外出の際、マイボトルを持参している	100.0%	60.3%	25.2%	11.1%	3.4%	0.0%
問13_⑧ 空き缶やびん、ペットボトル、古紙などの資源を分別している	100.0%	96.1%	1.5%	0.5%	2.0%	0.0%
問13_⑨ 油や調理くずは下水や浄化槽に流さない	100.0%	88.1%	8.0%	1.5%	2.3%	0.1%
問13_⑩ 近隣騒音（ピアノの音漏れなど）を防止している	100.0%	63.0%	18.4%	10.4%	8.1%	0.0%
問13_⑪ 環境にやさしいエコ・ドライブを実践している	100.0%	56.0%	24.1%	10.3%	9.6%	0.0%
問13_⑫ 自宅の植栽や緑のカーテンなど緑化をしている	100.0%	39.6%	31.6%	24.2%	4.7%	0.0%
問13_⑬ 環境ラベル、省エネラベルなどを参考にして環境に優しい商品を購入している	100.0%	31.8%	51.6%	11.8%	4.8%	0.0%
問13_⑭ 風水害に備えて自宅や職場周辺のハザードマップを確認している	100.0%	62.8%	28.4%	5.0%	3.8%	0.0%
問13_⑮ 暑さ指数(WBGT)を確認して、熱中症対策をしている	100.0%	45.5%	43.9%	6.6%	4.1%	0.0%
問13_⑯ 地域の資源集団回収に参加している	100.0%	51.2%	22.4%	22.0%	4.4%	0.0%
問13_⑰ 公園や川などの地域の清掃活動をしている	100.0%	21.3%	33.3%	40.7%	4.8%	0.0%
問13_⑱ 花植えや植樹などの地域の緑化活動をしている	100.0%	14.3%	34.0%	47.1%	4.7%	0.0%
問13_⑲ 樹林や水辺などの自然環境の保全活動をしている	100.0%	4.5%	35.7%	54.7%	5.0%	0.0%
問13_⑳ 環境に関する学習講座、講演会、自然観察会に参加している	100.0%	2.2%	35.1%	57.5%	5.2%	0.0%
問13_㉑ その他	100.0%	1.4%	2.0%	15.1%	81.6%	0.0%

問14\_環境活動に取り組むのが難しい理由

No.	カテゴリー名	n	%
1	手間がかかる	200	32.9%
2	効果がわからない	61	10.0%
3	忘れてしまう	44	7.2%
4	特に理由はない	132	21.7%
5	その他	210	34.5%
	無回答	60	9.9%
	非該当	206	
	全体	608	100.0%

問15\_重点的に取り組むべき環境の取組

No.	カテゴリー名	n	%
1	大気、騒音・振動、悪臭などの公害対策	242	29.7%
2	土壌・地下水汚染や有害化学物質への対策	178	21.9%
3	河川等の水質改善、水循環の健全化	281	34.5%
4	まちの緑化の推進	206	25.3%
5	公園や広場などが多いゆとりのあるまちづくり	269	33.0%
6	ポイ捨てや不法投棄の防止などのまちの美化推進	317	38.9%
7	まちの景観の保全	129	15.8%
8	里山などの自然環境や水辺の環境保全	184	22.6%
9	貴重な動植物の保全と生き物が住み続けられる環境づくり	144	17.7%
10	ごみの減量・分別やりサイクルの推進	236	29.0%
11	食品ロスの削減	175	21.5%
12	プラスチックごみへの対策	166	20.4%
13	省エネルギーなどの温室効果ガス排出量の削減対策	86	10.6%
14	太陽光などの再生可能エネルギーの活用推進	141	17.3%
15	気候変動（異常気象）に伴う水害や土砂災害の軽減、健康被害への対策	326	40.0%
16	環境イベントや情報発信などによる意識啓発の推進	61	7.5%
17	環境教育・環境学習の充実	95	11.7%
18	市民や事業所が主体となって行う環境活動への支援	85	10.4%
19	その他	40	4.9%
	無回答	20	2.5%
	不明	18	2.2%
	全体	814	100.0%

問16\_積極的に進めるべき温暖化対策

No.	カテゴリー名	n	%
1	地球温暖化や気候変動に関する情報提供・PRの充実	252	31.0%
2	太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する助成等の充実	323	39.7%
3	温暖化対策に取り組んでいる事業所の優遇措置（税制等）の充実	133	16.3%
4	市施設や市内への太陽光など再生可能エネルギーの積極的な活用	354	43.5%
5	再生可能エネルギーを面的・効率的に利用できるまちづくり	276	33.9%
6	電気自動車（EV）充電設備の整備	175	21.5%
7	市民・事業者・市の連携による温室効果ガス排出抑制や削減のための仕組みづくり	228	28.0%
8	地球温暖化対策に積極的に取り組んでいる市民団体を応援する制度	94	11.5%
9	再エネ事業者や地域電力会社の活用	83	10.2%
10	その他	24	2.9%
	無回答	35	4.3%
	不明	12	1.5%
	全体	814	100.0%

問17\_環境情報の入手

No.	カテゴリー名	n	%
1	広報さかど	737	90.5%
2	市のホームページ	187	23.0%
3	市や自治会の掲示板	88	10.8%
4	市施設を利用した際のチラシ等	95	11.7%
5	町内会・自治会の回覧	310	38.1%
6	友人・知人から	52	6.4%
7	学校から	47	5.8%
8	市の公式SNS (Twitter、Facebook、YouTube、Instagram、LINEから)	39	4.8%
9	その他	23	2.8%
	無回答	15	1.8%
	不明	0	0.0%
	全体	814	100.0%

## ②事業者アンケート単純集計結果

### 問1\_業種

No.	カテゴリー名	n	%
1	農林水産業	1	2.0%
2	建設業	5	9.8%
3	製造業	10	19.6%
4	電気・ガス・熱供給業	2	3.9%
5	情報通信業	0	0.0%
6	運輸業	4	7.8%
7	卸売・小売業	9	17.6%
8	金融・保険業	2	3.9%
9	不動産業	0	0.0%
10	飲食・宿泊業	3	5.9%
11	医療・福祉	6	11.8%
12	教育・学習支援業	3	5.9%
13	サービス業	3	5.9%
14	その他	3	5.9%
	無回答	0	0.0%
	不明	0	0.0%
	全体	51	100.0%

### 問2\_従業員規模

No.	カテゴリー名	n	%
1	1～9人	7	13.7%
2	10～19人	6	11.8%
3	20～49人	15	29.4%
4	50～99人	11	21.6%
5	100人以上	12	23.5%
	無回答	0	0.0%
	不明	0	0.0%
	全体	51	100.0%

### 問3\_所在地

No.	カテゴリー名	n	%
1	三芳野地区	4	7.8%
2	勝呂地区	8	15.7%
3	坂戸地区	30	58.8%
4	入西地区	8	15.7%
5	大家地区	1	2.0%
	無回答	0	0.0%
	不明	0	0.0%
	全体	51	100.0%

問4\_建物形態

No.	カテゴリー名	n	%
1	所有物件（事業所独立）	35	68.6%
2	所有物件（自宅と兼用）	5	9.8%
3	賃貸、テナント	11	21.6%
	無回答	0	0.0%
	不明	0	0.0%
	全体	51	100.0%

問5\_事業年数

No.	カテゴリー名	n	%
1	5年未満	2	3.9%
2	5年～9年	6	11.8%
3	10年～19年	7	13.7%
4	20年～29年	8	15.7%
5	30年以上	28	54.9%
	無回答	0	0.0%
	不明	0	0.0%
	全体	51	100.0%

問6\_事業所で取り組んでいる環境活動

	全体	既に取り組んでいる	取組を検討中	取り組む予定はない	当社には該当しない	無回答	不明	
問6_①	大気汚染防止（設備等の設置など）	51	14	3	6	27	1	0
問6_②	排水対策の実施	51	21	2	6	22	0	0
問6_③	防音対策の実施（低騒音型機器の導入など）	51	18	4	8	21	0	0
問6_④	悪臭防止対策の実施	51	15	5	7	23	1	0
問6_⑤	有害物質の使用削減	51	14	4	7	26	0	0
問6_⑥	事業所敷地内や周辺の自然環境の保全・再生	51	31	4	10	6	0	0
問6_⑦	温室効果ガス排出量の把握・抑制	51	19	10	9	13	0	0
問6_⑧	特定フロンの使用削減	51	18	5	6	22	0	0
問6_⑨	電気やガス使用量の削減など省エネルギーの実践	51	40	5	4	2	0	0
問6_⑩	省エネルギー診断等の受診	51	12	11	24	4	0	0
問6_⑪	水の有効利用（雨水利用等）	51	2	8	32	9	0	0
問6_⑫	エコ・ドライブの実践	51	24	8	11	8	0	0
問6_⑬	共同輸配送等の物流の合理化	51	14	4	13	20	0	0
問6_⑭	廃棄物の減量化や有効利用、再利用	51	37	6	5	3	0	0
問6_⑮	使用済み製品や容器等の回収	51	33	7	2	8	1	0
問6_⑯	自社製品のリサイクル	51	8	7	9	27	0	0
問6_⑰	環境にやさしい商品の開発	51	12	5	7	27	0	0
問6_⑱	ISO14001やエコアクション21等のEMS（環境マネジメントシステム）の導入	51	13	4	23	10	1	0
問6_⑲	社員に対する環境教育の実施	51	28	10	10	3	0	0
問6_⑳	環境情報の開示（CSRレポート等）	51	14	6	19	12	0	0

	全体	既に取り組んでいる	取組を検討中	取り組む予定はない	当社には該当しない	無回答	不明	
問6_①	大気汚染防止（設備等の設置など）	100.0%	27.5%	5.9%	11.8%	52.9%	2.0%	0.0%
問6_②	排水対策の実施	100.0%	41.2%	3.9%	11.8%	43.1%	0.0%	0.0%
問6_③	防音対策の実施（低騒音型機器の導入など）	100.0%	35.3%	7.8%	15.7%	41.2%	0.0%	0.0%
問6_④	悪臭防止対策の実施	100.0%	29.4%	9.8%	13.7%	45.1%	2.0%	0.0%
問6_⑤	有害物質の使用削減	100.0%	27.5%	7.8%	13.7%	51.0%	0.0%	0.0%
問6_⑥	事業所敷地内や周辺の自然環境の保全・再生	100.0%	60.8%	7.8%	19.6%	11.8%	0.0%	0.0%
問6_⑦	温室効果ガス排出量の把握・抑制	100.0%	37.3%	19.6%	17.6%	25.5%	0.0%	0.0%
問6_⑧	特定フロンの使用削減	100.0%	35.3%	9.8%	11.8%	43.1%	0.0%	0.0%
問6_⑨	電気やガス使用量の削減など省エネルギーの実践	100.0%	78.4%	9.8%	7.8%	3.9%	0.0%	0.0%
問6_⑩	省エネルギー診断等の受診	100.0%	23.5%	21.6%	47.1%	7.8%	0.0%	0.0%
問6_⑪	水の有効利用（雨水利用等）	100.0%	3.9%	15.7%	62.7%	17.6%	0.0%	0.0%
問6_⑫	エコ・ドライブの実践	100.0%	47.1%	15.7%	21.6%	15.7%	0.0%	0.0%
問6_⑬	共同輸配送等の物流の合理化	100.0%	27.5%	7.8%	25.5%	39.2%	0.0%	0.0%
問6_⑭	廃棄物の減量化や有効利用、再利用	100.0%	72.5%	11.8%	9.8%	5.9%	0.0%	0.0%
問6_⑮	使用済み製品や容器等の回収	100.0%	64.7%	13.7%	3.9%	15.7%	2.0%	0.0%
問6_⑯	自社製品のリサイクル	100.0%	15.7%	13.7%	17.6%	52.9%	0.0%	0.0%
問6_⑰	環境にやさしい商品の開発	100.0%	23.5%	9.8%	13.7%	52.9%	0.0%	0.0%
問6_⑱	ISO14001やエコアクション21等のEMS（環境マネジメントシステム）の導入	100.0%	25.5%	7.8%	45.1%	19.6%	2.0%	0.0%
問6_⑲	社員に対する環境教育の実施	100.0%	54.9%	19.6%	19.6%	5.9%	0.0%	0.0%
問6_⑳	環境情報の開示（CSRレポート等）	100.0%	27.5%	11.8%	37.3%	23.5%	0.0%	0.0%



問7\_地球温暖化対策設備機器の導入状況

		全体	導入済 み	導入検 討中 (予定 含む)	導入予 定は ない が、関 心はあ る	導入予 定はな い	無回答	不明
問7_①	LEDなどの高効率照明	51	44	4	1	2	0	0
問7_②	省エネ性能の高いエアコン、モニター、PCなどの導入	51	26	14	8	3	0	0
問7_③	高効率ボイラー、モーターなどの動力機	51	9	4	14	24	0	0
問7_④	ヒートポンプ、潜熱回収、ガスエンジンなどの高効率空調機	51	10	5	13	23	0	0
問7_⑤	冷水・冷却水ポンプ、空調機などのインバーター制御	51	11	3	14	23	0	0
問7_⑥	コージェネレーションシステム	51	3	3	10	33	2	0
問7_⑦	建築物の省エネ性能の向上	51	11	7	15	18	0	0
問7_⑧	高効率な自家発電設備	51	10	4	13	23	0	1
問7_⑨	BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）	51	3	1	16	30	0	1
問7_⑩	PHV（プラグイン・ハイブリッド・カー）	51	2	4	19	26	0	0
問7_⑪	EV（電気自動車）	51	0	8	19	24	0	0
問7_⑫	太陽光発電システム	51	14	8	11	18	0	0
問7_⑬	蓄電池システム	51	6	6	16	23	0	0
問8_⑭	その他	51	0	0	1	17	33	0

		全体	導入済 み	導入検 討中 (予定 含む)	導入予 定は ない が、関 心はあ る	導入予 定はな い	無回答	不明
問7_①	LEDなどの高効率照明	100.0%	86.3%	7.8%	2.0%	3.9%	0.0%	0.0%
問7_②	省エネ性能の高いエアコン、モニター、PCなどの導入	100.0%	51.0%	27.5%	15.7%	5.9%	0.0%	0.0%
問7_③	高効率ボイラー、モーターなどの動力機	100.0%	17.6%	7.8%	27.5%	47.1%	0.0%	0.0%
問7_④	ヒートポンプ、潜熱回収、ガスエンジンなどの高効率空調機	100.0%	19.6%	9.8%	25.5%	45.1%	0.0%	0.0%
問7_⑤	冷水・冷却水ポンプ、空調機などのインバーター制御	100.0%	21.6%	5.9%	27.5%	45.1%	0.0%	0.0%
問7_⑥	コージェネレーションシステム	100.0%	5.9%	5.9%	19.6%	64.7%	3.9%	0.0%
問7_⑦	建築物の省エネ性能の向上	100.0%	21.6%	13.7%	29.4%	35.3%	0.0%	0.0%
問7_⑧	高効率な自家発電設備	100.0%	19.6%	7.8%	25.5%	45.1%	0.0%	2.0%
問7_⑨	BEMS（ビルエネルギーマネジメントシステム）	100.0%	5.9%	2.0%	31.4%	58.8%	0.0%	2.0%
問7_⑩	PHV（プラグイン・ハイブリッド・カー）	100.0%	3.9%	7.8%	37.3%	51.0%	0.0%	0.0%
問7_⑪	EV（電気自動車）	100.0%	0.0%	15.7%	37.3%	47.1%	0.0%	0.0%
問7_⑫	太陽光発電システム	100.0%	27.5%	15.7%	21.6%	35.3%	0.0%	0.0%
問7_⑬	蓄電池システム	100.0%	11.8%	11.8%	31.4%	45.1%	0.0%	0.0%
問8_⑭	その他	100.0%	0.0%	0.0%	2.0%	33.3%	64.7%	0.0%

問8\_脱炭素経営の取組状況

No.	カテゴリー名	全体	既に取 り組ん でいる	取組を 検討中 (予定 有)	予定は ない が、関 心はあ る	取り組 む予定 はない	無回答	不明
1	再生可能エネルギーなどを電源としたCO2排出係数※1の低い電力会社の利用	51	7	8	12	24	0	0
2	カーボンオフセット※2の利用（オフセット・クレジットの購入）	51	3	7	14	27	0	0
3	脱炭素経営に向けた計画や方針の作成	51	8	6	13	24	0	0
4	SBTの認定取得、RE100、TCFDなどへの参画	51	2	7	10	32	0	0
5	その他	51	0	1	1	17	32	0

No.	カテゴリー名	全体	既に取 り組ん でいる	取組を 検討中 (予定 有)	予定は ない が、関 心はあ る	取り組 む予定 はない	無回答	不明
1	再生可能エネルギーなどを電源としたCO2排出係数※1の低い電力会社の利用	100.0%	13.7%	15.7%	23.5%	47.1%	0.0%	0.0%
2	カーボンオフセット※2の利用（オフセット・クレジットの購入）	100.0%	5.9%	13.7%	27.5%	52.9%	0.0%	0.0%
3	脱炭素経営に向けた計画や方針の作成	100.0%	15.7%	11.8%	25.5%	47.1%	0.0%	0.0%
4	SBTの認定取得、RE100、TCFDなどへの参画	100.0%	3.9%	13.7%	19.6%	62.7%	0.0%	0.0%
5	その他	100.0%	0.0%	2.0%	2.0%	33.3%	62.7%	0.0%

問9\_市が重点的に取り組むべき地球温暖化対策

No.	カテゴリー名	n	%
1	地球温暖化や気候変動に関する情報提供・PRの充実	18	35.3%
2	太陽光発電設備や省エネ機器などの導入に対する助成等の充実	27	52.9%
3	温暖化対策に取り組んでいる事業所の優遇措置（税制等）の充実	17	33.3%
4	市施設や市内への太陽光など再生可能エネルギーの積極的な活用	21	41.2%
5	再生可能エネルギーを面的※・効率的に利用できるまちづくり	10	19.6%
6	電気自動車（EV）充電設備の整備	12	23.5%
7	市民・事業者・市の連携による温室効果ガス排出抑制や削減のための仕組みづくり	18	35.3%
8	地球温暖化対策に積極的に取り組んでいる市民団体を応援する制度	4	7.8%
9	再エネ事業者や地域電力会社の活用	3	5.9%
10	その他	1	2.0%
	無回答	2	3.9%
	不明	0	0.0%
	全体	51	100.0%

問10\_食品ロス対策の取組（全事業者）

	全体	既に取 り組ん でいる	取組を 検討中	取り組 む予定 はない	当社に は該当 しない	無回答	不明
問10_①	51	7	2	3	39	0	0
問10_②	51	11	1	1	38	0	0
問10_③	51	10	2	2	37	0	0
問10_④	51	3	3	4	41	0	0
問10_⑤	51	3	4	2	42	0	0
問10_⑥	51	3	1	4	43	0	0
問10_⑦	51	10	3	6	32	0	0
問10_⑧	51	3	4	6	37	0	1
問10_⑨	51	0	0	0	20	31	0

	全体	既に取 り組ん でいる	取組を 検討中	取り組 む予定 はない	当社に は該当 しない	無回答	不明
問10_①	100.0%	13.7%	3.9%	5.9%	76.5%	0.0%	0.0%
問10_②	100.0%	21.6%	2.0%	2.0%	74.5%	0.0%	0.0%
問10_③	100.0%	19.6%	3.9%	3.9%	72.5%	0.0%	0.0%
問10_④	100.0%	5.9%	5.9%	7.8%	80.4%	0.0%	0.0%
問10_⑤	100.0%	5.9%	7.8%	3.9%	82.4%	0.0%	0.0%
問10_⑥	100.0%	5.9%	2.0%	7.8%	84.3%	0.0%	0.0%
問10_⑦	100.0%	19.6%	5.9%	11.8%	62.7%	0.0%	0.0%
問10_⑧	100.0%	5.9%	7.8%	11.8%	72.5%	0.0%	2.0%
問10_⑨	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	39.2%	60.8%	0.0%

問10\_食品ロス対策の取組（対象事業者）

	全体	既に取 り組ん でいる	取組を 検討中	取り組 む予定 はない	無回答	不明
問10_①	12	7	2	3	0	0
問10_②	13	11	1	1	0	0
問10_③	14	10	2	2	0	0
問10_④	10	3	3	4	0	0
問10_⑤	9	3	4	2	0	0
問10_⑥	8	3	1	4	0	0
問10_⑦	19	10	3	6	0	0
問10_⑧	14	3	4	6	0	1
問10_⑨	31	0	0	0	31	0

	全体	既に取 り組ん でいる	取組を 検討中	取り組 む予定 はない	無回答	不明
問10_①	100.0%	58.3%	16.7%	25.0%	0.0%	0.0%
問10_②	100.0%	84.6%	7.7%	7.7%	0.0%	0.0%
問10_③	100.0%	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%
問10_④	100.0%	30.0%	30.0%	40.0%	0.0%	0.0%
問10_⑤	100.0%	33.3%	44.4%	22.2%	0.0%	0.0%
問10_⑥	100.0%	37.5%	12.5%	50.0%	0.0%	0.0%
問10_⑦	100.0%	52.6%	15.8%	31.6%	0.0%	0.0%
問10_⑧	100.0%	21.4%	28.6%	42.9%	0.0%	7.1%
問10_⑨	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

問11\_プラスチックごみ対策の取組（全事業者）

	全体	既に取 り組ん でいる	取組を 検討中	取り組 む予定 はない	当社に は該当 しない	無回答	不明
問11_① マイバッグの利用推奨	51	20	2	6	23	0	0
問11_② マイボトル（タンブラー）の利用推奨	51	11	5	10	25	0	0
問11_③ ワンウェイプラスチック製品（フォーク、ストロー等）の提供廃止、代替品への転換	51	6	7	8	30	0	0
問11_④ 製品・容器へのプラスチック使用量の削減	51	9	9	6	27	0	0
問11_⑤ 製品・容器への再生プラスチックやバイオプラスチックの使用	51	8	7	9	27	0	0
問11_⑥ 製品や商品の包装の簡素化	51	17	3	5	26	0	0
問11_⑦ プラスチック製品用回収BOXの設置	51	10	4	9	28	0	0
問11_⑧ 廃プラスチックをリサイクル業者を通じて再資源化	51	22	5	7	17	0	0
問11_⑨ その他	51	1	0	1	16	33	0

	全体	既に取 り組ん でいる	取組を 検討中	取り組 む予定 はない	当社に は該当 しない	無回答	不明
問11_① マイバッグの利用推奨	100.0%	39.2%	3.9%	11.8%	45.1%	0.0%	0.0%
問11_② マイボトル（タンブラー）の利用推奨	100.0%	21.6%	9.8%	19.6%	49.0%	0.0%	0.0%
問11_③ ワンウェイプラスチック製品（フォーク、ストロー等）の提供廃止、代替品への転換	100.0%	11.8%	13.7%	15.7%	58.8%	0.0%	0.0%
問11_④ 製品・容器へのプラスチック使用量の削減	100.0%	17.6%	17.6%	11.8%	52.9%	0.0%	0.0%
問11_⑤ 製品・容器への再生プラスチックやバイオプラスチックの使用	100.0%	15.7%	13.7%	17.6%	52.9%	0.0%	0.0%
問11_⑥ 製品や商品の包装の簡素化	100.0%	33.3%	5.9%	9.8%	51.0%	0.0%	0.0%
問11_⑦ プラスチック製品用回収BOXの設置	100.0%	19.6%	7.8%	17.6%	54.9%	0.0%	0.0%
問11_⑧ 廃プラスチックをリサイクル業者を通じて再資源化	100.0%	43.1%	9.8%	13.7%	33.3%	0.0%	0.0%
問11_⑨ その他	100.0%	2.0%	0.0%	2.0%	31.4%	64.7%	0.0%

問11\_プラスチックごみ対策の取組（対象事業者）

	全体	既に取 り組ん でいる	取組を 検討中	取り組 む予定 はない	無回答	不明
問11_① マイバッグの利用推奨	28	20	2	6	0	0
問11_② マイボトル（タンブラー）の利用推奨	26	11	5	10	0	0
問11_③ ワンウェイプラスチック製品（フォーク、ストロー等）の提供廃止、代替品への転換	21	6	7	8	0	0
問11_④ 製品・容器へのプラスチック使用量の削減	24	9	9	6	0	0
問11_⑤ 製品・容器への再生プラスチックやバイオプラスチックの使用	24	8	7	9	0	0
問11_⑥ 製品や商品の包装の簡素化	25	17	3	5	0	0
問11_⑦ プラスチック製品用回収BOXの設置	23	10	4	9	0	0
問11_⑧ 廃プラスチックをリサイクル業者を通じて再資源化	34	22	5	7	0	0
問11_⑨ その他	35	1	0	1	33	0

	全体	既に取 り組ん でいる	取組を 検討中	取り組 む予定 はない	無回答	不明
問11_① マイバッグの利用推奨	100.0%	71.4%	7.1%	21.4%	0.0%	0.0%
問11_② マイボトル（タンブラー）の利用推奨	100.0%	42.3%	19.2%	38.5%	0.0%	0.0%
問11_③ ワンウェイプラスチック製品（フォーク、ストロー等）の提供廃止、代替品への転換	100.0%	28.6%	33.3%	38.1%	0.0%	0.0%
問11_④ 製品・容器へのプラスチック使用量の削減	100.0%	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%
問11_⑤ 製品・容器への再生プラスチックやバイオプラスチックの使用	100.0%	33.3%	29.2%	37.5%	0.0%	0.0%
問11_⑥ 製品や商品の包装の簡素化	100.0%	68.0%	12.0%	20.0%	0.0%	0.0%
問11_⑦ プラスチック製品用回収BOXの設置	100.0%	43.5%	17.4%	39.1%	0.0%	0.0%
問11_⑧ 廃プラスチックをリサイクル業者を通じて再資源化	100.0%	64.7%	14.7%	20.6%	0.0%	0.0%
問11_⑨ その他	100.0%	2.9%	0.0%	2.9%	94.3%	0.0%

問12\_環境活動で得られた効果

No.	カテゴリー名	n	%
1	企業イメージ・信用性の向上	24	47.1%
2	業務の効率化によるコスト削減	16	31.4%
3	提供している製品・サービスの品質向上	4	7.8%
4	提供している製品・サービスの売上向上	1	2.0%
5	従業員の環境意識の向上	27	52.9%
6	特に効果はない	9	17.6%
7	その他	0	0.0%
	無回答	2	3.9%
	非該当	0	0.0%
	全体	51	100.0%

問13\_環境活動推進上の課題

No.	カテゴリー名	n	%
1	消費者・利用者の環境に対する理解向上	12	23.5%
2	取引先の環境に対する理解向上	6	11.8%
3	従業員の環境に対する理解向上	23	45.1%
4	環境に関する情報の不足	9	17.6%
5	コスト的な問題	34	66.7%
6	人材不足	15	29.4%
7	環境活動推進のための組織体制の整備	9	17.6%
8	企業間の協力・連携体制	3	5.9%
9	課題は特にない	4	7.8%
10	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	非該当	0	0.0%
	全体	51	100.0%

問14\_市が実施すると望ましいサポート

No.	カテゴリー名	n	%
1	市のホームページや広報等での環境情報提供の充実	16	31.4%
2	事業所の環境活動に関する講演会やセミナーの開催	9	17.6%
3	事業所の環境活動推進に対しての融資や助成制度	17	33.3%
4	環境活動を実施している事業所への優遇措置（税制等）	17	33.3%
5	事業所の環境活動をPRする場の提供（イベントやキャンペーンの実施）	6	11.8%
6	事業所間での情報交換・連携体制を整備する場の提供	8	15.7%
7	産・学・民・官の協働による環境活動推進体制の整備	9	17.6%
8	事業所が行うべき環境配慮指針（ガイドライン）の作成	11	21.6%
9	特になし	5	9.8%
10	その他	1	2.0%
	無回答	1	2.0%
	不明	1	2.0%
	全体	51	100.0%

問15\_地域の環境活動

No.	カテゴリー名	n	%
1	環境に関する社会貢献的事業（環境イベント、植樹など）を主催している	5	9.8%
2	事業所周辺の清掃活動	26	51.0%
3	地域の清掃、美化、緑化活動などへの参加・協力	15	29.4%
4	地域の環境イベントなどへの参加・協力	7	13.7%
5	従業員の環境に関するボランティア活動支援	3	5.9%
6	環境保全団体等への支援や寄付	6	11.8%
7	近隣地域への環境情報提供	1	2.0%
8	生物多様性の保全活動（特定外来生物の駆除など）	5	9.8%
9	特に取り組んでいない	16	31.4%
10	その他	1	2.0%
	無回答	1	2.0%
	不明	0	0.0%
	全体	51	100.0%

問16\_協力・支援できる活動分野

No.	カテゴリー名	n	%
1	水辺や樹林など自然環境の保全対策	7	13.7%
2	動植物の保全と生き物の住める環境づくり	4	7.8%
3	ごみの減量・分別やリサイクルの推進	38	74.5%
4	省エネルギー活動など温室効果ガス排出量の削減対策	19	37.3%
5	太陽光など再生可能エネルギーの活用推進	12	23.5%
6	環境教育・環境学習の推進	6	11.8%
7	環境イベントなどの参加	6	11.8%
8	特になし	8	15.7%
9	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	不明	0	0.0%
	全体	51	100.0%

問17\_協力・支援できる取組

No.	カテゴリー名	n	%
1	寄付金、協賛金などの資金援助	9	17.6%
2	社員の派遣などの人的労力の支援	8	15.7%
3	自社製品の貸与、提供	1	2.0%
4	自社が保有するノウハウ、専門技術の提供	3	5.9%
5	自社が保有する会議室、ホール等の施設の提供	4	7.8%
6	イベント企画、運営ノウハウの提供	0	0.0%
7	パンフレット作成やウェブサイト運営など活動PR、情報発信の支援	2	3.9%
8	特になし	29	56.9%
9	その他	1	2.0%
	無回答	3	5.9%
	不明	0	0.0%
	全体	51	100.0%

### ③市民アンケートクロス集計結果

#### 居住地域×満足度【①空気のきれいさ、さわやかさ】

		合計	問7_①空気のきれいさ、さわやかさ						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	151 18.6%	266 32.7%	344 42.3%	34 4.2%	8 1.0%	11 1.4%	0 0.0%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	12 20.3%	22 37.3%	21 35.6%	1 1.7%	1 1.7%	2 3.4%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	14 15.2%	33 35.9%	36 39.1%	5 5.4%	1 1.1%	3 3.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	76 16.0%	149 31.3%	221 46.4%	19 4.0%	5 1.1%	6 1.3%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	26 26.5%	29 29.6%	35 35.7%	7 7.1%	1 1.0%	0 0.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	22 25.6%	32 37.2%	30 34.9%	2 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%

#### 居住地域×満足度【②水や水辺のきれいさ】

		合計	問7_②水や水辺のきれいさ						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	83 10.2%	228 28.0%	360 44.2%	99 12.2%	23 2.8%	19 2.3%	2 0.2%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	4 6.8%	23 39.0%	21 35.6%	6 10.2%	3 5.1%	2 3.4%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	8 8.7%	22 23.9%	40 43.5%	13 14.1%	5 5.4%	4 4.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	50 10.5%	125 26.3%	220 46.2%	58 12.2%	12 2.5%	9 1.9%	2 0.4%
	入西地区	98 100.0%	12 12.2%	26 26.5%	38 38.8%	16 16.3%	3 3.1%	3 3.1%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	9 10.5%	30 34.9%	40 46.5%	6 7.0%	0 0.0%	1 1.2%	0 0.0%

#### 居住地域×満足度【③静かで穏やかな生活環境】

		合計	問7_③静かで穏やかな生活環境						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	149 18.3%	270 33.2%	280 34.4%	76 9.3%	21 2.6%	16 2.0%	2 0.2%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	12 20.3%	22 37.3%	18 30.5%	4 6.8%	1 1.7%	2 3.4%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	14 15.2%	32 34.8%	33 35.9%	7 7.6%	2 2.2%	4 4.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	67 14.1%	151 31.7%	187 39.3%	48 10.1%	15 3.2%	7 1.5%	1 0.2%
	入西地区	98 100.0%	26 26.5%	35 35.7%	18 18.4%	14 14.3%	1 1.0%	3 3.1%	1 1.0%
	大家地区	86 100.0%	28 32.6%	30 34.9%	23 26.7%	3 3.5%	2 2.3%	0 0.0%	0 0.0%

居住地域×満足度【④自然や生きものの豊かさ】

		合計	問7_④自然や生きものの豊かさ						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	110 13.5%	285 35.0%	332 40.8%	52 6.4%	14 1.7%	16 2.0%	5 0.6%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	10 16.9%	27 45.8%	17 28.8%	3 5.1%	1 1.7%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	10 10.9%	26 28.3%	39 42.4%	10 10.9%	4 4.3%	3 3.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	56 11.8%	154 32.4%	214 45.0%	31 6.5%	8 1.7%	10 2.1%	3 0.6%
	入西地区	98 100.0%	18 18.4%	36 36.7%	36 36.7%	5 5.1%	0 0.0%	2 2.0%	1 1.0%
	大家地区	86 100.0%	16 18.6%	40 46.5%	25 29.1%	3 3.5%	1 1.2%	0 0.0%	1 1.2%

居住地域×満足度【⑤まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ】

		合計	問7_⑤まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	94 11.5%	251 30.8%	347 42.6%	86 10.6%	20 2.5%	16 2.0%	0 0.0%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	7 11.9%	20 33.9%	24 40.7%	6 10.2%	1 1.7%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	5 5.4%	24 26.1%	47 51.1%	8 8.7%	5 5.4%	3 3.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	56 11.8%	145 30.5%	196 41.2%	59 12.4%	11 2.3%	9 1.9%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	18 18.4%	36 36.7%	34 34.7%	6 6.1%	2 2.0%	2 2.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	8 9.3%	25 29.1%	44 51.2%	7 8.1%	1 1.2%	1 1.2%	0 0.0%

居住地域×満足度【⑥ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境】

		合計	問7_⑥ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	55 6.8%	198 24.3%	336 41.3%	167 20.5%	44 5.4%	13 1.6%	1 0.1%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	0 0.0%	10 16.9%	28 47.5%	17 28.8%	3 5.1%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	4 4.3%	16 17.4%	42 45.7%	19 20.7%	8 8.7%	3 3.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	34 7.1%	118 24.8%	203 42.6%	91 19.1%	22 4.6%	7 1.5%	1 0.2%
	入西地区	98 100.0%	12 12.2%	28 28.6%	30 30.6%	23 23.5%	4 4.1%	1 1.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	4 4.7%	25 29.1%	32 37.2%	17 19.8%	7 8.1%	1 1.2%	0 0.0%



居住地域×満足度【⑦移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）】

		合計	問7_⑦移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	80 9.8%	177 21.7%	287 35.3%	182 22.4%	73 9.0%	15 1.8%	0 0.0%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	0 0.0%	7 11.9%	25 42.4%	13 22.0%	13 22.0%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	6 6.5%	8 8.7%	33 35.9%	29 31.5%	13 14.1%	3 3.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	65 13.7%	132 27.7%	177 37.2%	78 16.4%	14 2.9%	10 2.1%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	5 5.1%	19 19.4%	31 31.6%	28 28.6%	14 14.3%	1 1.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	4 4.7%	11 12.8%	19 22.1%	33 38.4%	19 22.1%	0 0.0%	0 0.0%

居住地域×満足度【⑧4R活動の広がり】

		合計	問7_⑧4R活動の広がり						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	30 3.7%	113 13.9%	524 64.4%	91 11.2%	21 2.6%	35 4.3%	0 0.0%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	1 1.7%	6 10.2%	46 78.0%	4 6.8%	1 1.7%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	1 1.1%	12 13.0%	58 63.0%	13 14.1%	1 1.1%	7 7.6%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	21 4.4%	66 13.9%	318 66.8%	44 9.2%	10 2.1%	17 3.6%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	6 6.1%	14 14.3%	57 58.2%	15 15.3%	2 2.0%	4 4.1%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	1 1.2%	15 17.4%	43 50.0%	15 17.4%	6 7.0%	6 7.0%	0 0.0%

居住地域×満足度【⑨地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）】

		合計	問7_⑨地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	18 2.2%	78 9.6%	567 69.7%	109 13.4%	23 2.8%	18 2.2%	1 0.1%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	1 1.7%	3 5.1%	44 74.6%	7 11.9%	3 5.1%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	1 1.1%	10 10.9%	60 65.2%	12 13.0%	3 3.3%	6 6.5%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	12 2.5%	46 9.7%	334 70.2%	63 13.2%	12 2.5%	8 1.7%	1 0.2%
	入西地区	98 100.0%	3 3.1%	10 10.2%	70 71.4%	11 11.2%	2 2.0%	2 2.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	1 1.2%	8 9.3%	58 67.4%	15 17.4%	3 3.5%	1 1.2%	0 0.0%

居住地域×満足度【⑩災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）】

		合計	問7_⑩災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	44 5.4%	135 16.6%	425 52.2%	151 18.6%	39 4.8%	19 2.3%	1 0.1%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	1 1.7%	3 5.1%	31 52.5%	15 25.4%	8 13.6%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	5 5.4%	11 12.0%	43 46.7%	22 23.9%	6 6.5%	5 5.4%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	27 5.7%	86 18.1%	262 55.0%	78 16.4%	12 2.5%	10 2.1%	1 0.2%
	入西地区	98 100.0%	5 5.1%	16 16.3%	50 51.0%	17 17.3%	7 7.1%	3 3.1%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	6 7.0%	18 20.9%	38 44.2%	18 20.9%	6 7.0%	0 0.0%	0 0.0%

居住地域×満足度【⑪環境教育・学習の充実度】

		合計	問7_⑪環境教育・学習の充実度						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	23 2.8%	104 12.8%	543 66.7%	82 10.1%	26 3.2%	36 4.4%	0 0.0%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	2 3.4%	5 8.5%	38 64.4%	7 11.9%	4 6.8%	3 5.1%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	0 0.0%	7 7.6%	64 69.6%	13 14.1%	2 2.2%	6 6.5%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	16 3.4%	63 13.2%	329 69.1%	43 9.0%	8 1.7%	17 3.6%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	3 3.1%	15 15.3%	64 65.3%	8 8.2%	4 4.1%	4 4.1%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	2 2.3%	14 16.3%	46 53.5%	11 12.8%	7 8.1%	6 7.0%	0 0.0%

居住地域×満足度【⑫環境活動機会の多さ】

		合計	問7_⑫環境活動機会の多さ						
			満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	無回答	不明
全体		814 100.0%	18 2.2%	71 8.7%	573 70.4%	97 11.9%	27 3.3%	28 3.4%	0 0.0%
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	1 1.7%	2 3.4%	43 72.9%	8 13.6%	2 3.4%	3 5.1%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	1 1.1%	5 5.4%	64 69.6%	16 17.4%	1 1.1%	5 5.4%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	11 2.3%	41 8.6%	345 72.5%	53 11.1%	12 2.5%	14 2.9%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	4 4.1%	9 9.2%	65 66.3%	13 13.3%	3 3.1%	4 4.1%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	1 1.2%	13 15.1%	55 64.0%	7 8.1%	8 9.3%	2 2.3%	0 0.0%

居住地域×環境の変化【①空気のきれいさ、さわやかさ】

		合計	問8_①空気のきれいさ、さわやかさ					無回答	不明
			よくなった	変わらない	悪くなった	わからない			
全体		814 100.0%	43 5.3%	523 64.3%	82 10.1%	149 18.3%	17 2.1%	0 0.0%	
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	4 6.8%	40 67.8%	5 8.5%	9 15.3%	1 1.7%	0 0.0%	
	勝呂地区	92 100.0%	6 6.5%	51 55.4%	12 13.0%	21 22.8%	2 2.2%	0 0.0%	
	坂戸地区	476 100.0%	27 5.7%	295 62.0%	50 10.5%	92 19.3%	12 2.5%	0 0.0%	
	入西地区	98 100.0%	2 2.0%	69 70.4%	10 10.2%	16 16.3%	1 1.0%	0 0.0%	
	大家地区	86 100.0%	4 4.7%	65 75.6%	5 5.8%	11 12.8%	1 1.2%	0 0.0%	

居住地域×環境の変化【②水や水辺のきれいさ】

		合計	問8_②水や水辺のきれいさ					無回答	不明
			よくなった	変わらない	悪くなった	わからない			
全体		814 100.0%	80 9.8%	459 56.4%	97 11.9%	161 19.8%	17 2.1%	0 0.0%	
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	3 5.1%	37 62.7%	9 15.3%	9 15.3%	1 1.7%	0 0.0%	
	勝呂地区	92 100.0%	7 7.6%	54 58.7%	8 8.7%	20 21.7%	3 3.3%	0 0.0%	
	坂戸地区	476 100.0%	45 9.5%	261 54.8%	56 11.8%	102 21.4%	12 2.5%	0 0.0%	
	入西地区	98 100.0%	10 10.2%	56 57.1%	14 14.3%	17 17.3%	1 1.0%	0 0.0%	
	大家地区	86 100.0%	15 17.4%	51 59.3%	8 9.3%	12 14.0%	0 0.0%	0 0.0%	

居住地域×環境の変化【③静かで穏やかな生活環境】

		合計	問8_③静かで穏やかな生活環境					無回答	不明
			よくなった	変わらない	悪くなった	わからない			
全体		814 100.0%	41 5.0%	488 60.0%	140 17.2%	131 16.1%	13 1.6%	1 0.1%	
問3_居住地域	三芳野地区	59 100.0%	3 5.1%	36 61.0%	11 18.6%	8 13.6%	1 1.7%	0 0.0%	
	勝呂地区	92 100.0%	8 8.7%	43 46.7%	21 22.8%	19 20.7%	1 1.1%	0 0.0%	
	坂戸地区	476 100.0%	26 5.5%	285 59.9%	73 15.3%	81 17.0%	10 2.1%	1 0.2%	
	入西地区	98 100.0%	1 1.0%	57 58.2%	25 25.5%	15 15.3%	0 0.0%	0 0.0%	
	大家地区	86 100.0%	2 2.3%	66 76.7%	9 10.5%	8 9.3%	1 1.2%	0 0.0%	

居住地域×環境の変化【④自然や生きものの豊かさ】

		合計	問8_④自然や生きものの豊かさ					不明
			よく なった	変わら ない	悪く なった	わから ない	無回答	
全体		814 100.0%	46 5.7%	473 58.1%	127 15.6%	152 18.7%	16 2.0%	0 0.0%
問3_居 住地域	三芳野地区	59 100.0%	3 5.1%	36 61.0%	10 16.9%	9 15.3%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	6 6.5%	43 46.7%	20 21.7%	20 21.7%	3 3.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	28 5.9%	274 57.6%	70 14.7%	93 19.5%	11 2.3%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	3 3.1%	62 63.3%	15 15.3%	17 17.3%	1 1.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	5 5.8%	57 66.3%	11 12.8%	13 15.1%	0 0.0%	0 0.0%

居住地域×環境の変化【⑤まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ】

		合計	問8_⑤まちなかのみどり（街路樹、公園）の豊かさ					不明
			よく なった	変わら ない	悪く なった	わから ない	無回答	
全体		814 100.0%	67 8.2%	488 60.0%	101 12.4%	142 17.4%	16 2.0%	0 0.0%
問3_居 住地域	三芳野地区	59 100.0%	3 5.1%	39 66.1%	6 10.2%	10 16.9%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	5 5.4%	47 51.1%	17 18.5%	20 21.7%	3 3.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	44 9.2%	274 57.6%	61 12.8%	86 18.1%	11 2.3%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	12 12.2%	58 59.2%	13 13.3%	14 14.3%	1 1.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	2 2.3%	68 79.1%	4 4.7%	12 14.0%	0 0.0%	0 0.0%

居住地域×環境の変化【⑥ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境】

		合計	問8_⑥ごみ（ポイ捨て・不法投棄）が落ちていない生活環境					不明
			よく なった	変わら ない	悪く なった	わから ない	無回答	
全体		814 100.0%	100 12.3%	419 51.5%	143 17.6%	137 16.8%	14 1.7%	1 0.1%
問3_居 住地域	三芳野地区	59 100.0%	4 6.8%	30 50.8%	13 22.0%	11 18.6%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	11 12.0%	43 46.7%	18 19.6%	17 18.5%	3 3.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	65 13.7%	243 51.1%	72 15.1%	86 18.1%	9 1.9%	1 0.2%
	入西地区	98 100.0%	9 9.2%	54 55.1%	21 21.4%	13 13.3%	1 1.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	10 11.6%	49 57.0%	18 20.9%	9 10.5%	0 0.0%	0 0.0%

居住地域×環境の変化【⑦移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）】

		合計	問8_⑦移動のしやすさ（公共交通機関、自転車の利用など）					不明
			よく なった	変わら ない	悪く なった	わから ない	無回答	
全体		814 100.0%	92 11.3%	518 63.6%	61 7.5%	129 15.8%	14 1.7%	0 0.0%
問3_居 住地域	三芳野地区	59 100.0%	5 8.5%	35 59.3%	11 18.6%	7 11.9%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	9 9.8%	54 58.7%	12 13.0%	15 16.3%	2 2.2%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	62 13.0%	303 63.7%	19 4.0%	83 17.4%	9 1.9%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	12 12.2%	62 63.3%	9 9.2%	14 14.3%	1 1.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	3 3.5%	62 72.1%	10 11.6%	10 11.6%	1 1.2%	0 0.0%

居住地域×環境の変化【⑧4R活動の広がり】

		合計	問8_⑧4R活動の広がり					不明
			よく なった	変わら ない	悪く なった	わから ない	無回答	
全体		814 100.0%	90 11.1%	457 56.1%	24 2.9%	219 26.9%	23 2.8%	1 0.1%
問3_居 住地域	三芳野地区	59 100.0%	7 11.9%	31 52.5%	2 3.4%	18 30.5%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	12 13.0%	44 47.8%	1 1.1%	30 32.6%	5 5.4%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	53 11.1%	268 56.3%	15 3.2%	128 26.9%	11 2.3%	1 0.2%
	入西地区	98 100.0%	9 9.2%	59 60.2%	5 5.1%	21 21.4%	4 4.1%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	8 9.3%	53 61.6%	1 1.2%	22 25.6%	2 2.3%	0 0.0%

居住地域×環境の変化【⑨地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）】

		合計	問8_⑨地球温暖化に配慮した暮らし（省エネ、再エネなど）					不明
			よく なった	変わら ない	悪く なった	わから ない	無回答	
全体		814 100.0%	72 8.8%	482 59.2%	41 5.0%	203 24.9%	15 1.8%	1 0.1%
問3_居 住地域	三芳野地区	59 100.0%	4 6.8%	36 61.0%	4 6.8%	14 23.7%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	8 8.7%	50 54.3%	6 6.5%	25 27.2%	3 3.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	42 8.8%	277 58.2%	23 4.8%	124 26.1%	9 1.9%	1 0.2%
	入西地区	98 100.0%	14 14.3%	59 60.2%	4 4.1%	20 20.4%	1 1.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	4 4.7%	58 67.4%	3 3.5%	20 23.3%	1 1.2%	0 0.0%

居住地域×環境の変化【⑩災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）】

		合計	問8_⑩災害などからの安全性（風水害対策、熱中症対策など）					不明
			よく なった	変わら ない	悪く なった	わから ない	無回答	
全体		814 100.0%	99 12.2%	468 57.5%	50 6.1%	176 21.6%	20 2.5%	1 0.1%
問3_居 住地域	三芳野地区	59 100.0%	6 10.2%	29 49.2%	10 16.9%	13 22.0%	1 1.7%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	13 14.1%	48 52.2%	6 6.5%	21 22.8%	3 3.3%	1 1.1%
	坂戸地区	476 100.0%	58 12.2%	272 57.1%	23 4.8%	110 23.1%	13 2.7%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	14 14.3%	60 61.2%	6 6.1%	16 16.3%	2 2.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	8 9.3%	58 67.4%	5 5.8%	15 17.4%	0 0.0%	0 0.0%

居住地域×環境の変化【⑪環境教育・学習の充実度】

		合計	問8_⑪環境教育・学習の充実度					不明
			よく なった	変わら ない	悪く なった	わから ない	無回答	
全体		814 100.0%	51 6.3%	456 56.0%	33 4.1%	252 31.0%	21 2.6%	1 0.1%
問3_居 住地域	三芳野地区	59 100.0%	2 3.4%	32 54.2%	2 3.4%	20 33.9%	3 5.1%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	3 3.3%	52 56.5%	2 2.2%	31 33.7%	4 4.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	31 6.5%	265 55.7%	18 3.8%	152 31.9%	9 1.9%	1 0.2%
	入西地区	98 100.0%	7 7.1%	61 62.2%	4 4.1%	24 24.5%	2 2.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	8 9.3%	46 53.5%	7 8.1%	23 26.7%	2 2.3%	0 0.0%

居住地域×環境の変化【⑫環境活動機会の多さ】

		合計	問8_⑫環境活動機会の多さ					不明
			よく なった	変わら ない	悪く なった	わから ない	無回答	
全体		814 100.0%	39 4.8%	475 58.4%	36 4.4%	243 29.9%	21 2.6%	0 0.0%
問3_居 住地域	三芳野地区	59 100.0%	2 3.4%	34 57.6%	1 1.7%	19 32.2%	3 5.1%	0 0.0%
	勝呂地区	92 100.0%	5 5.4%	53 57.6%	4 4.3%	27 29.3%	3 3.3%	0 0.0%
	坂戸地区	476 100.0%	22 4.6%	276 58.0%	20 4.2%	148 31.1%	10 2.1%	0 0.0%
	入西地区	98 100.0%	7 7.1%	60 61.2%	5 5.1%	24 24.5%	2 2.0%	0 0.0%
	大家地区	86 100.0%	3 3.5%	52 60.5%	6 7.0%	23 26.7%	2 2.3%	0 0.0%

### 3. 用語集

#### 4R

循環型社会を形成する基本的な取組である 3R (Reduce (リデュース) : 発生抑制、Reuse (リユース) : 再使用、Recycle (リサイクル) : 再生使用) に「Refuse (リフューズ) : 発生回避」を加えた、出た「ごみ」をどうするかではなく、始めから「ごみ」を出さないように心がけることも含めた取組。

#### 家庭用燃料電池システム

都市ガスや LP ガス等から作りだした水素と空気中の酸素を化学反応させて発電する設備機器。発電時に発生する熱を給湯に利用するため、エネルギーロスが少なく、CO<sub>2</sub> 発生量も少ない。また、停電時にも自立電源として使用することができる。

#### HEMS (ホームエネルギーマネジメントシステム)

家庭のエネルギーを効率よくコントロールするシステム。エアコンや給湯器、照明や情報家電などのエネルギー消費量を可視化し、積極的な制御を行うことで、省エネやピークカットの効果を狙う仕組み。

#### PHV (プラグイン・ハイブリッド・カー)

ガソリンエンジンとモーター・バッテリーを搭載した自動車。外部電源から充電が可能で、大容量のバッテリーを搭載しているためモーターで走行できる距離が長く、通常のハイブリッド車よりも温暖化対策効果が高い。

#### EV (電気自動車)

搭載された大容量バッテリーに外部電源から充電し、充電された電気で走行する自動車。ガソリンを使用しないため、走行時に温室効果ガスを排出することがなく、温暖化対策効果が高い。

#### 地中熱利用システム

地中熱ヒートポンプシステムなど、地表から 10m 以深にある安定した熱エネルギーを冷暖房や給湯、融雪などに利用した仕組み。

#### ZEH (ネット・ゼロ・エネルギーハウス)

高断熱及び高効率な省エネルギー設備を備え、再生可能エネルギーにより年間の一次エネルギー消費量が正味ゼロまたはマイナスの住宅。住宅には、太陽光発電設備等の創エネ設備があることが原則。

#### 暑さ指数 (WBGT)

湿球黒球温度 (Wet Bulb Globe Temperature) のことで、人体と外気との熱のやりとり (熱収支) に着目し、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射など周辺の熱環境、③気温の 3 つを取り入れた指標。暑さ指数が 28 (厳重警戒) を超えると熱中症患者が著しく増加するとされており、暑さ指数 25~28 は「警戒」、暑さ指数 28~31 は「厳重警戒 (激しい運動は中止)」暑さ指数 31 以上は「危険 (運動は原則禁止)」と定められている。

#### EMS (環境マネジメントシステム)

事業組織が環境負荷低減を行うための管理の仕組み。組織のトップが方針を定め、個々の部門が計画 (Plan) をたてて実行 (Do) し、点検評価 (Check)、見直し (Action) を行う仕組みで、この PDCA サイクルを繰り返し行うことで継続的な改善を図ることができる。代表的なものに ISO14001 やエコアクション 21、エコステージなどがある。

#### ISO14001

国際標準化機構 (ISO) が策定した環境マネジメントシステムの国際認証規格。

## エコアクション 21

環境省が定めた環境マネジメントシステムの第三者認証・登録制度。

## CSR レポート

CSR (Corporate Social Responsibility : 企業の社会的責任) の考え方に基づいて行う社会的な取組をまとめた報告書。一般的に「環境 (Environment)」、「社会 (Social)」、「ガバナンス (Governance)」という3つの側面から作成される。サステナビリティ報告書、サステナビリティレポートとも呼ばれる。

## 脱炭素経営

事業所から排出される温室効果ガスを実質ゼロに近づけ、カーボンニュートラルを目指すこと。また、そのために企業が経営戦略や事業方針を策定すること。

## カーボンニュートラル

人為的に排出される CO<sub>2</sub> (二酸化炭素) と森林などで吸収される CO<sub>2</sub> が同じ量となり、排出量の合計が実質的にゼロとなること。

## CO<sub>2</sub> 排出係数

電気の供給 1kWh あたりどれだけの CO<sub>2</sub> (二酸化炭素) を排出したかを推し測る指標。排出係数の数字が小さい (低い) ほど、CO<sub>2</sub> 排出量が少なくなる。

## カーボンオフセット

事業等から排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資することなどにより、排出される温室効果ガスを埋め合わせること。

## SBT (Science Based Targets)

パリ協定に基づき、産業革命時期比の気温上昇を「2℃未満」にするために、企業が

気候化学 (IPCC) に基づく削減シナリオと整合した削減目標を設定すること。

## RE100

Renewable Energy 100%のことで、企業活動に必要な電力を 100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が加盟するイニシアチブ。

## TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures)

気候関連財務情報開示タスクフォースのことで、企業等に対し、気候変動関連リスク及び機会に関する4つの項目 (ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標) について開示することを推奨している。

## 1/3 ルール

製造日から賞味期限までの期間を3等分し、最初の3分の1の期間までに小売店に納品すること。

## フードバンク

安全に食べられるのに包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で、流通に出すことができない食品を企業が寄贈し、必要としている施設や団体、困窮世帯に無償で提供する活動。一般家庭からも食品の提供が可能。

## ワンウェイプラスチック

商品を購入した時についてくるストロー、フォークやスプーン、宿泊施設の歯ブラシやカミソリ等、一度使用されただけで廃棄が想定される使い捨てのプラスチック製品。

## バイオプラスチック

植物などの再生可能な有機資源を原料とするバイオマスプラスチックと微生物等の働きで最終的に二酸化炭素と水にまで分解する生分解性プラスチックの総称。



## 坂戸市の環境に関する意識調査報告書

令和4（2022）年8月発行

発行 坂戸市

編集 環境産業部環境政策課

〒350-0292 埼玉県坂戸市千代田 1-1-1

電話 049-283-1447

e-mail sakado41@city.sakado.lg.jp

ホームページ <https://www.city.sakado.lg.jp/soshiki/20/>